

香川県内大学・短期大学・高等専門学校出前講座等一覧
2026 年度版

大学・地域共創プラットフォーム香川

○大学・地域共創プラットフォーム香川とは

香川県内の大学、短期大学及び高等専門学校を基点に、地域の各主体が知見を共有し、連携してこれからの地域を支える観点から、産業界（各経済団体）、行政（県及び8市9町）等を加えた産官学のネットワークを形成し、地域社会・地域経済を支える人材の育成・定着及びその人材が活躍する場の形成に向けた議論と実践による共創を通じて、地域社会の発展に寄与することを目的として設立された組織です。

○出前講座とは

県内の大学・短期大学・高等専門学校（「県内大学等」）では、様々な分野で教育・研究を行っており、主に県内の高校生（一部、小学生・中学生を対象とした講座もあります。）を対象として、県内大学等教員が高等学校等に出向いて講義を行う出前講座等を実施しております。各校様々な分野での出前講座等を提供しておりますので、興味のある講座がありましたら、是非、ご活用ください。

○出前講座等の提供校

- 香川大学
- 香川県立保健医療大学
- 四国学院大学
- 高松大学
- 徳島文理大学高松駅キャンパス
- 香川短期大学
- 高松短期大学
- せとうち観光専門職短期大学
- 香川高等専門学校（香川高等専門学校については、一覧を作成しておりませんので、問合せ・申込先一覧をご確認の上、同校に直接お問い合わせください。）

○申込方法

「出前講座等の問合せ・申込先一覧および申し込み様式」の1ページ目に、各県内大学等の担当窓口と申込方法を記載していますので、各県内大学等の担当窓口へ直接お申し込みください。

大学・地域共創プラットフォーム香川 出前講座担当（せとうち観光専門職短期大学）

TEL：087-899-7011 / FAX：087-899-7022

※出前講座等の申込は、各県内大学等の担当窓口までお申し込みください。

目 次

県内大学等が提供する出前講座等一覧【学問別】

人文科学	1	保健衛生学	46
語学	10	医学	51
法学	13	薬学	57
経済・経営・商学	15	理学	60
社会学	24	工学	67
国際関係学	31	農・水産学	85
教員養成・教育学	32	観光学	89
生活科学	38	その他	94
芸術学	40		
総合科学	43		

No	テーマ	内容	対象者			大学等名称	学部	氏名		問合せ先
			小学生	中学生	高校生					
1	「支える人」を支えるケアをめぐる心理学	医療・福祉・教育などの専門的なケアはもちろん、子育てや家族介護などの身近なケアも含めて、広く「ケア」に関わる臨床心理学の知見を紹介する。ケアすることの意義、カウンセリングをもとにした良好なコミュニケーションのあり方、「傷ついた癒やし手」などの概念について、わかりやすく講義する。	—	—	○	香川大学	医学部	教授	林 智一	香川大学 地域連携推進課
2	こころの理解と支援	臨床心理学ではこころの理解について「心理アセスメント」という言葉を使います。問題や症状の側面だけではなく、長所や資質のような肯定的側面にも注意を払うべきだという意味が込められています。その実際に体験し、支援につながる方法を考えます。	—	—	○	香川大学	医学部	教授	橋本 忠行	香川大学 地域連携推進課
3	心理学って何？	「心理学」とはその名のとおり、「心を理解する学問」ですが、その研究の範囲はとても広いです。そこで、心理学における様々な分野の研究から代表的なものをいくつかピックアップし、分かりやすく紹介していきます。	—	○	○	香川大学	医学部	准教授	野口 修司	香川大学 地域連携推進課
4	カウンセリングとは何か、家族の理解と支援、組織の理解と支援など	カウンセリングの実践に基づき、カウンセリングとは何か、家族の心理、組織の中の心理力動、メンタルヘルス・ハラスメント理解などについて、実践に基づいてわかりやすく説明する。	—	○	○	香川大学	医学部	教授	竹森 元彦	香川大学 地域連携推進課
5	英語の成り立ち	英語の文法の諸相についていくつかの現象を取り上げて語る。英語の歴史的成立過程のいずれかの段階について語る。	—	—	○	香川大学	教育学部	教授	永尾 智	香川大学 地域連携推進課
6	友達との対話を通して学ぶ算数・数学	友達との対話を通して算数・数学学習を体験します。その体験から、学習における対話の意義について考えます。	○	○	—	香川大学	教育学部	教授	松島 充	香川大学 地域連携推進課

7	人としてともに生きる、自分づくり なかまづくり	(学校で行われている道徳教育や人権教育について)人として他者とともに生きることの大切さや、人として「したくてもしてはいけないこと」や「したくなくても しなければいけないこと」について考える。	○	○	—	香川大学	教育学部	教授	植田 和也	香川大学 地域連携推進課
8	心理学を学ぶと何がわかるのか					香川大学	教育学部	教授	大久保 智生	香川大学 地域連携推進課
9	やる気の心理学	勉強や仕事など、「やる気」が問題になる場面は少なくありません。やる気とは何か、どうすればやる気が高まるのかについて、心理学を通して考えます。	○	○	○	香川大学	教育学部	准教授	岡田 涼	香川大学 地域連携推進課
10	自尊感情の心理学	自分のことを大事だと思ふ気持ちのことを自尊感情といいます。心理学の研究をもとに、自尊感情の特徴について考えます。	—	—	○	香川大学	教育学部	准教授	岡田 涼	香川大学 地域連携推進課
11	いじめ問題を考える	いじめの定義やメカニズム、いじめの加害者や傍観者の心理、いじめ防止対策推進法に基づくいじめの予防と対応など、対象に合わせて「いじめ問題」を考えます。	○	○	○	香川大学	教育学部	教授	金網 知征	香川大学 地域連携推進課
12	ネット利用上のモラルとリテラシーを考える	SNS等における誹謗中傷や個人情報暴露、不適切投稿や炎上、犯罪巻き込まれなどのネット媒体問題について、その背景要因を探り、被害者にも加害者にもならないための情報モラルと情報リテラシーについて考えます。	○	○	○	香川大学	教育学部	教授	金網 知征	香川大学 地域連携推進課

13	カタカナ語・略語について	世の中に氾濫しているカタカナ語・略語について正確な形式、歴史・起源、利点・欠点などを学ぶ。	—	○	○	香川大学	教育学部	教授	中住 幸治	香川大学 地域連携推進課
14	風水の文化人類学—中国の風水と日本の家相を比較して	現在日本で広がっている風水ブームや、家相をアレンジした日本独自の風水文化と中国古来の風水、沖縄の風水などを手がかりに、文化人類学の視点から、「風水とは何か」に迫る。	—	—	○	香川大学	経済学部	教授	緒方 宏海	香川大学 地域連携推進課
15	日本の漁民の神々媽祖と船霊信仰—文化人類学へのいざない	香川県や青森県大間を中心にして日本漁民における媽祖と船霊信仰の諸相、トランスナショナルな信仰の実態を解説するとともに、フィールドワークという文化人類学の核心をなす営みを通して、この学問の面白さを初心者に伝える。	—	—	○	香川大学	経済学部	教授	緒方 宏海	香川大学 地域連携推進課
16	瀬戸内海離島から日本文化を考える—文化人類学の視座から	「島を通して世界を見る」という人類学の視座から、瀬戸内海離島からみた日本文化の本土と離島・海洋の多様なつながりを探る。島民の生活、島独自の習俗や祭儀、中国黄海離島からみた中国文化とも比較しつつ、人はなぜ島に惹かれるのかをも考える。	—	—	○	香川大学	経済学部	教授	緒方 宏海	香川大学 地域連携推進課
17	触れてみよう！ラテン語	古代ローマの公用語として広く普及したラテン語はいわゆる「死語」ですが、英語をはじめとする近代語の基盤として、重要な役割を果たしています。そんなラテン語の魅力を紹介します。	—	—	○	香川大学	大学教育基盤センター	教授	佐藤 慶太	香川大学 地域連携推進課
18	哲学ってどんな学問？	難しいというイメージがある「哲学」。そもそも一体何をする学問なのか、西洋哲学の歴史に触れながら、分かりやすく解説します。	—	—	○	香川大学	大学教育基盤センター	教授	佐藤 慶太	香川大学 地域連携推進課

19	発展と平和	世界の貧困は、平和を脅かすので、経済発展が必要でしょうか。それとも、それでは人類に限られた資源を奪い合って、かえって平和を脅かすでしょうか。発展と平和という人類が追求してやまない二つの目標は、果たして同時に達成できるのかを考えます。	○	○	○	香川大学	法学部	教授	石井 一也	香川大学 地域連携推進課
20	ガンディーの非暴力思想	グローバル社会が、暴力の様相を強めてゆくなかで、ますます重要性をましているガンディーによる非暴力の思想と実践について考えます。	○	○	○	香川大学	法学部	教授	石井 一也	香川大学 地域連携推進課
21	災害と文学	地震や感染症などの災害は、人々の生き方や社会のあり方を大きく揺さぶってきました。近現代文学を読みながら、人はなぜ災害を語るのか、文学は何を伝えようとするのかを考えます。文学研究の方法を紹介しながら、社会と向き合う学びの一端を体験してもらいます。	—	—	○	四国学院大学	現代教養学部	助教	大石 富美	四国学院大学 入試課
22	「東アジア史」から考える「日本人」と「日本文化」	「日本人」とは誰ですか。「日本文化」とは何ですか。自明なもののように思われるこの問いを「東アジア史」の観点から考えてみましょう。この講義では、文化や伝統の普遍と特殊の問題について、縦の時間軸と横の空間軸で眺めるアイデンティティの多様性という観点から学習します。	—	—	○	四国学院大学	現代教養学部	教授	金 泰勲	四国学院大学 入試課
23	身近な地域を知る	身近な地域について、その人文・自然的特徴を考えたいと思います。普段生活している場所の状態や成り立ちなどを確認し、社会科で学ぶ内容との関連性や地域の課題などについて知ってほしいです。具体的には、地域社会に関係する人口や産業など、自然災害に関わる地形や気候などの特徴について、地域に適した内容を紹介していきます。	—	—	○	四国学院大学	現代教養学部	准教授	金子 直樹	四国学院大学 入試課
24	文学が培う宗教リテラシー／宗教的センス	宗教リテラシー／宗教的センスとは何か。現代社会で生き抜くために必要な感性です。宗教との向き合い方や信仰を持つ人たちがどう関わるかについて考える力を身につけていくことを目的としています。本講義では、戦後に活躍したカトリック作家の遠藤周作の作品群を取り上げます。『沈黙』や『深い河』などの代表作が扱う諸課題を通して、知識だけでは説明がつかない「宗教」の謎・おもしろさに気づくことができるかもしれません。	—	—	○	四国学院大学	現代教養学部	准教授	ネルソン ジョシュア	四国学院大学 入試課

25	自尊感情が「低い」といけないのか？	21世紀に入ると、「自尊感情」の波が学校にまるで神話やカルトのように押し寄せます。先生方も親御さんも子どもたちも、自尊感情が低い・高いと大騒ぎしています。そもそも「self-esteem」がそんなに個人の状態を言い当てるほど意味のある説明変数と言えるのか。そういう議論を抜きにして前に進めないと思いませんか。	-	-	○	四国学院大学	現代教養学部	教授	会沢勲	四国学院大学 入試課
26	歴史像を組み立てる	歴史は過去の出来事ですが、私たちは過去の出来事それ自体は直接観察できません。ではどのようにしたら過去の歴史を知ることができるのでしょうか。私たちは過去の人間が残した何らかの活動の痕跡である「史料」に基づいて歴史像を組み立てて、それによって過去の出来事に迫ることができます。この講義では実際に史料を読みながら、歴史を探究していきましょう。	-	-	○	四国学院大学	現代教養学部	助教	松本 智也	四国学院大学 入試課
27	「なぜ」を徹底的に探求する哲学	哲学は驚きから始まる、と言われます。私たちが抱く驚きは、なぜそうなのかの根拠や原因がわからないものごとに対してあるものであり、そこで同時に生じる根拠や原因への好奇心こそが人を哲学的探求へと向かわせるのです。つまり哲学は、ものごとの根拠や原因を知りたくなる好奇心に基づく探求のことなのです。この講義では、そうした哲学的探求の典型的な例として、存在に関する問題を取り上げてわかりやすく紹介します。	-	-	○	四国学院大学	現代教養学部	助教	小山田 圭一	四国学院大学 入試課
28	人を理解する心の仕組み	無意識の思い込みによって、他者との関係が悪くなったり、偏見や差別が生じたりすることは少なくありません。よりよい人間関係を築いていく手掛かりとするために、人を理解する心の仕組みについて考えていきます。	○	○	○	高松大学	発達科学部	教授	横川和章	高松大学・高松短期大学 入学センター
29	コミュニケーション力を高めよう	コミュニケーション力を高めるためには、適切な社会的スキルを身に付けることが大切です。行動理論をもとにして「話す・聴く」「心を伝える」などの上手な対人スキルを考え、体験しながら「人と上手につき合うコツ」を学んでいきます。	○	○	○	高松大学	発達科学部	講師	織田幸美	高松大学・高松短期大学 入学センター
30	人間あるあるを心理学で読み解いてみよう！	心理学とは、人間取扱説明書のようなものです。感情や性格、学習、人間関係における「私」や「あなた(たち)」について、科学的根拠に基づいて考えることができるようになります。「心とは何か」…そんな疑問や不思議を感じたことがあれば、ぜひ心理学の扉を開いてみませんか？	-	○	○	高松短期大学	保育学科	教授	中村多見	高松大学・高松短期大学 入学センター

31	古墳や城跡をもとに「ふるさと」の歴史を知ろう	発掘調査などの成果にもとづいて、身近な古墳や城跡について解説します。(現地見学もできます)	○	○	○	高松短期大学	ビジネスデザイン学科	准教授	西岡達哉	高松大学・高松短期大学 入学センター
32	発掘された農具や漁具などをもとに「ふるさと」の歴史を知ろう	発掘調査などの成果にもとづいて、香川県内の農業、漁業、手工業などの歴史について解説します。	○	○	○	高松短期大学	ビジネスデザイン学科	准教授	西岡達哉	高松大学・高松短期大学 入学センター
33	屋島で讃岐とヤマト王権の深い結びつきを知ろう	屋嶋城や鑑真や空海にまつわる伝説などを手がかりにして、讃岐とヤマト王権との強い結びつきについて解説します。	○	○	○	高松短期大学	ビジネスデザイン学科	准教授	西岡達哉	高松大学・高松短期大学 入学センター
34	朝鮮式山城の本当の築城の目的を知ろう	朝鮮式山城はヤマト王権によって唐と新羅に対抗するために築城されたとされていますが、香川県の城山城と屋嶋城を比較することでそれぞれが異なる目的のために築城されたことを解説します。	○	○	○	高松短期大学	ビジネスデザイン学科	准教授	西岡達哉	高松大学・高松短期大学 入学センター
35	最古の讃岐ブランド「円座」の歴史を知ろう	高松市円座町の町名は「讃岐円座」に基づきます。「讃岐円座」のブランド名は鎌倉時代に登場します。奈良時代からの長い時間の中で讃岐ブランドとして進化した円座の歴史を解説します。	○	○	○	高松短期大学	ビジネスデザイン学科	准教授	西岡達哉	高松大学・高松短期大学 入学センター
36	屋島は本当に源平合戦の古戦場なのか考えてみよう	現在の屋島に伝わる源平合戦の古戦場は「いつ」「だれが」「何を根拠にして」決定したのかわからないことばかりです。『平家物語』との関連や屋島の地形などを手がかりに解説します。	○	○	○	高松短期大学	ビジネスデザイン学科	准教授	西岡達哉	高松大学・高松短期大学 入学センター

37	香川県の学校建築のすばらしさを体感しよう	山本忠司や大江宏などの有名建築家によって設計された高等学校の校舎などを子細に観察することによって、香川県の風土に溶け込んだ学校建築の面白さを解説します。	-	-	○	高松短期大学	ビジネスデザイン学科	准教授	西岡達哉	高松大学・高松短期大学 入学センター
38	【体験型】 GIS 画像から地域を読み解く	地理情報システム (GIS) を用い、地図や航空写真から土地利用の変遷をたどります。都市化、災害に強い土地とは？ 様々な情報を直感的にとらえる方法をご紹介します。(対象校周辺の地図・写真を用います。)	○	○	○	徳島文理大学	文学部	教授	古田 昇	徳島文理大学高松駅キャンパス 地域連携センター
39	【体験型】 歴史災害と地形環境	巨大地震や風水害などの被災度には大きな地域差があります。土地の生い立ちと歴史的变化をたどり、先人の工夫と教訓を災害軽減につなげる智慧を学びます。(対象校周辺の地図・写真を用います。)	○	○	○	徳島文理大学	文学部	教授	古田 昇	徳島文理大学高松駅キャンパス 地域連携センター
40	数百年を経た木の建築がなぜ残っているのか！	現存する世界最古の木造建築である法隆寺金堂をはじめ日本の木造建築は数百年を経てもなぜ残っているのでしょうか。守り伝えるための智恵と工夫を歴史的に解き明かしながら、日本文化の特質を考えてみます。	-	○	○	徳島文理大学	文学部	教授	清水 真一	徳島文理大学高松駅キャンパス 地域連携センター
41	四国遍路の世界遺産に向けた取り組みとは？	長い歴史をもち、今もたくさんの人たちが巡礼する四国遍路は、世界に誇る地域の宝です。四国では、この四国遍路を世界遺産にしようとする取り組みが進められています。世界遺産のあらましや、四国遍路の歴史などをわかりやすく紹介します。	○	○	○	徳島文理大学	文学部	教授	上野 進	徳島文理大学高松駅キャンパス 地域連携センター
42	洋風建築の誕生	近世の長い鎖国の後、幕末に開港した日本は、西洋の建築文化に触れました。明治維新をきっかけに、日本各地に洋風の建物が建てられました。日本人は、西洋の技術・デザインに、どう向き合い、どう学び、取り入れていったのか。今に残る洋風建築を通して、近代日本の学びを考えます。	-	○	○	徳島文理大学	文学部	教授	長尾 充	徳島文理大学高松駅キャンパス 地域連携センター

43	「伊能忠敬の日本地図」を読み解く	江戸時代に日本全国を歩いて測量を行い、日本地図を完成させた伊能忠敬。彼が作った地図は「伊能図」と呼ばれ、描かれる地形が正確であることはよく知られています。この「伊能図」が何のために、どのようにして作られ、その後の日本の歴史にどのような役割を果たしたのかを考えてみます。	○	○	○	徳島文理大学	文学部	教授	久下 実	徳島文理大学高松駅キャンパス 地域連携センター
44	むかしの人々が考えた地球のすがた	現在では、地球の形や大きさは科学的に証明され、現代に生きる私たちには当たり前の事実となりました。しかし、それが明らかになるまで、日本をはじめ世界各地には、さまざまな「地球のすがた」があり、その背景にはその地域の神話や宗教が深く関わっています。この授業では、主に日本とヨーロッパでの「地球のすがた」の探究のあゆみをたどりながら、そこから見えてくることを考えてみます。	○	○	○	徳島文理大学	文学部	教授	久下 実	徳島文理大学高松駅キャンパス 地域連携センター
45	生きることと「詩」 —良寛の場合—	「生きること」と「文学（詩）」とが深く結びついた、人間探究としての「詩」のありようを、親しみ深い逸話で知られる近世越後の人、良寛を例として読み、困難な時代を生きる私たちにとってのその意義を考えます。	—	○	○	徳島文理大学	文学部	教授	下田 祐輔	徳島文理大学高松駅キャンパス 地域連携センター
46	現代小説を読む	現代小説を読んでみることで、わたしたちが生活している「いま」について考えてみます。題材は、村上春樹の作品を中心に考えていきます。また、皆さんからのリクエストも受け付けています。わたしと一緒に読んでみませんか。	○	○	○	徳島文理大学	文学部	教授	上田 穂積	徳島文理大学高松駅キャンパス 地域連携センター
47	島崎藤村の文学を新しく読み直す	「文豪」と呼ばれる文学者がいるのは皆さんもご存知でしょう。島崎藤村は、夏目漱石や森鷗外と並んでその代表です。この授業では、藤村の文学に「歴史」の視点から新しい光を当てる試みです。藤村はフランスにいた大正時代に、第一次世界大戦という人類史の大きな戦争と遭遇しました。この授業では、そうした「文学」と「歴史」を交差させる試みです。日本近代文学の入門授業です。	—	○	○	徳島文理大学	文学部	教授	中山 弘明	徳島文理大学高松駅キャンパス 地域連携センター
48	お化けから聞く自然のこだま —妖怪学入門	中世から江戸時代にかけての文学・美術を題材に、おなじみの妖怪たちに登場願ひ、日本人と自然・都市生活とのかかわりからめながら、彼らのプロフィールを読み解きます。山野や身の回りのモノに妖怪たちの影を感じられたら、ちょっと彼らに親しみがわくことでしょう。	○	○	○	徳島文理大学	文学部	教授	倉本 昭	徳島文理大学高松駅キャンパス 地域連携センター

49	ことばの意味と価値	「がんばりやさん」ってほめことばでしょうか。ことばの意味やことばがもつイメージは、そのつかいかたによってちがうものになったり、しだいに変化したりします。みぢかなことばを例に、その意味と価値の変化をたどってみましょう。	—	○	○	徳島文理大学	文学部	教授	播磨 桂子	徳島文理大学高松駅キャンパス 地域連携センター
50	映画に見るアメリカの姿	ハリウッドのみならずインディペンデント系も含むアメリカの映画産業を通じて、“人種のるつぼ”から“人種のサラダボウル”へと変容してきた現代アメリカの姿を見てみましょう。	—	○	○	徳島文理大学	文学部	准教授	山本 義浩	徳島文理大学高松駅キャンパス 地域連携センター
51	アメリカ文学入門	大学ではどのように文学を学ぶのか。アメリカ文学の代表的な作品を題材に、小説の読み方、英語の読み方を体験してみましょう。	—	—	○	徳島文理大学	文学部	准教授	山本 義浩	徳島文理大学高松駅キャンパス 地域連携センター
52	子どもの心理を知ろう！	心理学の「心」はどこにあるのでしょうか？子どもの「心」の発達にとって必要なもの、子どもの「心」の発達とは何かについて紹介します。「心」について一緒に考えてみましょう。	—	—	○	香川短期大学	子ども学科 第 I部 第III部	准教授	小松陽子	香川短期大学入試センター
53	子守唄の昔と今を知ろう	かつて子守唄は、子守りを労働とする少女たちによってうたわれていました。今日において少女たちが口ずさむ子守唄を耳にする機会はほぼありません。とはいえ、こうした子守唄は地域振興の資源として日本各地で活用され、親しまれてきました。映画、ドラマ、アニメの中に子守唄が織り込まれることも多く、最近では「鬼滅の刃 遊郭編」に登場した子守唄が話題を呼びました。この授業では、日本の子守唄がどのように変化してきたのかをたどることで、人々が地域の文化とどう関わってきたのかを考えます。	—	—	○	せとうち観光専門 職短期大学	観光振興学科	助教	松尾 有起	せとうち観光専門職短期大学 広 報課

No	テーマ	内容	対象者			大学等名称	学部	氏名		問合せ先
			小学生	中学生	高校生					
1	外国人から見た日本語と、日本語教育・日本語学習	日本語教師として留学生に日本語を教えている経験をふまえ、日本語の特徴や、その教え方・学び方などを紹介し、日本語を通じた国際交流や国際理解について共に考えてみたいと思います。	—	○	○	香川大学	インターナショナルオフィス	准教授	塩井 実香	香川大学 地域連携推進課
2	第2言語における伝達方略	第2言語(外国語)で話す時に、学習者に必要な伝達方略について授業での指導と評価について説明・紹介します。	○	○	○	香川大学	教育学部	教授	ポール・バテン	香川大学 地域連携推進課
3	日本語って不思議！	外国人に、「カ行・サ行には濁音(ガ行・ザ行)があるのに、ナ行・マ行にはどうして濁音がないの？」って聞かれたら何と答えますか？『あげる』はgive、『もらう』はget、『くれる』は何？』って聞かれたらどうでしょう？この講義では、私達がいつも何気なく話している日本語の不思議を共に探っていきます。	—	—	○	四国学院大学	現代教養学部	教授	齊藤 学	四国学院大学 入試課
4	愉快的翻訳論	“Yes,captain!”この簡単な英文を日本語に訳せますか？「はい、船長」？「了解、機長」？「いいわよ、キャプテン」かもしれませんよ。「へい、ダンナ」の可能性もあるし、「違うぞ、大佐」もないとは言えない。訳文は前後関係(文脈)の中でしか決められないものです。文脈の大切さを中心に、AIについても視野に入れつつ、翻訳について楽しく語ります。	—	—	○	四国学院大学	現代教養学部	教授	赤井 勝哉	四国学院大学 入試課
5	大学での英語の講義を体験してみよう	大学の英語の授業は高校以上に難しいのでしょうか、それとも楽しいのでしょうか。実践的な英語力・コミュニケーション能力を身につけることを目指している大学の英語の授業をぜひ体験してみてください。	—	—	○	四国学院大学	現代教養学部	教授	中澤 加代	四国学院大学 入試課
6	The Power of Vocabulary	Although many English language students focus on learning English grammar, vocabulary is even more important for many different language purposes. How much vocabulary is necessary for doing various things in English? It's probably less than you think! This class will focus on the usefulness of vocabulary and vocabulary learning strategies. If there is time, we will finish with a vocabulary game.	—	—	○	四国学院大学	現代教養学部	助教	エセックス マイケル	四国学院大学 入試課

7	楽しい英語の学び方	訪問する学校の校種、学年等の依頼内容に応じて、例えば「高校英語の勉強法」「中学校英語教科書の利用法」「小学校英語の楽しみ方」など、楽しく英語を学ぶ方法を共有し、実際に英語による言語活動を行います。	○	○	○	高松大学	発達科学部	准教授	竹田忠弘	高松大学・高松短期大学 入学センター
8	TOEIC® Listening & Reading Testとは？	TOEIC®とはTest of English for International Communicationの略称で、英語によるコミュニケーション能力を幅広く評価する世界共通のテストです。本講義ではTOEIC® L&Rを中心に、テスト形式や問題構成の解説、実際にサンプル問題に挑戦します。	-	-	○	高松短期大学	ビジネスデザイン学科	准教授	井上浩巳	高松大学・高松短期大学 入学センター
9	正しい日本語とは何か	日本語の乱れが叫ばれる昨今であるが、変化した日本語と乱れた日本語とはどう違うのだろうか。本講義では、正しい日本語とは何かという問題について、日本語のしくみや変遷をふまえて考える。	-	-	○	徳島文理大学	文学部	教授	青木 毅	徳島文理大学高松駅キャンパス 地域連携センター
10	広告に見る英米文化	英米のテレビCMのユニークな表現法や日本のCMとの相違点を実際の映像を見ながら考えていきましょう。	○	○	○	徳島文理大学	文学部	教授	中島 正太	徳島文理大学高松駅キャンパス 地域連携センター
11	イギリス英語で話してみよう	日本人にあまりなじみのないイギリス英語の発音や語法を紹介し、実際に使ってみることでイギリス文化の面白さを体験してもらいます。	○	○	○	徳島文理大学	文学部	教授	中島 正太	徳島文理大学高松駅キャンパス 地域連携センター
12	あなたの知らないことばの世界 (言語学入門)	普段気づかないことばの規則性を探りながら、ことばのおもしろさと深さを実感してみましょう。	-	○	○	徳島文理大学	文学部	教授	篠田 裕	徳島文理大学高松駅キャンパス 地域連携センター

13	I miss you. I want you. I need you.の音声学	I want you. の発音で、「ウオント・ユー」が「ウオンチュー」になることがあるのは、よく知られていますが、なぜこのような変化が起こるのでしょうか？ この音変化のしくみを日本語の例と関連付けながら考えていきます。	—	○	○	徳島文理大学	文学部	教授	篠田 裕	徳島文理大学高松駅キャンパス 地域連携センター
14	第二言語習得論でデザインする科学的英語学習：インプットと自動化で「使える英語へ」	第二言語習得論に基づき、科学的で効果的な学習方略を提案します。豊富なインプットと反復練習で語彙・文法・発音を自動化し、読む・聞く・話すの処理速度を高めましょう。	—	○	○	徳島文理大学	文学部	准教授	朝田 正樹	徳島文理大学高松駅キャンパス 地域連携センター

No	テーマ	内容	対象者			大学等名称	学部	氏名		問合せ先
			小学生	中学生	高校生					
1	法学部での学びと国際法・国際連合の世界	法学部で学ぶ内容を紹介するとともに、国際法や国連の仕組み、役割などを解説することで、大学での学習や卒業後の進路への意識付けを行い、国際法・国連に対する興味・関心・理解を深めて国際社会における日本の立ち位置を知る。	—	—	○	香川大学	法学部	教授	山本 慎一	香川大学 地域連携推進課
2	日常生活と法	水道料金と下水道料金の法的な扱いの相違など、学生でも身近に感じてもらえる素材を用いて、日常生活と法律の世界がどのように関わっているかを実感してもらえる講義。	—	—	○	香川大学	法学部	教授	鹿子嶋 仁	香川大学 地域連携推進課
3	犯罪捜査と刑事裁判	犯罪捜査や刑事裁判、裁判員制度などの現状について、対象者の関心に応じて講義する。	—	○	○	香川大学	法学部	教授	吉井 匡	香川大学 地域連携推進課
4	少年法	少年法の理念や実際について、対象者関心に応じて講義する。	—	○	○	香川大学	法学部	教授	吉井 匡	香川大学 地域連携推進課
5	若者と選挙・政治	2016年から「18歳選挙権」が導入されましたが、若者たちは選挙でどのような行動をとっているのでしょうか。また、政治や選挙をどのように捉えているのでしょうか。選挙や世論調査のデータを用いて検討していきます。	—	—	○	香川大学	法学部	教授・学部	堤 英敬	香川大学 地域連携推進課
6	選挙について考える	選挙権を得たばかりの人たち、また、これから選挙権を得る人たちの多くが感じているであろう、なぜ選挙が必要なのか、なぜ投票が大切なのか、どのように投票先を決めたらよいか、といった疑問について考えていきます。	—	—	○	香川大学	法学部	教授・学部	堤 英敬	香川大学 地域連携推進課

7	政治、経済、国際政治、哲学など	生徒に知りたいことを話してもらって講義する	○	○	○	香川大学	法学部	教授	金子 太郎	香川大学 地域連携推進課
8	現代の犯罪と犯罪被害者支援制度	現代社会における犯罪の状況、犯罪者の処遇や再犯防止、犯罪被害者支援制度を通して、共生社会のあり方を考える。	○	○	○	香川大学	法学部	教授	平野 美紀	香川大学 地域連携推進課
9	死をめぐる自己決定と法的諸問題	死をめぐる自己決定（尊厳死や安楽死）などを通して、医療における患者の意思決定のあり方、それらにかかわる法律問題を考える。	○	○	○	香川大学	法学部	教授	平野 美紀	香川大学 地域連携推進課
10	民法法全般	遺言に関するもの 土地法制に関するもの 等 内容をご相談ください	○	○	○	香川大学	法学部	教授	辻上 佳輝	香川大学 地域連携推進課
11	違憲審査制について	その制度と実際の運用について	—	—	○	香川大学	法学部	教授	岸野 薫	香川大学 地域連携推進課
12	再犯防止について	再犯防止対策の必要性とその背景にある生きづらさの問題について	○	○	○	香川大学	法学部	教授	平野 美紀	香川大学 地域連携推進課

No	テーマ	内容	対象者			大学等名称	学部	氏名		問合せ先
			小学生	中学生	高校生					
1	ビジネスゲームで経営を体験	ビジネスゲームを用いて、企業を運営する模擬体験を行います。また、特に会計情報の活用の仕方を学ぶ体験となります。	○	○	○	香川大学	経済学部	教授	宮脇 秀貴	香川大学 地域連携推進課
2	コンピュータによる統計学利用	高校生以下に、コンピュータを用いた統計学の利用の仕方や」その活用方法などをまじえて解説する。	○	○	○	香川大学	経済学部	教授	横山 佳充	香川大学 地域連携推進課
3	貨幣の謎	私たちにとって身近なお金＝貨幣の謎を解き明かしながら、経済学の面白さをわかりやすく伝えます。	—	—	○	香川大学	経済学部	教授	沖 公祐	香川大学 地域連携推進課
4	経営戦略	企業の基本的方向性を設定する経営戦略に焦点をあて、これまでの経営戦略論における論点を提示し、企業の経営戦略に関するさまざまな分析手法について講義を行う。	—	○	○	香川大学	経済学部	准教授	大杉 奉代	香川大学 地域連携推進課
5	経営学入門	経営学的な思考法について具体的な事例を交えながらアクティブラーニング形式で学びます。	○	○	○	香川大学	経済学部	教授	松岡 久美	香川大学 地域連携推進課
6	ゲーム理論と経済行動	人々の戦略的な駆け引きを分析する学問であるゲーム理論をわかりやすく解説する。模擬取引などの実習を通じて人間の経済行動への理解を深める。	—	—	○	香川大学	経済学部	教授	天谷 研一	香川大学 地域連携推進課

7	保険の仕組み	我々にとってリスク処理に役立つ保険の仕組みについて概説します。もともと、保険の得する利用法をお話する訳ではありません。	—	—	○	香川大学	経済学部	教授	安井 敏晃	香川大学 地域連携推進課
8	初めての『マクロ経済学』～モデル分析を体験してみよう！～	新聞やテレビで報じられている経済ニュースを題材として、マクロ経済モデルの分析手法を紹介します。実際にモデル分析を体験することで、世の中の出来事が私たちの経済にどのような影響を与えるか、一緒に考えてみましょう。	○	○	○	香川大学	経済学部	教授	持田 めぐみ	香川大学 地域連携推進課
9	2次関数のミクロ経済学	大学の経済学部に入ったら一度は学ぶことになるだろう数学を使う経済学(特にミクロ経済学)において、高校の数学の授業で学ぶ内容が経済の分析にどのように活用されるのか、問題演習を通して学びます。	—	—	○	香川大学	経済学部	准教授	星野 良明	香川大学 地域連携推進課
10	マーケティング発想を学ぶ	マーケティング発想やマーケティングマネジメントについて学びます。	—	○	○	香川大学	経済学部	教授	趙 命来	香川大学 地域連携推進課
11	日本の福祉国家システム	日本の福祉国家システムの基本構造と特徴を学びます。特に、社会保障制度の中軸をなす社会保険の諸制度の枠組みと課題を検討します。	—	—	○	香川大学	経済学部	教授	加藤 美穂子	香川大学 地域連携推進課
12	政府の役割と経済政策	経済学と経済政策、政府はなぜ必要か、政府の役割、財政政策の課題、金融政策の課題、雇用・労働政策の課題、福祉政策の課題など、依頼のトピックについて分かりやすく解説します。例：税、年金、健康保険、雇用保険、所得再分配、労使関係など	○	○	○	香川大学	経済学部	教授	岡田 徹太郎	香川大学 地域連携推進課

13	社会における競争	社会における様々な競争について、経済学の視点から考える。	—	—	○	香川大学	経済学部	准教授	福村 晃一	香川大学 地域連携推進課
14	マーケティング・流通って何だろう？	流通・マーケティングの魅力を紹介します。「もし、この世の中に流通がなかったら」「ヒット商品はどうやって生まれるの？」といった事を身近な例を通して学びます。	—	○	○	香川大学	経済学部	准教授	渡邊 孝一郎	香川大学 地域連携推進課
15	大学で学ぶ会計学	普通科等の高校生は「会計学」といってもイメージが湧かないでしょう。そこで本講座では、大学で学ぶ会計学とはどのような学問か、ということ平易に解説します。また、商業科等の高校生は「会計学」＝「簿記」のイメージがあるかもしれませんが、本講座を受講するとこのイメージは良い意味でひっくり返るでしょう。	—	—	○	香川大学	経済学部	教授	繁本 知宏	香川大学 地域連携推進課
16	経済学的思考を身につける	経済学と聞くと、堅苦しい難しいことを学ぶと想像されるのではないのでしょうか。もちろん、それは間違っています。しかし、例えば「大相撲の八百長は行われていたのか」など、いわゆる「経済」とは関係ない問いも経済学の研究対象です。この講義では、現実の社会問題から、より日常的な話題も取り上げて、それらを分析する経済学の思考法を学びます。	○	○	○	香川大学	経済学部	准教授	松井 潤	香川大学 地域連携推進課
17	社会にとっての望ましさを考える	経済学は、みんなをより幸せにする方法を考える学問です。この社会に生きている人々、みんなです。この講義では、人々にとって何が望ましいのか、それを社会全体としてどのように評価すべきかを考えます。政治哲学の知見も踏まえながら、人々の幸福を実現する上での困難と、それを克服するために経済学で研究されているアイデアをご紹介します。	○	○	○	香川大学	経済学部	准教授	松井 潤	香川大学 地域連携推進課
18	社会起業家論	社会的企業を動かすキーパーソンである社会起業家に注目して、社会的企業の持つ「社会性」と「事業性」の視点から講義を行う。貧困、ニートや障害者など社会的弱者に関する様々な社会問題が起きている。これらの問題をビジネスの手法を用いて解決しようとする。	—	—	○	香川大学	地域マネジメント研究科	准教授	佐藤 勝典	香川大学 地域連携推進課

19	令和のマーケティング: "違い" のつくり方	競争が激化する現代の市場環境において、企業を中心とする組織はいかに他者と差別化すればよいのか？商品・価格・流通・プロモーションといったマーケティングの基本に今日的なトピックをまじえ、検討していく。	-	-	○	香川大学	地域マネジメント研究科	教授	大崎 孝徳	香川大学 地域連携推進課
20	会社に入って働くということは君たちにとってどんな意義があるのか	なぜ勉強するんだらう。そして、志望校に合格して会社に入るのだから。日本には上場会社だけで4000社あります。統計局の経済センサス(令和3年度)では178万社あるのです。この中で働くことの意義を考えます。	-	○	○	香川大学	地域マネジメント研究科	教授	三好 秀和	香川大学 地域連携推進課
21	銀行の役割・機能について	経済活動における銀行の役割・機能を学ぶことで、私たちの日常生活と金融とのかかわりに対する理解を深めます。	-	○	○	香川大学	法学部	教授	前原 信夫	香川大学 地域連携推進課
22	"流通"と"物流"の違い	"流通"を「物を運ぶもの」と認識している人は多いが、その認識は正しいとは言えません。現代ビジネスにおいて重要な役割を担う流通について理解が深まるように説明します。	○	○	○	高松大学	経営学部	教授	鈴木嘉彦	高松大学・高松短期大学 入学センター
23	売れる商品配置	スーパーやコンビニエンスストアに入店した際、棚の位置だけでなく、商品がどこに配置されているか、気にしている人はどれくらいいるでしょうか？そこには店舗（企業）側の"売る"ための戦略が反映されています。その戦略について説明します。	○	○	○	高松大学	経営学部	教授	鈴木嘉彦	高松大学・高松短期大学 入学センター
24	お店の形態で異なる運営特性	普段、買い物で活用することの多い専門店や百貨店、スーパー、ドラッグストア、コンビニエンスストアなど店舗の形態はさまざまです。それらの運営もさまざま。そこでそれらの運営特性について説明します。	○	○	○	高松大学	経営学部	教授	鈴木嘉彦	高松大学・高松短期大学 入学センター

25	店舗経営に必要なマーチャンダイジング	「マーチャンダイジング」というビジネス用語が日常生活においても使われ出しているが、それが何なのか？目的は何なのか？何をするのか？理解している人は少ない。それらについて説明します。	○	○	○	高松大学	経営学部	教授	鈴木嘉彦	高松大学・高松短期大学 入学センター
26	マーケティング活動の内訳	マーケティング活動には、4つの領域において、戦略と施策が立案され、実行されています。その4領域についてそれぞれどのような目的があり、どのような活動が行われるか説明します。	○	○	○	高松大学	経営学部	教授	鈴木嘉彦	高松大学・高松短期大学 入学センター
27	価値を創造するオープン・イノベーション	製品を開発するのは、企業が考えて進める時代ではなく、いまや消費者が考え、意見交換した結果、製品が開発されて、それらがヒットする時代です。なぜそのようなことが起こるのか、説明します。	○	○	○	高松大学	経営学部	教授	鈴木嘉彦	高松大学・高松短期大学 入学センター
28	日本企業の海外進出	世界的な競争が一層厳しくなっている現在、数多くの日本企業が海外で活躍しています。本講義では、日本企業の海外進出の現状、要因、そして直面している課題などについて考えていきます。	-	-	○	高松大学	経営学部	准教授	時 鍵	高松大学・高松短期大学 入学センター
29	スポーツチームがより高い成果をあげるために～スポーツ・マネジメントの視点から～	リーダーシップ、モラル、フォロワーシップという3つの概念とその関係性からスポーツチームにおける強化のためのマネジメントを学んでいきます。	-	-	○	高松大学	経営学部	准教授	花城清紀	高松大学・高松短期大学 入学センター
30	ビジネスゲームから分かる経営情報	天気予報をもとに商品を何個製造するのかという判断をします。コンピュータとの競争を通じて、ビジネスについての気付きが得られます。	○	○	○	高松大学	経営学部	教授	浮穴学慈	高松大学・高松短期大学 入学センター

31	捜査における会計の役割	犯罪を立証するには証拠が必要です。会社等法人の決算書や帳簿からどのようなことを立証することができるのか説明いたします。	-	-	○	高松大学	経営学部	教授	田中 功	高松大学・高松短期大学 入学センター
32	「会計」とは何だろう？	企業が経済活動を行う上で、「会計」という仕組みが必要とされる理由を解説します。また、私達が「会計」を上手に利用していくためには、どのような考え方が必要なのかについて学んでいきましょう。	-	-	○	高松大学	経営学部	講師	石田裕明	高松大学・高松短期大学 入学センター
33	イノベーションの力	日本とアメリカの両方において戦後の経済発展の多くの部分が、イノベーションであったことを説明します。また、なぜ日本が低迷から抜け出せないかを考えてみます。さらに、AIやDXがどのような影響を若い人の将来にもたらすかも検討します。	-	○	○	高松大学	経営学部	教授	松繁寿和	高松大学・高松短期大学 入学センター
34	Appleとマイクロソフト	GAFAIに代表される巨大IT企業がどのような戦略の元で成長してきたかを、特にアップルとマイクロソフト間の競争を振り返ることで考えます。また、グローバル経済の中で置かれている日本および日本企業の状況も見直します。	-	○	○	高松大学	経営学部	教授	松繁寿和	高松大学・高松短期大学 入学センター
35	暗黙知と形式知	日々の生活や仕事で必要となる技能をどのように人は身につけているかを、ある作業を通じて経験してみます。また、人々の自由な行動がなぜ創意工夫を生み出し社会を発展させるのかも考えてみます。	○	○	○	高松大学	経営学部	教授	松繁寿和	高松大学・高松短期大学 入学センター
36	“キャンパス・ライフの経済学 対 効果を考えてみよう～” ～費用	進路選択は、人生の重大決断のひとつです。本講義では、大学・短大・専門学校への進学を選択することについて、経済学の視点から考えてみます。	-	-	○	高松大学	経営学部	教授	高塚順子	高松大学・高松短期大学 入学センター

37	簿記の魅力について	お金の流れが見えるようになると、勉強そのものが少し楽しく感じられませんか。簿記とはお金や物の動きを整理して記録する技術です。会社の決算書を見て、会社の経営状態を判断できる力を学んでいきます。	○	○	○	高松大学	経営学部	准教授	関本英統	高松大学・高松短期大学 入学センター
38	正しいデータの取り方	日本全体のことを話そうとしているのに、自分の高校や中学校でアンケートをしていませんか。また、なぜサンプルが多くなければならないか、なぜ無作為(ランダム)にサンプルを選ばなければならないかと言った統計の基本を教えます。	-	○	○	高松大学	経営学部	教授	松繁寿和	高松大学・高松短期大学 入学センター
39	その統計解釈正しいですか。	最近注目を浴びている因果推論や政策効果の測定方法を紹介し、正しい調査設計がなぜ必要かを説明します。	-	-	○	高松大学	経営学部	教授	松繁寿和	高松大学・高松短期大学 入学センター
40	身近なデータを使って問題解決の方法を学ぶ	データで色々な課題を解いていく方法を学びます。ここでは、香川県や市町、県内の諸団体の持っているオープンデータを利用して、地域の課題解決の方法を学びます。	○	○	○	高松大学	経営学部	教授	佃昌道	高松大学・高松短期大学 入学センター
41	フェイクニュースを見抜く3つのコツ: スマホ時代の情報リテラシー入門	スマホやSNSで出会う情報の中には、誤情報や思い込みを誘う内容が多くあります。実際の事例を使って「本物と偽物の見分け方」を体験し、ネット社会を安全に生きるための3つのポイントを学びます。	○	○	○	高松大学	経営学部	教授	神部順子	高松大学・高松短期大学 入学センター
42	その投稿で大丈夫? SNS炎上の仕組みと防衛術	その投稿は本当に大丈夫? SNSの投稿は全世界に一瞬で拡散し、思わぬ炎上につながることも…。本講演では炎上の仕組みを事例に基づきわかりやすく解説し、トラブルを未然に防ぐコツを楽しく学びます。気軽にできる「投稿前チェック」も紹介します!	○	○	○	高松大学	経営学部	教授	岡本文彦	高松大学・高松短期大学 入学センター

43	スマホをつかって好きなモノをマッピングしよう	史跡、木や花、風景など、自分の好きなモノをスマホで撮影しその位置をウェブ地図上に落として共有してみましょう。昔の写真を持ってその撮影場所を探し、現在の風景と重ねて撮影する「時層写真」も楽しいですよ。	○	○	○	高松大学	経営学部	講師	三島啓雄	高松大学・高松短期大学 入学センター
44	避難所までの距離はどのくらい？	今いる場所から災害から緊急かつ一時的に逃れる場所である指定緊急避難場所まではどのくらいの距離があるのでしょうか。オープンデータをもとに、オープンソースのソフトウェアやGoogle Colaboratoryなどを利用して把握してみましょう。	○	○	○	高松大学	経営学部	講師	三島啓雄	高松大学・高松短期大学 入学センター
45	一般事務職に必要とされる情報関連の検定資格について	情報関連の検定資格は無数に存在します。また、情報関連の検定資格はよく変化します。そこで、今回は一般事務職として、今注目されている検定資格を取り上げて紹介していきます。	-	-	○	高松短期大学	ビジネスデザイン学科	教授	森靖之	高松大学・高松短期大学 入学センター
46	「デジタル社会を生き抜く力 ～ICTと情報モラルを学ぼう～」	スマホやSNSの便利さと危険を学び、正しく活用する力を身につける授業です。情報モラルやフェイクニュースの見抜き方をクイズや事例を通じて実践し、安全なデジタル社会の歩み方を考えます。	-	○	○	高松短期大学	ビジネスデザイン学科	講師	大西佳章	高松大学・高松短期大学 入学センター
47	医療事務におけるコンピュータ操作を体験してみよう！	医療事務の仕事は受付だけではなく、診察内容をコンピュータに入力する仕事もあります。この講義では、医療事務におけるコンピュータ(医事コン)の入力方法について実際に体験します。(※受講者数10名以内、USBポート付きのWINDOWSパソコンが準備できることが受講条件です)	-	-	○	高松短期大学	ビジネスデザイン学科	教授	森靖之	高松大学・高松短期大学 入学センター
48	医療事務のお仕事	病院に行く受付や会計を担当している医療事務員の姿を見かけます。医療事務は、患者さんの知らないお仕事もたくさんしています。本講義では、医療事務のお仕事や職種についてお話します。医療従事者の一つの職種として理解を深めていただくと幸いです。	○	○	○	高松短期大学	ビジネスデザイン学科	講師	佐藤麻衣	高松大学・高松短期大学 入学センター

49	金融とは何か	金融に関する基礎的なしくみについて理解し、貨幣の機能や金融市場の全体像を概観したうえで、銀行、証券会社などの金融機関の業務や商品の概要を学び、それぞれの金融機関が担う役割についてお話しします。また、消費者トラブルに繋がりがかねない投資について、金融商品と比較しながら正しい知識の習得を目指します。	—	○	○	徳島文理大学	総合政策学部	教授	上森 修	徳島文理大学高松駅キャンパス 地域連携センター
50	AI 革命の衝撃: 経済社会の未来	現在、日常生活の中で「AI」や「生成 AI」に関するニュースを見聞きしない日はありません。なぜ「AI」や「生成 AI」が普及しているのか、将来、経済社会はどのように変貌を遂げると予想されるのか、という点に関して経済学の知見に基づき、平易に説明します。	—	—	○	徳島文理大学	総合政策学部	教授	三浦 功	徳島文理大学高松駅キャンパス 地域連携センター
51	日本経済のトレンドから見た地域の活性化	なぜ地域活性化は難しいのでしょうか？この課題に取り組むに当たっては、制約条件として日本経済の潮流と直面しているリスク、そして経済事情の相互の結びつきを理解することが必要です。	—	—	○	徳島文理大学	総合政策学部	教授	片山 朗	徳島文理大学高松駅キャンパス 地域連携センター

No	テーマ	内容	対象者			大学等名称	学部		氏名		問合せ先
			小学生	中学生	高校生						
1	旅行・観光から見る日本の歴史	誰もが「当たり前」に行っている旅行・観光ですが、現代までのおよそ1000年の歴史の中で変化・発展してきました。「江戸時代の伊勢参詣」「修学旅行の起源」を中心にお話しします。自分と歴史の接点を考える糸口になればと思います。 (修学旅行の事前学習の一環としての講義を想定しています。)	—	○	○	香川大学	経済学部	教授	山崎 隆之	香川大学 地域連携推進課	
2	観光社会学からまなぶ「地域」と「文化」	本講義では「地域」や「文化」といった当たり前のように使われてきた概念を、観光学や社会学で議論されてきた事例と理論をもとにし、再考したいと思います。人数によってはワークショップなども取り入れたいと思います。	—	○	○	香川大学	経済学部	准教授	二ツ山 達朗	香川大学 地域連携推進課	
3	地域福祉を考える	いま、地域福祉への関心、期待が高まっています。この講義では、地域福祉とは何か、なぜいま注目されているのか、私たちにできることは何か、などについて、自分たちが暮らしている地域の課題として、一緒に考えてみたいと思います。	—	—	○	四国学院大学	社会福祉学部	教授	石井 洗二	四国学院大学 入試課	
4	私たちの暮らしと社会保障	公的年金は、老後だけでなく、若い時にも受け取ることができます。ホント！？と、疑問に思うかもしれません。このように、社会保障は高齢者だけが関係するものではなく、全ての国民が対象となっています。そこで、「私たちの暮らしと社会保障」というテーマで一緒に考えてみましょう。	—	—	○	四国学院大学	社会福祉学部	教授	李 静淑	四国学院大学 入試課	
5	北欧フィンランドの社会福祉と日本	北欧のフィンランドは福祉先進国として知られていますが、その意味は福祉制度だけを見てわかりません。社会福祉制度は、あくまで家族・政治・文化などを含めた社会全体の一環としてあります。フィンランドの社会福祉現場を訪ねた際の写真を交えながら、日本と比較しつつ、高福祉を可能にしている社会の仕組みを解き明かします。	—	—	○	四国学院大学	社会福祉学部	教授	片岡 信之	四国学院大学 入試課	
6	心のセルフケア	心の健康を保つためには、筋弛緩法、呼吸法、リラクゼーションなど様々な方法があります。講義では、そのうちのいくつかの方法を体験します。また、心の健康のために大切な要素についてディスカッションをして、ともに学びましょう。	—	—	○	四国学院大学	社会福祉学部	教授	山口 孔丹子	四国学院大学 入試課	

7	援助するってどういうこと?	イギリスの慈善活動からはじまり、アメリカにおいて体系化されたソーシャルワーク(個別相談援助)を概観しながら、主に援助者の視点や価値観、具体的な援助技法等について、実践例を用いて分かりやすく解説します。	-	-	○	四国学院大学	社会福祉学部	教授	西谷 清美	四国学院大学 入試課
8	子どもを虐待から守るためにできること	みなさんが将来親になった時、育児に関わることになった時、どのように子どもとかわれば良いのか?実際に地域で保護者や支援者に実践されている親子関係支援プログラムを体験し、子どもたちを虐待から守るためにできることは何か考えます。【使用機器】(パワーポイント使用)PC、プロジェクター、DVD	-	-	○	四国学院大学	社会福祉学部	教授	北川 裕美子	四国学院大学 入試課
9	かかわりを紐解くー援助・支援の仕組みと考え方ー	ソーシャルワークにおける援助・支援(以下、援助)は、当事者を中心に展開することが原則とされています。もちろん、援助者にも援助をするうえで主体的であることが求められます。この当事者・援助者の二者間の関係を相互主体的な関係といい、特に精神科ソーシャルワークでは“かかわり”として表現されることが一般的です。講義では、具体的な事例をもとに、精神科ソーシャルワークにおける“かかわり”について解説します。	-	-	○	四国学院大学	社会福祉学部	教授	富島 喜揮	四国学院大学 入試課
10	「現代版桃太郎」の物語を読み解く	日本の代表的な昔話「桃太郎」を現代版にアレンジし、社会福祉とりわけ児童福祉、高齢者福祉、地域福祉の観点から物語を読み解いていきます。そして、そこに見えてきた社会福祉援助のあり方や基本的な考え方について解説します。	-	-	○	四国学院大学	社会福祉学部	教授	西谷 清美	四国学院大学 入試課
11	「子どもの権利」として位置づけられる課題を考える ～子ども福祉を学ぶ意義～	皆さんは、子どもの権利条約をご存じでしょうか。子どもの権利条約は、国連により1989年に採択され、日本は1994年に、この条約を批准しました。子どもの権利条約で言う子どもの権利とは、子どもとして生きる皆さん(18歳未満)にとって、どのような意義をもたらしているのでしょうか。現在18歳未満である子どもや若者である皆さんにとって、自らを取り巻く生活上の問題の中には、子どもの権利として位置づけられるべき問題が横たわっています。一方で、子どもの存在を守る立場にあるのは、家庭をはじめ地域で暮らすすべての人々であり、子どもに携わる専門職者(福祉、教育、医療等)などもあります。子どもの存在を守る大人は、どのような役割を担うことが求められているのでしょうか。この講義では、権利の保有者である子どもとしての立場、今後大人として生きる若者としての立場、それぞれの立場について、社会の一員として、考えるべき課題を学んでいただきます。具体的には、全体学習後に、グループに分かれて、課題に基づきディスカッション、発表などを通じて学ぶ機会を提供します。なお、学校や学年などの状況に応じてアレンジも致します。	-	-	○	四国学院大学	社会福祉学部	教授	野崎 晃広	四国学院大学 入試課

12	スクールソーシャルワーク ～学校で子どもを支援するために～	現在の学校には、不登校、いじめ、非行、リストラ等、様々な形で支援を必要としている子どもがいます。スクールソーシャルワークとは簡単に言うと、学校のなかで様々な困難に直面している子どもたちを、子どもたちの側にとって福祉の視点で支える活動です。その特徴について事例を用いながらわかりやすく説明します。	—	—	○	四国学院大学	社会福祉学部	教授	浜田 知美	四国学院大学 入試課
13	心の科学	心理学とは何なのでしょう。人の心はどうやってしらべるのでしょうか。心理学のエッセンスに触れます【必要な機材】プロジェクター、スクリーン、HDMIケーブル	—	—	○	四国学院大学	社会福祉学部	助教	森川 貴嗣	四国学院大学 入試課
14	子どもの貧困と社会的孤立：支援の現状と課題	「子ども食堂」「フードドライブ」「学習支援」—これらの言葉を一度は見聞きしたことがあるのではないのでしょうか。本講義では、これらの取り組みの意義を理解しながら、地域社会全体で子どもの成長を支える取り組みについて考えていきます。	—	—	○	四国学院大学	社会福祉学部	教授	辰巳 裕子	四国学院大学 入試課
15	ソーシャルキャピタルからみる 現代社会の変容	人間関係資本なども称される様々な様態の「つながり」にスポットを当て、その社会的意味や歴史の変遷を概観しつつ、私たちが生きている社会の実情をひもといいていきます。	—	—	○	四国学院大学	社会学部	教授	竹本 達也	四国学院大学 入試課
16	テキストとして新聞記事をよむ	典型的な活字媒体である新聞は、ネットやSNSが普及した今日なお重要な社会的位置を占めています。しかしながら、いわゆる「活字離れ」といわれる現象の中でその位置が大きく変わりつつあるようにも思えます。そこでこの機会に、ごく基本的な読解の技法をいくつかみていきたいと思います。	—	—	○	四国学院大学	社会学部	教授	竹本 達也	四国学院大学 入試課
17	学力が低いのは努力不足のせい？ —学力を社会学的視点から見ると—	これまで学力は、努力の量と比例すると考えられてきた/考えられている。ところが社会学的には、子どもの学力は家庭の経済力や文化的環境とより強い相関関係があることがわかっています。今回、子どもの学力が家庭の経済力等とどのように繋がっているのか、データを基にして考えてみましょう。	—	—	○	四国学院大学	社会学部	教授	尾場瀬 一郎	四国学院大学 入試課

18	メディアを学問する	私たちの身の回りには、多種多様なメディアがあります。それらのメディアは、いつからあって、なぜそのような形態として存在しているのでしょうか。また、メディアは私たちの生活様式や考え方をどのように規定しているのでしょうか。この講義では、メディアについて、社会学やメディア論という学問から考えていきます。	-	-	○	四国学院大学	社会学部	准教授	福永 健一	四国学院大学 入試課
19	日本の社会を異文化からの視点で見よう	「日本の普通」は、世界では「異常」かもしれない？外国人住民が増え続ける今、私たちに求められているのは、単なる語学力ではなく「当たり前を疑う眼差し」です。この講義では多次元文化モデルという強力なツールを用い、日本社会の深層を可視化。ワークショップ形式で、異文化の視点から自分たちを捉え直す体験を共有します。共生社会を生き抜くための「社会学的想像力」を一緒に養いましょう。	-	-	○	四国学院大学	社会学部	准教授	山下 大輔	四国学院大学 入試課
20	フード・ツーリズム	日本における観光やレジャーの発展には「食文化」や「食環境」の繁栄が背景にありました。本講義では、「外食」の変化や受容の変遷を視点として、どのように「食の旅＝フード・ツーリズム」が誕生し現在に至ったのかを、かいつまんでご紹介します。	-	-	○	四国学院大学	社会学部	准教授	山中 雅大	四国学院大学 入試課
21	なるほど！スポーツトレーニング	みなさんが日ごろから取り組まれているスポーツトレーニング。なにげなく行っているストレッチにも大切な意味があります。そんなスポーツトレーニングの世界を、探ってみたいと思います。ひょっとすると、スポーツパフォーマンスアップにつながるヒントを見つけ出せるかもしれません。面白く、楽しく、いっしょに学んでいきましょう。そして、健康・スポーツ科学分野により興味を持ってください。	-	-	○	四国学院大学	社会学部	教授	片山 昭彦	四国学院大学 入試課
22	スポーツ文化論	スポーツはいいもの！スポーツは素晴らしい！高校生の多くは、スポーツに対してこのような感情を持っているのではないのでしょうか。でも、それは本当ですか？スポーツをしているが故に感じる、つらい思いや経験もあるのではないのでしょうか…。実は、日本のスポーツ界は今もなお多くの問題を抱えています。こうした問題を抱えてしまう背景を学び、よりよい日本のスポーツ文化について考えていきましょう。	-	-	○	四国学院大学	社会学部	教授	近藤 剛	四国学院大学 入試課
23	プロスポーツで学ぶチームワークと自己成長	プロスポーツは単に試合を行う組織ではなく、株主・スポンサー・チーム・ファンなど、多くの役割が連携する経営組織であり、収益や人材育成、データ活用などが意思決定に直結します。講義では、事例を交えながら、限られた予算で選手育成と勝利のバランスの取り方を学びます。また、チーム運営からリーダーシップや自己成長の考え方も紹介。グループワークを通して、自分ならどのようにチームを強く、会社を大きくさせるかを検討し、組織での役割意識を身につけることを目的とします。	-	-	○	四国学院大学	社会学部	准教授	中野 彰	四国学院大学 入試課

24	体験してみよう！パラスポーツ入門	障がい者スポーツの体験を通して多様性の理解と共生社会について主体的に考える力を育むことを目的とした体験型の講座です。世界的なスポーツ大会であるパラリンピックの紹介の他、パラスポーツの意義や歴史的背景に触れながら、「どうすればできるか」を探る視点を検討します。チームワークが求められるボッチャを中心に活動を行い、合理的配慮や役割分担、信頼関係の大切さについて議論します。	—	—	○	四国学院大学	社会学部	准教授	中野 彰	四国学院大学 入試課
25	体の使い方で動きは変わる？	ジャンプや腕振り、姿勢などの簡単な体験を通して、体の使い方によって動きやすさや運動能力が変わることを実感してもらいます。「足が速い人の才能なのか？」「なぜフォームが大事なのか？」といった疑問を取り上げながら、日常生活や部活動にも活かせる体の使い方のコツを紹介します。スポーツが得意な人だけでなく、運動が苦手な人にも役立つ内容とし、大学で学ぶスポーツ科学の考え方をお伝えします。	—	—	○	四国学院大学	現代教養学部	助教	斎藤 遥	四国学院大学 入試課
26	ロジカル・シンキングとは	政治家の意見の真偽や政策効果を評価するような場合だけでなく、学校での課題探求学習や日々の生活においてもさまざまな決断や判断が求められます。正確に問題を整理し、一見正しそうに見える意見に惑わされることなくできるだけ正しい結論に至るために、論理的思考（ロジカル・シンキング）とは何かを基本から説明します。	○	○	○	高松大学	経営学部	教授	松繁寿和	高松大学・高松短期大学 入学センター
27	伝わるプレゼンテーション	プレゼンテーションの技術を教えます。特に、One Slide, One message や色調のあり方など、スライドの作り方の基本を教えます。また、ゆっくり話す、はっきり話す、やさしく話すなど、伝わるプレゼンテーションの仕方を指導します。	○	○	○	高松大学	経営学部	教授	松繁寿和	高松大学・高松短期大学 入学センター
28	大豆の数と民主主義：社会が正しい判断をするために、なぜ「みんなの参加」、投票に行くことが大事なのか	簡単な数当てゲームを楽しみながら、民主主義がなぜ大切なのか、なぜ投票に行かなければならないかを考えます。また、正しい情報が行き渡ることの大切さについても学び、マスコミの役割も考えます。	○	○	○	高松大学	経営学部	教授	松繁寿和	高松大学・高松短期大学 入学センター
29	感じる広告	テレビやインターネット、SNSで流れている広告を見ていて、何か気づくことはありませんか？広告には接することで「感じる」仕掛けが施されていることは多いです。その仕組みについて説明します。	○	○	○	高松大学	経営学部	教授	鈴木嘉彦	高松大学・高松短期大学 入学センター

30	何を買うかは「記憶」次第	友だちと話をしている時に「それ、欲しいな」と思ったり、コンビニエンスストアで陳列棚を見ていて「あっ、これかあ」と思い出して、その商品を買った経験はありますか？その仕組みについて説明します。	○	○	○	高松大学	経営学部	教授	鈴木嘉彦	高松大学・高松短期大学 入学センター
31	YouTuberでも売れない理由	インターネットやSNSでYouTuberやインフルエンサーが商品を紹介することを頻繁に目にします。しかし、いくら人気がある人が推奨しても、その商品やサービスがヒットしないことはよくあります。その仕組みについて説明します。	○	○	○	高松大学	経営学部	教授	鈴木嘉彦	高松大学・高松短期大学 入学センター
32	地元民がオススメする効果	商品やサービスの売上を増加させるために有名人を登用してオススメする場面を多く目にしますが、非有名人である地元の人たちがオススメすることでも効果があります。その効果について説明します。	○	○	○	高松大学	経営学部	教授	鈴木嘉彦	高松大学・高松短期大学 入学センター
33	SDGsって？	2030年まであと4年。今からでもできる簡単なことを、他人事ではなく自分事として一緒に考えてみませんか？	○	○	○	高松大学	経営学部	准教授	平畑博人	高松大学・高松短期大学 入学センター
34	人権って何だろう？	国内外の代表的な人権課題について、その歴史や構造を概観するとともに、どのようにすれば解決に導くことができるのか、身近な問題を糸口にしながら解決策をみんなで考えていきます。	○	○	○	高松大学	発達科学部	准教授	高倉和弘	高松大学・高松短期大学 入学センター
35	対人・社会心理学から見る医療や社会との上手な付き合い方	医療従事者は医療の専門家です。ですがあなたの専門家ではありません。あなたのことを何でも知ってるわけではありません。あなたが伝えなければいけないこともあります。あなたの「当然分かってきているだろう」が思わぬ事態（事故等）を招きます。これ以外にも様々な医療事故を防ぐために、あなたに知ってほしい医療との上手な付き合い方をお話させていただきます。お話しする付き合い方の基本は、お互いの「対人コミュニケーション能力」によるものです。これは医療だけに限ったことではありません。対人・社会心理学の観点から医療のみならず社会全般で通じることを幅広く解説します。	—	○	○	徳島文理大学	保健福祉学部	教授	飯塚 明寿	徳島文理大学高松駅キャンパス 地域連携センター

36	漫才はどうやって生まれたか？	誰でも一度はテレビで漫才を見たことがあるでしょう。二人組が登場し、一方がとぼけたことを言い、他方がつつこむという「ボケとツッコミ」という役割分担もすっかりおなじみのものになってしまいました。しかし、これは昭和初期には「最新の芸能」だったのです。どんなふうに漫才は生まれたかを見ながら「お笑い」と社会についてお話しします。	-	-	○	せとうち観光専門職短期大学	観光振興学科	教授	田保 顕	せとうち観光専門職短期大学 広報課
37	ストリートダンスから社会を考える	みなさんの中には習い事や部活動、または体育の授業として「ダンス」に取り組んでいる(または経験がある)方もいるのではないのでしょうか？近年メディアやエンタメでもよく見かけ、みなさんの身近になっている「ヒップホップダンス」や「ブレイクダンス」は、日本社会ではかつて「不良の文化」とされていました。社会から距離を置かれやすい「不良の文化」が、なぜみなさんの身近なものへと変容したのでしょうか？ダンスを通して、そのような社会の不思議さに迫ってみましょう。	-	-	○	せとうち観光専門職短期大学	観光振興学科	助教	有國 明弘	せとうち観光専門職短期大学 広報課

No	テーマ	内容	対象者			大学等名称	学部	氏名		問合せ先
			小学生	中学生	高校生					
1	わが国の国際協力	21世紀の社会が抱える諸課題として、特に開発途上国と日本の関係について知識を深めるとともに、開発途上国への国際協力に関する多様な考え方や方法を理解することを試みます。	—	○	○	香川大学	インターナショナルオフィス	客員教授	木下 康光	香川大学 地域連携推進課
2	なぜ戦争が起こるのか？ガザ虐殺とウクライナ戦争、そして日本は？	なぜイスラエルは「ガザ虐殺」を止めないのか？なぜアメリカはイスラエルに軍事支援をするのか？アメリカとイスラエルが国連と対立するワケ。アメリカの若者たちがイスラエルを批判する理由は？中東情勢やウクライナ戦争など、戦争の報道に危機感を覚えるかも知れません。その危機は日本に及ぶのでしょうか。日本は防衛費を倍増して軍事力を増強すれば「安全」なのでしょうか。日本が戦争に巻き込まれないために必要なことを考えます。	—	—	○	四国学院大学	現代教養学部	教授	井上 雅義	四国学院大学 入試課

No	テーマ	内容	対象者			大学等名称	学部	氏名		問合せ先
			小学生	中学生	高校生					
1	特別支援教育について	教育関係者、保護者、高校生に対して発達障害や特別支援教育について解説	—	—	○	香川大学	教育学部	教授	小方 朋子	香川大学 地域連携推進課
2	学校教育の国際比較—日独比較を中心に—	日本の学校教育と諸外国(おもにドイツ)の学校教育をさまざまな観点から比較することで、日本の学校教育が持っている優れた点や今後改善すべき点について考える。	—	—	○	香川大学	教育学部	教授	柳澤 良明	香川大学 地域連携推進課
3	色彩の世界	造形芸術の基本的な要素である「色」は、幼稚園や小学校における造形教育においても基本的で重要な要素となります。本講義では、身近な物品を例にして様々な配色の効果やその表情を紹介し、「色」についての理解を深めます。	—	—	○	四国学院大学	現代教養学部	教授	松村 武夫	四国学院大学 入試課
4	教員養成の仕組み	現在の教育職員免許法の構成を中心に、教員免許制度の構造あるいは教員免許状の種類などを簡潔に解説します。また、併せて現在の教員採用の構造や特徴、および現在求められている教員像などについても簡単にお話します。	—	—	○	四国学院大学	現代教養学部	教授	元井 一郎	四国学院大学 入試課
5	どうして勉強するのか？	「なぜ、こんな役に立ちそうもない知識を覚えるのか？」「どうしてだれもが勉強しなければいけないのか？」だれもが一度は抱く学校や勉強への疑問に対し、教育学の視点で考察します。あわせて、これからの新しい時代を生きるための勉強の仕方をみんなで考えてみましょう。	—	—	○	四国学院大学	現代教養学部	教授	六車 治	四国学院大学 入試課
6	グループ学習で重要なこと —文化歴史的活動理論から考える—	AIIに代替されない仕事の特徴として、人間同士でコミュニケーションをとりながら協同で進めることを挙げることができます。そのため、そうした力を伸ばすために、学校の授業でもグループ学習が増えてきています。そこで、グループ学習において重要なことを、文化歴史的理論を用いてみていきましょう。	—	—	○	四国学院大学	現代教養学部	教授	森川 由美	四国学院大学 入試課

7	教育効果の測定と検証：認知能力、非認知能力、環境要因らの役割を統計的に把握する。	教育の分野で日本でも注目されるようになった非認知能力の重要性について説明し、その測定方法をできるだけわかりやすく説明します。また、非認知能力と認知能力の関係を分析した研究を噛み砕いて紹介します。	-	-	○	高松大学	経営学部	教授	松繁寿和	高松大学・高松短期大学 入学センター
8	ぼくたちのメンタルヘルス	メンタルヘルスについて、基本的なことを教える。主な精神障害の紹介。SOSの出し方。これからの生き方のヒント。	-	○	○	高松大学	発達科学部	教授	鈴江 毅	高松大学・高松短期大学 入学センター
9	教職の魅力	現在、教員の仕事の大変さがクローズアップされることが多くなり、教員を志望する人が減少しています。この講義では、講師の、これまでの教員生活における経験をもとに、小・中学校教員の魅力について伝え、ともに考える時間にしていきたいと思います。	○	○	○	高松大学	発達科学部	准教授	大熊裕樹	高松大学・高松短期大学 入学センター
10	教員志望者のための教育学	なぜ教員志望者は大学で教育学を学ぶのでしょうか。この講義では、そもそも教育学とはどのような学問か、大学で教育学を学ぶことによどのような意義があるのかなどを考えます。	-	○	○	高松大学	発達科学部	准教授	藤本駿	高松大学・高松短期大学 入学センター
11	のぞいてみよう特別支援教育の世界！ 色々なツールで「多様な学び」を知ろう	障がいのある子どもの学びや育ちを支えるために、ICTツールを用いて、どのように「多様な学び」の工夫ができるのかを紹介します。実際に複数のアプリを体験し、学びの工夫について知ることができます。	○	○	○	高松大学	発達科学部	教授	山口明乙香	高松大学・高松短期大学 入学センター
12	特別支援教育～気づき、理解し、支える～	生活や学習、友達との関係で「つまずき」や「難しさ」を感じている子どもに対して、どのような支援ができるか一緒に考えましょう。子どもが苦手なことと得意なことの両面から支援を考えることがポイントです。	-	○	○	高松大学	発達科学部	准教授	塚るり子	高松大学・高松短期大学 入学センター

13	子どもの世界へのアプローチ	子どもにとって、遊びとはどのような意味を持つのか？子どもが遊びの中で見せる姿をどのように理解するのか？子どもの遊びを育むための環境整備の基本はどのようなものなのかを考えます。	○	○	○	高松大学	発達科学部	教授	松原勝敏	高松大学・高松短期大学 入学センター
14	子どもの遊びを体験してみよう！～遊びからわかる保育の楽しさ～	子どもは遊びの中で多くのことを学びながら成長します。身近な素材を使った遊びを実際に体験しながら、子どもが遊びの中でどのように育つのか、保育者はどのように関わるのかについて、保育の楽しさを感じながら学びましょう。	○	○	○	高松大学	発達科学部	准教授	川口めぐみ	高松大学・高松短期大学 入学センター
15	保育の魅力発信	若い世代に保育の仕事を手近に感じてもらう機会になるよう、保育の職場で働くことのイメージづくりや幼児教育界への興味・関心を高めることを目的として、現場経験のある講師が、保育の楽しさ・魅力を発信します。	○	○	○	高松大学	発達科学部	講師	坂野貴子	高松大学・高松短期大学 入学センター
16	子育てする保護者を知ろう	乳幼児を育てている家庭の様子を紹介します。困っていることや保護者が求めている支援を知り、保護者のことを理解しましょう。あなた自身が親になることも想像できるかもしれません。	○	○	○	高松短期大学	保育学科	教授	田中弓子	高松大学・高松短期大学 入学センター
17	お話上手な保育者になろう	保育の中では、子どもたちに様々なお話をします。絵本や紙芝居などを使うこともあれば、自分の手の動きや、さらには何も使わずに語ることもあります。いつでもどこでも、子どもたちとお話が楽しめる保育者としての話術を体験してみましょう。	○	○	○	高松短期大学	保育学科	准教授	佐々木利子	高松大学・高松短期大学 入学センター
18	保育の最新事情——保育の世界でどんなことが起きているのか	こども家庭庁の設立、配置人数の見直し、「こども誰でも通園制度」の開始など、保育の仕組みがどんどん変わってきています。本講座では、保育の世界でどんな変化が起きているのかを講義します。（※トピックの要望がある場合は、依頼の際にお知らせください。）	-	○	○	高松短期大学	保育学科	准教授	相馬宗胤	高松大学・高松短期大学 入学センター

19	子どもたちの心の中を探ってみよう！	子どもの言動の奥にある思いを知ることは、なかなか容易ではありません。そこで、様々な人と意見交流しながら、子どもの立場に立って視点や角度を変え、心の動きや行動の意味を探ってみましょう！	-	-	○	高松短期大学	保育学科	講師	有馬則子	高松大学・高松短期大学 入学センター
20	社会への一歩！ 職場体験・インターンシップで何をする？	保育現場での職場体験やインターンシップを、より楽しく充実したものにするためのお手伝いをします。事前にしておきたいことを考えたり事後の振り返りをしたりしながら、一緒に保育の魅力がたくさん見つけましょう！	-	○	○	高松短期大学	保育学科	講師	有馬則子	高松大学・高松短期大学 入学センター
21	遊びから学ぶ、子どもたち	「幼稚園や保育園の子どもたちは、ただ遊んでいるだけでは？」そんな風に思ったことはありませんか。実は、この時期の子どもにとって遊びはとても重要だと言われています。では、なぜ遊びが大切なのでしょう？本講義では、子どもたちが実際に遊んでいる事例を基に解説するとともに、グループワークを通して一緒に考えていきます。	-	○	○	高松短期大学	保育学科	講師	森本将行	高松大学・高松短期大学 入学センター
22	指人形、布、手作り布おもちゃ、エプロンシアター、絵本を使って遊ぼう	保育現場で使用している教材の演じ方や効果について紹介します。年齢に合わせた遊び方を紹介し、教材を通して触る、見る、演じる楽しさを体験しましょう。	○	○	○	香川短期大学	子ども学科 第I部 第三部	教授	安藤千秋	香川短期大学入試センター
23	子どもの遊び動画から発達を知ろう	年齢により遊び道具や遊び方、人のかかわり方に違いがあります。年齢に応じた遊び動画から子どもの身体や心の発達を学びましょう。	○	○	○	香川短期大学	子ども学科 第I部 第三部	教授	安藤千秋	香川短期大学入試センター
24	手遊びの楽しさを知ろう	幼児期の手遊びは、言葉の発達や人のかかわり方、身体の部分表現や全身表現など、楽しみながら学べる遊びです。声や音に合わせて動く表現は脳の活性化に効果的です。楽しい手遊びを体験しましょう。	○	○	○	香川短期大学	子ども学科 第I部 第三部	教授	安藤千秋	香川短期大学入試センター

25	子どもの世界をのぞいてみよう	子どもの世界は大人とはちがう独特な世界です。その世界を理解することは案外むずかしいことなのですが、とても興味深いこともあります。子どもの気持ちや発達について知るために、子どもたちの好きな遊びを実際に体験してみましょう。	—	○	○	香川短期大学	子ども学科 第I部 第Ⅲ部	教授	松下由美子	香川短期大学入試センター
26	童謡の弾き歌いをしてみよう	ピアノの基礎を学び、幼稚園や保育所で歌われている季節の童謡を弾きながら楽しく歌いましょう。(ロールアップピアノ使用)	○	○	○	香川短期大学	子ども学科 第I部 第Ⅲ部	教授	渡辺理香	香川短期大学入試センター
27	童謡・唱歌を歌おう！	幼稚園や保育所で歌われている季節の童謡や唱歌を楽しく歌いましょう。身体を使って正しい発声を学び、自然で無理のない声で歌ってみましょう。	○	○	○	香川短期大学	子ども学科 第I部 第Ⅲ部	教授	渡辺理香	香川短期大学入試センター
28	じゃんけんを通して子どもの発達を見てみよう	いろいろな場面で用いるじゃんけんですが、子どもにとってじゃんけんができるようになるとはどのような意味があるのでしょうか。じゃんけんという子どもの遊びを通して子どもの発達、特に身体的発達と認知的発達について考えてみましょう。	—	○	○	香川短期大学	子ども学科 第I部 第Ⅲ部	教授	林美代	香川短期大学入試センター
29	保育教材を作ってみよう	保育現場で使用されているペープサート、スケッチブックシアター、パネルシアターなどの保育教材作りを体験してみましょう。	○	○	○	香川短期大学	子ども学科 第I部 第Ⅲ部	教授	林美代	香川短期大学入試センター
30	保育室の環境構成について考えてみよう	子どもたちが過ごす保育室には、様々な物が配置されています。その配置にはそれぞれ意味があり、活動に応じて考えられています。保育室の環境について具体的な場面(製作活動、ゲーム、片づけなど)を想定しながら、子どもが主体的に活動できるような工夫について考えてみましょう。	—	○	○	香川短期大学	子ども学科 第I部 第Ⅲ部	教授	林美代	香川短期大学入試センター

31	保育者を目指しているみなさんへ送るメッセージ	「保育者って子どもと遊んでいるだけでいいよね」などと思う方がいます。違います。保育者はその子の背中を見て、その子が何を言おうとしているのか、何をしようとしているのかが分かるのです。具体的な事例や教材・教具などを体験しながら考えてみます。	—	—	○	香川短期大学	子ども学科 第I部 第Ⅲ部	教授	戸井 和彦	香川短期大学入試センター
32	配慮を要する子にやさしい教材の活用を考える	「ソーシャルスキルカルタ」「アタマ元気どこどこ」「ぱつと行動支援カード」「アングートレーニングキット」などの小学校向けに開発された教材が大きな話題になっています。ここでは、実際にこういった教材を体験していただき、どういった場面で活用するといったのか、なぜ効果があるのかなどを学びます。	○	○	○	香川短期大学	子ども学科 第I部 第Ⅲ部	教授	戸井 和彦	香川短期大学入試センター
33	保育者の専門性	保育者の専門性は、単に「子どもが好き」「子どもと遊ぶのが上手」といった個人的な資質に留まるものではありません。保育者の仕事内容や専門性について具体的に解説したいと思います。	—	○	○	香川短期大学	子ども学科 第I部 第Ⅲ部	教授	成木 智子	香川短期大学入試センター

No	テーマ	内容	対象者			大学等名称	学部	氏名		問合せ先
			小学生	中学生	高校生					
1	食育フード模型「SATシステム」を用いた食事診断（講義と演習）	バランスの良い食事とはどのようなものなのでしょうか？日ごろ皆さんが何気なく摂っている食事は、みなさんにとって適切なものなのでしょうか？誰でも直感的に理解できる体験型食事教育システム(食育SATシステム)を活用し、自分の食生活の改善策や食生活の望ましいあり方を考えてみましょう。食育SATシステムは、実物大のフードモデルを選んでセンサーボックスに乗せるだけで、瞬時にその食品のエネルギー、栄養量を計算し、モニター画面上で確認することができるので、見えない栄養素や自分に合った量や食べ方を直感的に理解することができます。	○	○	○	香川短期大学	食物栄養学科	教授	垣淵直子	香川短期大学入試センター
2	「3・1・2弁当箱法」を用いてバランスのよい食事について学ぼう（講義と実習）	私たちは毎日、一回の食事に、どんなものを、どれだけ食べればバランスのとれた食事ができるのでしょうか。このことを知るために、身近な弁当箱を使って開発された「3・1・2弁当箱」を紹介し、そのルールをわかりやすく説明します。その後、実際に弁当箱に料理を詰め、実体験を通してそのコツを学びます。材料費が別途必要です。	—	—	○	香川短期大学	食物栄養学科	教授	次田一代	香川短期大学入試センター
3	郷土料理を一緒に作ろう(講義と実習)	自分たちの住む地域の郷土料理の歴史や文化を学び、一緒に地域の食材を使った料理や郷土料理を作ってみましょう。一緒に作り、食べることから郷土の良さや生活の知恵が生かされていること学び、これからの食生活に生かします。材料費が別途必要です。	○	○	○	香川短期大学	食物栄養学科	教授 名誉	次田一代 松永美恵子	香川短期大学入試センター
4	クリスマス料理とテーブルコーディネート（講義と実習）	行事食を調理すると同時に食卓の上で季節の行事や記念日を盛り上げる工夫をしたり、季節を感じられるようにしたりすることを目的とします。美味しいものをもっと美味しく食べるために食卓の演出する方法を学びましょう。材料費が別途必要です。	○	○	○	香川短期大学	食物栄養学科	名誉教授	松永美恵子	香川短期大学入試センター
5	食中毒とその防止法としての衛生管理	食事は生命維持のため必須の営みであるが、その摂取のためには、安全であることが前提条件となる。本講座では、特に気を付けたい食中毒の原因と防止法について、具体的な事例を交えて紹介する。	—	—	○	香川短期大学	食物栄養学科	教授	牧野義雄	香川短期大学入試センター
6	かつお節削り体験を通してSDGsについて考えよう	かつお節ができるまでの過程をテキストを使って学びます。その後、実際に削り器を使用してかつお節(枯節)の削り体験をしたり、(みそ湯)と(みそ湯+かつお節)の飲み比べ体験をしたりします。和食のよさやSDGsの大切さについて体験を通して考えます。	—	—	○	香川短期大学	子ども学科 第I部 第III部	教授	戸井 和彦	香川短期大学入試センター

7	紫外線から身を守ろう	通学や野外学習、部活などで活動することの多い生徒たちに紫外線についてQRコードを入れたテキストを使用して理解を深め、紫外線を予防し、身を守る方法を学びます。紫外線チェッカー、ビーズなどを活用した実験を行い、日焼け止めクリームの活用方法も学びます。	—	—	○	香川短期大学	子ども学科 第I部 第Ⅲ部	教授	戸井 和彦	香川短期大学入試センター
---	------------	---	---	---	---	--------	---------------	----	-------	--------------

No	テーマ	内容	対象者			大学等名称	学部	氏名		問合せ先
			小学生	中学生	高校生					
1	テクノロジーの進化とアート・デザイン	時に進みすぎてしまうテクノロジーの進化とその課題に対し、デジタル化とネットワーク化が急速に進む今、アーティストやデザイナーがその課題の提起や解決のため取り組んできたさまざまな作品や活動を、実例を通して紹介していきます。	—	—	○	香川大学	創造工学部	教授	大場 晴夫	香川大学 地域連携推進課
2	デザイン経営について	経済産業省と特許庁が2018年に発表した、デザインを活用した経営手法である「デザイン経営」において、デザインの力をブランド戦略に、またイノベーション創出にどう取り入れることができるのか、講師のデザイナーとしての経験知とビジネス実践知から解説します。また、デザインの考え方や、思考が整理される過程を体験し、デザインと経営の関係性について理解を深めます。	—	—	○	香川大学	創造工学部	教授	石塚 昭彦	香川大学 地域連携推進課
3	パッケージデザインについて	この講義では、パッケージデザインが持つ「モノの魅力を伝える力」や「ブランドの顔」としての役割について学びます。実際にデザインした地域物産品のパッケージデザイン事例を中心に、デザインとブランディングを導入することでどのような変化が起きたのかについてお話しします。	—	—	○	香川大学	創造工学部	准教授	南 政宏	香川大学 地域連携推進課
4	アートプロジェクトについて	香川県は瀬戸内国際芸術祭等によってアート活動が盛んな地域です。日本全国でもさまざまなアートプロジェクトが開催され、その開催数の多さは世界から見ると日本特有の現象となっています。日本各地で展開される地域アートプロジェクトや海外の同様な事例の歴史や作品、アートと地域・社会のさまざまな関係性について紹介します。	—	—	○	香川大学	創造工学部	准教授	柴田 悠基	香川大学 地域連携推進課
5	演劇で培った表現力とコミュニケーション能力	最初に、体と声を使った簡単なアイスブレイクをします。リラックスした後、小グループに分かれて短いシーンを創作し、発表します。こうした演劇体験やグループワークを通して、表現力や主体性、コミュニケーションについて学びます。グループワークが主体の講義なので、クラス作りやアクティブラーニングの導入にも役立ちます。	—	—	○	四国学院大学	社会学部	教授	西村 和宏	四国学院大学 入試課
6	即興演劇を活用した表現する力を育てるワークショップ	即興演劇とは、脚本も、設定も、役も何も決まっていな中で、その場に出てきたアイデアを受け容れ合い、ふくらましながら、物語をつくり、場面を演じながらシーンをつくっていく演劇です。即興演劇の基本方針は、「自由と協調」。即興演劇を体験することで、自由な創造力と、相手と協調することを学びます。	—	—	○	四国学院大学	社会学部	教授	仙石 桂子	四国学院大学 入試課

7	実習におけるコミュニケーション技術を活用したワークショップ	福祉科での実習に行く前に身につけておきたいこと、行った後の課題について、コミュニケーション技術を基にロールプレイングを活用したワークショップを行います。演劇の専門家として、利用者、実習生、職員の立場に寄り添い、アドバイスをします。	-	-	○	四国学院大学	社会学部	教授	仙石 桂子	四国学院大学 入試課
8	動きの中で学ぶこと	高度に進化したITによってヴァーチャルな世界が拡大した現代に生きる若者たちに、コンテンポラリー・ダンスという生身の身体を使った芸術を通して、身体感覚やコミュニケーション能力を回復させる講義です。芸術を活用した講義を行うことで、自信が養われ、批評的な思考力や規律を重んじる姿勢が生まれます。	-	-	○	四国学院大学	社会学部	教授	阪本 麻郁	四国学院大学 入試課
9	声楽公開レッスン「心に響く歌声」	快い発音と発声、美しい旋律の表現と語りかけの手法を学んでいただき、聞き手はもちろんのこと歌手自らの心にも力強く響く、説得力豊かな演奏を追求します。	-	-	○	高松大学	発達科学部	准教授	水嶋育	高松大学・高松短期大学 入学センター
10	DTMとMIDIパッドを使った音楽づくり	音楽製作ソフトであるDTMソフトと、電子機器であるMIDIパッドを使用し、自由な発想で音楽づくりを楽しみます。電子音や身の回りにある音などに興味を持ち、音楽を実際に作ることで音楽の世界をより広げられればと思っています。	○	○	○	高松大学	発達科学部	助教	南野晋吾	高松大学・高松短期大学 入学センター
11	夢中になって取り組む絵の具遊び・技法遊び	ビー玉転がしやスクラッチアートなど、絵の具遊び・技法遊びに取り組む2～5歳児の様子や作品を紹介するとともに、簡単な作品づくりを行います。幼児から高校生・大人まで楽しく取り組むことができます。	○	○	○	高松大学	発達科学部	准教授	佐々木啓祐	高松大学・高松短期大学 入学センター
12	名画鑑賞「日本や西洋の名画の魅力を感じ取ろう！」	1枚の絵を見て感じたことを発表し合ったり、簡単なワークをしたりしながら、名画に隠された魅力を発見していく鑑賞の授業です。小学生から高校生・大人まで、分かりやすく楽しく取り組むことができます。鑑賞作品は、複数の中から希望に応じます。	○	○	○	高松大学	発達科学部	准教授	佐々木啓祐	高松大学・高松短期大学 入学センター

13	芸術とは何か？20,000年前後期旧石器時代のクロマニヨン人は、なぜ真っ暗な洞窟の中でいろいろな絵を描いたのか？	芸術の中でも美術に特化して、ラスコーの洞窟壁画(20000年前～)やアルタミラの洞窟壁画(18000年前～)等を紹介しします。そして、その当時生活していたクロマニヨン人が、真っ暗な洞窟の中で、壁や天井に絵を描いている姿を想像しながら、芸術とは何かを考えていきます。	○	○	○	高松短期大学	保育学科	教授	辻野栄一	高松大学・高松短期大学 入学センター
14	芸術は理解するものではなく、感じて楽しむもの～抽象絵画に挑戦！～	芸術作品をみてよく「分からない」という人がいます。いつから芸術を理解しなければいけなくなったのでしょうか？西洋美術史を辿りながら抽象絵画や現代美術が現れた経緯を解説した後、実際にクレヨンを使って抽象絵画を描いてみましょう！	○	○	○	高松短期大学	保育学科	教授	辻野栄一	高松大学・高松短期大学 入学センター
15	漆芸を通して、香川県を知る	漆芸は日本が世界に誇る伝統文化の一つです。香川県がなぜ「漆芸王国」と呼ばれるほど漆が盛んだったのか、多くの作品を紹介しながら分かりやすくお話しいたします。	—	○	○	高松短期大学	ビジネスデザイン学科	講師	佐々木千嘉	高松大学・高松短期大学 入学センター
16	ローカルから世界へ～デザイン・アートで発信する～	地方から世界へ発信できる時代です。デザイン・アートにおける世界をつなぐ力を紹介します。様々な美術文化や新しい発信力を知ること、自分たちが暮らす地域、そして世界へどのように貢献できるのかを考えます。	—	○	○	香川短期大学	経営情報・デザイン学科 デザインアートコース	教授 教授	濱野暢子 大嶋寛子	香川短期大学入試センター
17	デッサンワークショップ	主に美術の授業が開講されていない高等学校を対象に行います。ものの見方とデッサンの基礎を指導します。	—	—	○	香川短期大学	経営情報・デザイン学科 デザインアートコース	教授 教授	濱野暢子 大嶋寛子	香川短期大学入試センター

No	テーマ	内容	対象者			大学等名称	学部	氏名		問合せ先
			小学生	中学生	高校生					
1	災害と健康管理	南海トラフ巨大地震などの災害発生時に必要となる健康管理の知識を紹介します。個人や家族、社員を守るために、避難所へ避難してきた人を守るために必須の事項です。	○	○	○	香川大学	医学部	教授	平尾 智広	香川大学 地域連携推進課
2	脳の高次機能	脳の高次脳機能とは、言語や行動、知覚、認知、記憶、注意、判断、情動などに関連する機能のことです。特に言語や記憶を中心に、脳の各部位の働きやお互いの連絡について紹介します。	—	—	○	香川大学	医学部	学内講師	神鳥 和代	香川大学 地域連携推進課
3	体の中での糖とその通り道の話	ブドウ糖などの糖は体の中で栄養になるだけでなく、いろいろな働きをしています。希少糖も含めて、糖がどのような通り道を通って体内をめぐる、どのような働きをするかを紹介します。	—	—	○	香川大学	医学部	学内講師	神鳥 和代	香川大学 地域連携推進課
4	初心者のためのプログラミング入門教室	本講座はプログラミングの初学者を対象とした教室です。近年、小学校にプログラミング教育が必修科目となりました。また私たちの身の回りにもAIやIoTといった従来には無かった新しいICT技術があふれています。本講座では、ビジュアルプログラミング等の簡単なプログラミングを通じて、従来の与えられたプログラムを使用するだけでなく、自分のプログラムでコンピュータとの対話が出来れば新しい世界が広がるでしょう。	○	—	—	香川大学	教育学部	教授	宮崎 英一	香川大学 地域連携推進課
5	イスラームについて理解を深める	世界の人口の1/4はイスラーム教徒(ムスリム)が占めており、日本に滞在・訪問するムスリムも多くなってきました。一方で、私たちは彼らの生活様式や世界観を正しく理解しているでしょうか。長年にわたり中東・イスラーム圏で調査をしてきた経験から、さまざまな事例を紹介しつつ、イスラームについて理解を深めたいと思います。	—	○	○	香川大学	経済学部	准教授	二ツ山 達朗	香川大学 地域連携推進課
6	スマホのカメラで始める認知科学	なぜか顔のように見える模様。思わず線を付け足したくなる非対称な模様。それらは多くの人にある認知機能が作用した結果であり、この現象を追究すると、私たち人類がいじめや戦争に動かされてしまう理由が見えてきます。この講義では、カメラ機能付きスマートフォンで顔のように見える風景や構造物の写真、思わず補助線を引きたくなる写真などを受講生全員で集め、発見を共有します。そのうえで、ゲシュタルト心理学の観点による人の認知特性について解説します。また、人や社会がなぜ悲惨な行動を引き起こしてしまうのか、この特性を良い方向に利用できないのかを一緒に考えます。	—	—	○	香川大学	創造工学部	准教授	北村 尊義	香川大学 地域連携推進課

7	医療分野における X線	1895 年レントゲン博士がX線を発見して今年で 130 年。X線をはじめとする放射線は医療分野において大いに活用されています。今回は、医療分野で多く行われているX線撮影検査、X線CT検査について講義します。加えて医療分野における放射線技術の歴史についてお話します。	-	○	○	徳島文理大学	保健福祉学部	准教授	片桐 邦彦	徳島文理大学高松駅キャンパス 地域連携センター
8	MRI のしくみを知ろう	診療放射線技師の仕事は、放射線を使って体を撮影したり、がんを治療したりすることですが、磁気共鳴イメージング(MRI)は放射線ではなく、リニア新幹線にも使われている技術を使って体を撮影します。本講義では、MRI のしくみや病院でのどのように使われているのかについてお話します。	-	○	○	徳島文理大学	保健福祉学部	准教授	中村 昌文	徳島文理大学高松駅キャンパス 地域連携センター
9	【体験型】 ヒトが生きていくためには !?	人が生命活動を維持するために必要な機能を知っていますか？ その機能を主に担っているのは、心臓、腎臓と肺です。これらの臓器が病気になり正常に働けなくなると、人は生きていけません。そこで、これらの臓器の代わりにするために臨床工学技士が活躍しています。簡単に、これらの臓器の役割を説明します。そして、この講義では肺に注目し、簡単な肺の模型を作って、普段の呼吸と人工呼吸の違いを理解しましょう。時間があれば、肺の模型の工作をしてみたいと思います。 (準備物)準備できるようでしたら、炭酸飲料用の少し硬めの 500 mL ペットボトルと曲がるストローをご準備下さい。	○	○	○	徳島文理大学	保健福祉学部	准教授	櫻野 真	徳島文理大学高松駅キャンパス 地域連携センター
10	ヒトの体ってどうなってるの？ ～患者さんを守る工学技術～	知っているようで知らないのが私たち、ヒトの体の構造です。体の中には、私たちの知らない不思議な構造や機能を持つ部分がたくさんあります。このような体の一部を機械に置き換えることができるようになりました。この機械を操作するのが臨床工学技士です。この講義では患者さんの命を守る工学技術についてお話します。	○	○	○	徳島文理大学	保健福祉学部	准教授	後藤 朱里	徳島文理大学高松駅キャンパス 地域連携センター
11	人工透析治療における臨床工学技士の役割	生命を維持するために必要な臓器のひとつに腎臓があります。糖尿病など種々の原因によって腎臓が正常に機能しなくなった場合、腎臓の働きを代替するために血液透析治療等による血液浄化が必要になります。臨床工学技士は血液透析治療において血液透析装置等の医療機器の保守点検及び操作等を行っています。この講義では、腎臓の働き、人工透析治療の方法、人工透析治療における臨床工学技士の役割についてお話します。	-	○	○	徳島文理大学	保健福祉学部	准教授	工藤 哲	徳島文理大学高松駅キャンパス 地域連携センター
12	水の不思議	水は私たちの生活になくてはならないものであり、最も身近に接している液体です。水は、熱容量や蒸発潜熱が液体の中で最も大きいなど、液体の中では特異的な性質を多く持っており、身近なわりには意外に知らないことが多いのではないのでしょうか？ 水の機能化など最新の研究例にも触れながら、水の不思議を紹介します。	-	-	○	徳島文理大学	理工学部	教授	佐藤 一石	徳島文理大学高松駅キャンパス 地域連携センター

13	DNA もサビる	鉄がサビていくのと同様、DNA もサビていきます。生体内でサビて DNA 損傷という化学反応生成物ができると、突然変異を起こし、最終的に細胞のガン化や老化につながっていきます。講義では、生物の諸現象も化学や数理の知識や考え方で説明できることを強調します。	—	—	○	徳島文理大学	理工学部	准教授	喜納 克仁	徳島文理大学高松駅キャンパス 地域連携センター
14	【体験型】 酵素の力を知っていますか？	身の回りの食品・薬品・生活雑貨に「酵素」という単語をよく見ます。では、「酵素」とは一体何でしょうか？「酵素」はどのような働きをするのでしょうか？「酵素」は縁の下の力持ちとして、現在工業利用されています。今回の講義では実際に酵素を用いた実験を通じて、「酵素」について、「化学」について興味を持つことを目的としています。	—	○	○	徳島文理大学	理工学部	講師	前田 淳史	徳島文理大学高松駅キャンパス 地域連携センター
15	生命の動きを工学で読み解く — バイオメカニクスが切り拓く未来—	人類はこれまで、動物・植物・微生物といった多様な生命の仕組みを理解し、農業や食品、医療などに応用することで生活を支えてきました。近年では、遺伝子工学に加えて、センサー計測や AI 解析が進展し、生命の「構造」や「動き」「力の伝達」といった物理的特性を工学的に捉えるバイオメカニクスが急速に発展しています。本講義では、細胞・組織・人体の運動や機能を解析・応用するバイオメカニクスの最前線を取り上げ、食品開発、農業技術、創薬、医療、リハビリテーションへの具体的な応用例を紹介します。さらに、バイオとロボットの融合によって将来どのような技術や医療が可能になるのかを展望し、未来を担う若者への期待も込めてお話しします。	○	○	○	徳島文理大学	理工学部	准教授	水野 貴之	徳島文理大学高松駅キャンパス 地域連携センター
16	テクノロジーが創る持続可能な地域社会 — 地域連携によるスマートシティの実践—	本講義では、住民・産業・第一次産業が連携し、AI、センサー、バイオなどの最新テクノロジーを活用して地域活性化を進める方法について学びます。林業・漁業・農業の自動化に加え、植物工場や陸上養殖といった、病気や気候変動の影響を受けにくい生産手法が確立されつつあります。こうした管理型の生産は、安全性と生産性を高めるだけでなく、食から医薬品・化粧品へと広がる高付加価値産業の創出にもつながります。また、エネルギーや資源を含めた地産地消の考え方は、地域全体を一つのシステムとして最適化する「スマートシティ」の基盤となります。これらの取り組みは、地元企業・行政・大学の連携によって実現が進んでいます。本講義では、大学の立場から具体的な実践例を紹介するとともに、地域課題を自分事として捉え、主体的に地域づくりに参加するための考え方についてお話しします。	○	○	○	徳島文理大学	理工学部	准教授	水野 貴之	徳島文理大学高松駅キャンパス 地域連携センター
17	VR 防災 シミュレーション: 災害リスクとレジリエンス	地震・津波・浸水を VR で再現し、災害リスクを科学的に理解するとともに、レジリエンスを高める体験型防災プログラムです。(VR ヘッドセット 20 台による同時体験が可能)	○	○	○	徳島文理大学	文学部	教授	佐々木弘記	徳島文理大学高松駅キャンパス 地域連携センター

No	テーマ	内容	対象者			大学等名称	学部	氏名		問合せ先
			小学生	中学生	高校生					
1	『いのちのエンジニア』 ～病院で働く臨床工学技士～	病院には、生命維持管理装置（人工呼吸器、人工透析装置、補助人工心臓）など、多くの医療機器があります。それらを操作および点検を行って治療を陰で支えている臨床工学技士を紹介します。	○	○	○	香川大学	医学部附属病院	臨床工学技士長	光家 努	香川大学 地域連携推進課
2	看護師への第一歩 ～基本的な看護技術を学ぼう～	看護の基本技術や看護師の仕事についてお話しします。清拭や移乗、食事介助などの基礎看護技術を、実践的な視点からその重要性をお伝えします。また、看護師のキャリアパスや日常業務についても紹介します。	—	○	○	香川大学	医学部	准教授	山本 麻理奈	香川大学 地域連携推進課
3	健康管理の基本 ～からだのサインを見逃さないためにできること～	健康管理の基本として、日常生活の中で自分の体のサインを見逃さないための方法をお伝えします。基礎看護技術を活用し、体温や脈拍、呼吸などの健康指標を日々観察する方法を紹介します。自分や家族の健康を守るために、基本的な観察から学んでみましょう。	—	○	○	香川大学	医学部	准教授	山本 麻理奈	香川大学 地域連携推進課
4	看護師の役割：ナイチンゲール理論から	看護師の役割をナイチンゲールの言葉から捉え、看護とは何か（看護の職業）について理解を深める。	○	○	○	香川大学	医学部	教授	今井 多樹子	香川大学 地域連携推進課
5	看護師の役割：患者の呼吸・循環を支える急変対応から	看護師の役割を生命の危機的状態に対する急変対応から捉え、看護とは何か（看護の職業）について理解を深める。	○	○	○	香川大学	医学部	教授	今井 多樹子	香川大学 地域連携推進課
6	看護師の役割：職業倫理から	看護師の役割を職業倫理から捉え、看護とは何か（看護の職業）について理解を深める。	○	○	○	香川大学	医学部	教授	今井 多樹子	香川大学 地域連携推進課

7	子どもの健康に関わる環境(運動、生活習慣、メディア)について	最近の子供の体力低下問題、生活習慣の悪化、スマホやゲーム機等について、正しい理解と今後の生活のあり方について考える講義を行います。	○	○	○	香川大学	教育学部	教授	宮本 賢作	香川大学 地域連携推進課
8	肺がん理解のための基礎知識と個別化療法	男性のがんによる死因のトップである肺がんの理解を深めるために、肺がんの発生と転移のしくみ、肺がんと遺伝子変異、肺がん検査の実際について説明します。また、近年の分子標的薬を用いた個別化療法についても解説します。	-	-	○	香川県立保健医療大学	保健医療学部	学長	平川栄一郎	香川県立保健医療大学 事務局 教務・学生担当
9	目に見えない微生物のお話	私たちの身の回りには無数の見えない微生物が存在します。微生物の見つかった歴史、どのような種類の微生物が居るのか、さらに種々の微生物の特徴について学習します。	-	-	○	香川県立保健医療大学	保健医療学部	副学長	奥田 潤	香川県立保健医療大学 事務局 教務・学生担当
10	肝臓のお話	肝臓の解剖や機能についてわかりやすく説明します。また、どのような肝臓の機能が障害されると疾患が発症するかについても解説します。	-	○	○	香川県立保健医療大学	保健医療学部	教授	樋本 尚志	香川県立保健医療大学 事務局 教務・学生担当
11	尿に関するお話	毎日尿は出ます。尿は健康に関する大切な情報を教えてくれます。尿はなぜ出るのか。一日にどのくらいの量がでるのか。尿の色や成分の話を通して、尿検査について学習します。	○	○	○	香川県立保健医療大学	保健医療学部	教授	多田 達史	香川県立保健医療大学 事務局 教務・学生担当
12	寿命について	不老不死は古くから人類にとっての究極の望みでありました。近年、モデル動物を用いた多くの研究から寿命を調節する遺伝子と、その機能についての理解が深まってきました。寿命をコントロールすることの可能性や限界についてこれまでに分かっていることについて説明します。	-	-	○	香川県立保健医療大学	保健医療学部	教授	古山 達雄	香川県立保健医療大学 事務局 教務・学生担当

13	アドバンスケアプランニング「人生会議」自分の人生と、いのちの話	アドバンス・ケア・プランニング「ACP/人生会議」は自分の人生の選択、医療が必要になった場合の選択について話し合うことを言います。これは健康な時から考えることが大切であると言われており、海外では中学高校等で学んでいる国も多くなってきました。健康なときからのACP/人生会議についてカードゲームを体験しながら解説します。	-	○	○	香川県立保健医療大学	保健医療学部	教授	片山 陽子	香川県立保健医療大学 事務局 教務・学生担当
14	ハンセン病について学ぼう	ハンセン病は、感染症の1つでありながら、かつて激しい差別・排斥が起こり、非人道的な隔離政策がとられました。ハンセン病を考えることは、人間の尊厳とは何かを考えることに繋がります。この講義では、小中高校の要望に沿いながら、療養所の看護師と共に講義を進めていきます。	○	○	○	香川県立保健医療大学	保健医療学部	教授	近藤真紀子	香川県立保健医療大学 事務局 教務・学生担当
15	手術による「再建」とそれをうける人を支える看護とは	病気の部分を手術で取り除いたあと、からだの中ではどんなことが起こっているのでしょうか。からだの機能を維持するために行われる再建手術とそれをうける人を支える看護の役割をわかりやすく解説します。	-	-	○	香川県立保健医療大学	保健医療学部	准教授	森田 公美子	香川県立保健医療大学 事務局 教務・学生担当
16	「死」をオープンに話す	「終活」がブームになった現在でも、「死」について自由に話しあうことは、まだまだ抵抗があります。本講座では「いのち」にまつわる近年の状況を説明します。それをきっかけとして、死について率直に話し合い、一緒に考えていきましょう。	-	-	○	香川県立保健医療大学	保健医療学部	教授	則包 和也	香川県立保健医療大学 事務局 教務・学生担当
17	自分の健康に目を向けよう-セルフモニタリングスキルを学ぶ-	今のあなたの健康状態は？さまざまな視点から健康をチェックします。セルフモニタリングのスキルを学び、今後の自身の生活に役立てていきましょう。	-	-	○	香川県立保健医療大学	保健医療学部	教授	小野 美穂	香川県立保健医療大学 事務局 教務・学生担当
18	筋力トレーニングのプログラムデザイン	競技スポーツにおいて、体力強化や障害予防を目的とした筋力トレーニングはできるだけ科学的論拠に基づいて実施されるのが効率的です。どのような種目を何回？何セット？などのプログラムデザインを紹介し、実施します。	-	○	○	高松大学	発達科学部	教授	田中美季	高松大学・高松短期大学 入学センター

19	【体験型】 「あなたはお酒が飲めるタイプ？ 飲めないタイプ？」 お酒は20歳になってから！	お酒を飲んですぐ赤くなる人と、いくら飲んでも変わらない人がいますが何故なのでしょう？ アルコールを分解する酵素の働きには個人差があります。アルコールパッチテストでお酒が強い体質か弱い体質かを確認してみましょう。また、未成年の飲酒が何故いけないのか、20歳になってからのお酒の付き合い方についてもお話します。	—	○	○	徳島文理大学	香川薬学部	教授	野地 裕美	徳島文理大学高松駅キャンパス 地域連携センター
20	【体験型】 暑さを測って考える！ ～熱中症について学ぼう～	近年、夏の暑さが厳しくなり、学校や家庭など身近な場所でも熱中症の危険が高まっています。気温がそれほど高くなくても、「とても暑い」と感じたことはありませんか。本講座では、気温・湿度・日射・風をもとに算出される「暑さ指数(WBGT)」や感覚温度を実際に測定し、熱中症の起こりやすさを学びます。測定結果をもとに、暑さ指数を下げる工夫や、熱中症を予防する方法について考えます。身近な生活に役立つ、熱中症予防のヒントが学べる講座です。	—	○	○	徳島文理大学	香川薬学部	教授	野地 裕美	徳島文理大学高松駅キャンパス 地域連携センター
21	なぜストレスで不調になるのか 「抗ストレス反応とストレスの対処法について」	様々な病気が、慢性的なストレスによって引き起こされることが明らかになっています。ストレスがかかったとき、私たちの体の中ではどのようなことが起こっているのでしょうか。この講義で、ストレスに対する体の反応、そのメカニズムについて学びましょう。病気にならないためには、私たちはどのようにしてストレスに対処すべきか考えてみましょう。	—	—	○	徳島文理大学	香川薬学部	教授	得丸 博史	徳島文理大学高松駅キャンパス 地域連携センター
22	はたらかない免疫の不思議	免疫は、危険な異物である病原体やがん細胞などを排除して、からだを病気から守るしくみです。一方、食べ物や腸内共生細菌など、私たちのからだに必要な異物は、免疫反応によって排除されることはありません。しかし、本来ならば免疫がはたらかない異物に対して過剰に免疫反応が起こると、アレルギーを発症してしまいます。本講義では、免疫のONとOFFをコントロールするしくみと、アレルギーの関係について解説します。	—	○	○	徳島文理大学	香川薬学部	講師	中妻 彩	徳島文理大学高松駅キャンパス 地域連携センター
23	ワクチン ～からだ防衛軍を作ろう！～	感染症を予防するワクチン接種は、私たちの体に備わった免疫記憶を利用した治療戦略のひとつです。免疫系は、戦ったことがある病原体を記憶し、再び侵入してきた同じ病原体を速やかに排除するしくみを備えています。本講義では、免疫系～からだ防衛軍～による感染防御と、それを利用したワクチンのしくみを解説し、最新のワクチン開発について紹介します。	—	○	○	徳島文理大学	香川薬学部	講師	中妻 彩	徳島文理大学高松駅キャンパス 地域連携センター
24	薬物乱用防止教室 ～薬物の正しい知識を持とう～	近年、医薬品や違法薬物を取り巻く環境は変化しており、生徒や児童が誤った情報に触れる機会も増えています。薬物乱用は、心身の健康だけでなく、将来や社会生活にも深刻な影響を及ぼす重大な問題です。本講座では、「なぜダメなのか」「どのような影響があるのか」を正しく理解し、自分自身を守る力を身につけることを目的に、薬物乱用の危険性や医薬品の正しい使い方についてお話します。	○	○	○	徳島文理大学	香川薬学部	講師	富田 淳子	徳島文理大学高松駅キャンパス 地域連携センター

25	放射線の基礎知識	現在、放射線は医療分野だけでなく、原子力発電等様々な分野で利用されています。しかし、放射線について正しく理解されているかといえば、決してそうではありません。この講義では、放射線の正体や性質、人体への影響、放射線の防護について解説し、正しく理解していただくことを目指します。	—	○	○	徳島文理大学	保健福祉学部	教授	山村憲一郎	徳島文理大学高松駅キャンパス 地域連携センター
26	こころの授業 ～自己理解を深めて、心を守るコツを知ろう！～	中・高校生の時期は楽しいことが多くありますが、ストレスを感じやすい時期でもあります。そして、ストレスから数々の心身の不調につながることも少なくありません。自分を知るワークを通して性格タイプを知り、人付き合いや心を守るコツについて一緒に考えましょう。	—	○	○	香川短期大学	子ども学科 第I部 第Ⅲ部	准教授	田中彩	香川短期大学入試センター
27	保育室の環境構成について考えてみよう	子どもたちが過ごす保育室には、様々な物が配置されています。その配置にはそれぞれ意味があり、活動に応じて考えられています。保育室の環境について具体的な場面を想定しながら、子どもが主体的に活動できるような工夫について考えてみましょう。	—	○	○	香川短期大学	子ども学科 第I部 第Ⅲ部	教授	林美代	香川短期大学入試センター

No	テーマ	内容	対象者			大学等名称	学部	氏名		問合せ先
			小学生	中学生	高校生					
1	養育環境が子供の脳発達に及ぼす影響 (担当:三木崇範、鈴木辰吾、太田健一、大給日香里)	当研究室の研究データを踏まえ、母子分離に焦点をあてて幼少期の養育環境の重要性を説く。	—	—	○	香川大学	医学部	教授	三木 崇範	香川大学 地域連携推進課
2	アルコールが脳に与える影響 (担当:三木崇範、鈴木辰吾、太田健一、大給日香里)	妊婦が摂取するアルコール(飲酒)により子供に精神神経発達遅滞をはじめ様々な影響をもたらす。これを胎児性アルコール症候群と称している。研究結果をもとに脳の発達に及ぼす影響について概説する。	—	—	○	香川大学	医学部	教授	三木 崇範	香川大学 地域連携推進課
3	解剖学者が語るヒトの解剖学—身体の構造を知る (担当:三木崇範、鈴木辰吾、太田健一、大給日香里)	ヒトの体の構造に関して、器官系(循環器系・呼吸器系・消化器系・尿路生殖器系・神経系・筋骨格系・内分泌系など)に分けて系統的に概説する。	—	—	○	香川大学	医学部	教授	三木 崇範	香川大学 地域連携推進課
4	動ける体を科学する—運動器と健康寿命の最前線	超高齢社会を迎えた日本では、「元気に動ける時間＝健康寿命」をいかに延ばすかが大きな課題となっています。その鍵を握っているのが、骨・関節・筋肉などからなる「運動器」です。運動器は、歩く・立つ・走るといった私たちの毎日の動きを支える重要なしくみです。本講演では、運動器がどのように働いているのか、なぜ年齢とともに不調が起こるのかをわかりやすく解説し、健康寿命の延伸を目指した最新の研究成果についても紹介します。	—	—	○	香川大学	医学部	教授	味八木 茂	香川大学 地域連携推進課
5	免疫細胞マクロファージによる異物取り込み機構	顕微鏡観察により明らかになったマクロファージの食食制御タンパク質の細胞内動態について紹介する	—	—	○	香川大学	医学部	講師	江上 洋平	香川大学 地域連携推進課
6	蛍光ラベルにより見えてくる細胞内の世界	無色透明な細胞内の構造物を様々な蛍光標識を施し蛍光顕微鏡で観察を示すことで、細胞内小器官の形態や活発な動きについて解説する	—	○	○	香川大学	医学部	助教	川合 克久	香川大学 地域連携推進課

7	「こころ」のなりたちを探るーそのメカニズムと調べ方	私たちの「こころ」の住まいである脳がどのようにできているか、どのように調べるのか、どのようなことで病気になり、どのようにして治し方を探っていくのか、概説します。	—	—	○	香川大学	医学部	教授	山本 融	香川大学 地域連携推進課
8	なぜ、人はがんになるのか(がん細胞発生のメカニズム)	正常細胞からがん細胞が発生するまで、遺伝子レベルでの変化に着目し解説します。また、そのような遺伝子変化を起こす要因やその予防についての話も盛り込みます。	○	○	○	香川大学	医学部	教授	横平 政直	香川大学 地域連携推進課
9	おこげを食べると本当にがんになるのか?(食品の安全について)	食品の安全性について、食品添加物の安全性・危険性を含め、わかりやすく解説します(演者は「内閣府食品安全委員会添加物調査会の専門委員」です。)注意すべき食品等についても紹介します。	○	○	○	香川大学	医学部	教授	横平 政直	香川大学 地域連携推進課
10	精神疾患、認知症など	その病気の特徴、症状、診断や治療など	○	○	○	香川大学	医学部	教授	角 徳文	香川大学 地域連携推進課
11	ここまで分かった脳の病気	アルツハイマー病やパーキンソン病などの加齢に伴い増加する脳の病気についての最近の研究・治療の進歩について、基礎と臨床の両面から解説する。	—	—	○	香川大学	医学部	准教授	千葉 陽一	香川大学 地域連携推進課
12	もっとよく傷を治すには (担当:村上龍太)	基本的な創傷治癒学と、臨床経験から家庭での傷の処置を講義する	○	○	○	香川大学	医学部	助教	村上 龍太	香川大学 地域連携推進課

13	臓器提供・臓器移植について	臓器提供に関する啓発です。	—	○	○	香川大学	医学部附属病院	病院准教授	祖父江 理	香川大学 地域連携推進課
14	1)たばこの健康被害について 2) 静脈血栓塞栓症について 3) ダイバーシティ	1)タバコの健康被害について(小学生・中学生向け) 2) 静脈血栓塞栓症(下肢静脈血栓症と肺塞栓症)について(一般向けの健康講座) 3) 医師という仕事: 女性の立場から(中学生、高校生向け)	1)3)○	1)3)○	—	香川大学	医学部附属病院	講師	石川 かおり	香川大学 地域連携推進課
15	①がんについて、②放射線について、③新しいがん治療の進歩について	①がんについて学び、がんを通して命の大切さを知る ②放射線について正しく理解する、③がん治療の進歩。医学・医療について(受講対象者に応じて内容の変更は可能です)	○	○	○	香川大学	医学部附属病院	教授	柴田 徹	香川大学 地域連携推進課
16	①がんについて、②放射線について、③新しいがん治療の進歩について	①がんについて学び、がんを通して命の大切さを知る ②放射線について正しく理解する、③がん治療の進歩、医学・医療について(受講対象者に応じて内容の変更は可能です)	○	○	○	香川大学	医学部附属病院	学内講師	高橋 重雄	香川大学 地域連携推進課
17	すぐにできる！心肺蘇生	一般市民や子どもたちを対象に、すぐに活用できる心肺蘇生法を分かりやすく教えます。人形やデモのAEDを使って、心肺蘇生法を経験してみましょう。	○	○	○	香川大学	医学部附属病院	看護師長	國方 美佐	香川大学 地域連携推進課
18	ウイルスや細菌などの外敵から自分のからだを守る仕組み—免疫—の研究について	免疫は外敵から自分を守るだけでなく、アレルギーなどの病気を起こす原因にもなります。免疫の仕組みについて解説します。	—	—	○	香川大学	医学部	教授	星野 克明	香川大学 地域連携推進課

19	心肺蘇生とAED	心肺蘇生法とAEDの使用方法について説明します	1)○	1)○	1)○	香川大学	医学部	客員教授	辻 哲平	香川大学 地域連携推進課
20	楽しく学んで、楽しく実践、やさしい健康講座	1)糖尿病のはなし、2)運動のはなし、3)食事のはなし、4)こころのはなし、5)尿検査、便検査のはなし、6)健康診断のはなしの中から選択	—	○	○	香川大学	医学部	准教授	宮武 伸行	香川大学 地域連携推進課
21	人生100年のための未来医療	幸せに長生きするために必要なことや、新しい治療法の開発などを紹介します。	○	○	○	香川大学	医学部	教授	西山 成	香川大学 地域連携推進課
22	塩と健康問題	日本食に欠かせない食塩。その摂り過ぎが起す健康問題や病気について、最先端の研究状況を紹介します。	○	○	○	香川大学	医学部	助教	北田 研人	香川大学 地域連携推進課
23	小児生活習慣病予防健診を通じて家族を心筋梗塞から守る(こどもについて)	香川県小児生活習慣病予防健診を通じて家族性高コレステロール血症を早期診断・治療を行う取り組みについて説明し、こどもが将来心筋梗塞にならないための治療の重要性について概説する。	—	○	○	香川大学	医学部	助教	近藤 園子	香川大学 地域連携推進課
24	「医療という職業について」	医療に関わる種々の職種(病院内・病院外)の説明やそれぞれの関わり方、協調など	○	○	○	香川大学	医学部	客員教授	臼杵 尚志	香川大学 地域連携推進課

25	「医療技術とその進化や最新の技術、近未来の技術(機器の進化を含む)について」	太古から現在に至るまでの医療の進化やこれに関わった方々の努力・苦勞、現在の医療技術への関り、最新の医療技術と医療機器の関係と近未来に向けた展望・現在の研究	○	○	○	香川大学	医学部	客員教授	臼杵 尚志	香川大学 地域連携推進課
26	「命について」	生命の成り立ちとかけがえのなさ	○	○	○	香川大学	医学部	客員教授	臼杵 尚志	香川大学 地域連携推進課
27	「特殊な環境下での医療」	十分な医療体制を整えることができない状況の中での医療のあり方	○	○	○	香川大学	医学部	客員教授	臼杵 尚志	香川大学 地域連携推進課
28	脳と神経の機能と脳の病気	脳や神経の機能を説明します。また、乳児から高齢者にいたるまでの脳に生じる病気について、紹介するとともに香川大学医学部附属病院で行っている最新の検査(特に香川大学でしか行っていない各種のPET検査)や最新の医療機器を用いた治療について紹介します。	-	○	○	香川大学	医学部	教授	三宅 啓介	香川大学 地域連携推進課
29	医療シミュレーション体験	当院のスキルスラボセンターに整備されている医療シミュレーション器材を使って、医療に興味を持ってもらいます。	○	○	○	香川大学	医学部附属病院	スキルス ラボセン ター長	光家 努	香川大学 地域連携推進課
30	命を救うドクターヘリ～香川県ドクターヘリについて～	大切な命を救うために活躍しているドクターヘリ。ドクターヘリや、ドクターヘリに関わる人たちの仕事について、ご紹介します。人数や日程等が合えば、実際の機体をご覧いただくことも可能です(事前に要相談)。				香川大学	医学部附属病院	看護師長	國方 美佐	香川大学 地域連携推進課

31	天然発がんプロモーターの化学	天然に存在する植物、微生物、動物由来の発がんプロモーターの構造、活性、作用機構について。	-	-	-	香川大学	農学部	准教授	柳田 亮	香川大学 地域連携推進課
32	子供のがんのお話	小児期の病気で死因のトップである小児がんについて大人のがんと比較して説明します。	-	-	○	香川県立保健医療大学	保健医療学部	教授	岡田仁	香川県立保健医療大学 事務局 教務・学生担当
33	はたらかない免疫の不思議	免疫は、危険な異物である病原体やがん細胞などを排除して、からだを病気から守るしくみです。一方、食べ物や腸内共生細菌など、私たちのからだに必要な異物は、免疫反応によって排除されることはありません。しかし、本来ならば免疫がはたらかない異物に対して過剰に免疫反応が起こると、アレルギーを発症してしまいます。本講義では、免疫のONとOFFをコントロールするしくみと、アレルギーの関係について解説します。	-	○	○	徳島文理大学	香川薬学部	講師	中妻 彩	徳島文理大学高松駅キャンパス 地域連携センター
34	ワクチン ～からだ防衛軍を作ろう！～	感染症を予防するワクチン接種は、私たちの体に備った免疫記憶を利用した治療戦略のひとつです。免疫系は、戦ったことがある病原体を記憶し、再び侵入してきた同じ病原体を速やかに排除するしくみを備えています。本講義では、免疫系～からだ防衛軍～による感染防御と、それを利用したワクチンのしくみを解説し、最新のワクチン開発について紹介します。	-	○	○	徳島文理大学	香川薬学部	講師	中妻 彩	徳島文理大学高松駅キャンパス 地域連携センター

No	テーマ	内容	対象者			大学等名称	学部	氏名		問合せ先
			小学生	中学生	高校生					
1	くすりの効き方・効かせ方	有用な作用を持つ化学物質を「くすり」にするためにどのような事が考慮されているのか、副作用を抑えてその効果を最大限に引き出すためにどのような工夫がなされているのか、等について解説します。薬学、薬剤学、DDSの入門編。	—	○	○	香川大学	医学部	客員教授	塚本 郁子	香川大学 地域連携推進課
2	体と気体の関わり-医学薬学における物理化学的視点-	呼吸は生きていくための絶対条件。気体は体の中でどのように働くのか、普段の呼吸、吸入麻酔薬の作用、揮発性物質による中毒と呼吸の関係などについて実験結果を交えながら解説します。	—	○	○	香川大学	医学部	客員教授	塚本 郁子	香川大学 地域連携推進課
3	くすりの効果と副作用	くすりに関する法律には、「国民は、医薬品等を適正に使用するとともに、これらの有効性及び安全性に関する知識と理解を深めるよう努めなければならない」と定められています。くすりは体内に入りどうなるのでしょうか？なぜ副作用が生じるのでしょうか？くすりの身近な疑問にお答えします。	—	○	○	徳島文理大学	香川薬学部	教授	飯原なおみ	徳島文理大学高松駅キャンパス 地域連携センター
4	がんになる仕組み ～発生から最新の抗がん剤治療～	がんは様々な遺伝子の変化で起こり、今ではその変化に対応した治療薬が使われています。また、免疫細胞や抗体を使った新しい治療法やDNA、RNAを薬として使う技術も登場しています。これらについてわかりやすく紹介します。	—	—	○	徳島文理大学	香川薬学部	教授	椿 正寛	徳島文理大学高松駅キャンパス 地域連携センター
5	「記憶」: 生命現象の最後の謎に挑む	記憶メカニズム解明に向けた基礎研究(サイエンス)の魅力を語り、認知症や統合失調症などの記憶障害の解明と治療への方法論(未来の可能性)も、紹介します。科学や創薬の楽しさも感じてほしいです。また、一般的な記憶形成のメカニズムから、効率よく勉強できる方法を提案します。知的に愉しく生きましょう。	—	—	○	徳島文理大学	香川薬学部	教授	山田 麻紀	徳島文理大学高松駅キャンパス 地域連携センター

6	外用薬を正しく使えますか？ 正しく使えば効果抜群！	薬は正しく使わないと効果がなく、時には思わぬ副作用がでることがあります。特に塗り薬、貼り薬、目薬、吸入する薬などの外用薬は、どのように薬の効果を発揮するかを知ると、正しい外用薬の使い方が理解できます。この講義では、外用薬の正しい使い方のポイントについて紹介します。	—	○	○	徳島文理大学	香川薬学部	教授	河崎 陽一	徳島文理大学高松駅キャンパス 地域連携センター
7	くすりの使い方	病気の予防や治療に使うくすりは、病院などで処方されるくすりと薬局で購入できる2種類があります。病院で処方されたくすりはどのようにして使うか、薬局で購入する薬にはどのような薬があって、どう使うかについて説明します。	—	○	○	徳島文理大学	香川薬学部	教授	天野 学	徳島文理大学高松駅キャンパス 地域連携センター
8	糖尿病の怖いところとその予防について	糖尿病は、日本で2番目に患者数の多い病気です。今後も増加していくと考えられています。糖尿病は様々な合併症を引き起こし患者の生命を脅かしますが、早期に適切な治療を開始すれば健康な人と遜色ない生活を送ることができます。糖尿病についての正しい知識を身につけ、糖尿病の予防および早期治療へとつなげていきたいと思えます。	—	○	○	徳島文理大学	香川薬学部	准教授	松尾 平	徳島文理大学高松駅キャンパス 地域連携センター
9	「薬剤師」という職業を知っていますか？ 薬剤師の使命についてお伝えします。	医療に関わる職業として、なんとなく「薬を作っている人」または「薬局で薬を売っている人」というイメージかもしれませんが、それは薬剤師の仕事のごく一部です。現在の医療では、例え外科的治療であっても薬が利用され、薬を有効かつ安全に活用するためには薬剤師の活躍が求められています。病院・薬局だけでなく、様々な場で活躍する薬剤師について紹介します。	○	○	○	徳島文理大学	香川薬学部	講師	中妻 章	徳島文理大学高松駅キャンパス 地域連携センター
10	ワクチン ～からだ防衛軍を作ろう！～	感染症を予防するワクチン接種は、私たちの体に備わった免疫記憶を利用した治療戦略のひとつです。免疫系は、戦ったことがある病原体を記憶し、再び侵入してきた同じ病原体を速やかに排除する仕組みを備えています。本講義では、免疫系～からだ防衛軍～による感染防御と、それを利用したワクチンの仕組みを解説し、最新のワクチン開発について紹介します。	—	○	○	徳島文理大学	香川薬学部	講師	中妻 彩	徳島文理大学高松駅キャンパス 地域連携センター
11	薬物乱用防止教室 ～薬物の正しい知識を持つ～	近年、医薬品や違法薬物を取り巻く環境は変化しており、生徒や児童が誤った情報に触れる機会も増えています。薬物乱用は、心身の健康だけでなく、将来や社会生活にも深刻な影響を及ぼす重大な問題です。本講座では、「なぜダメなのか」「どのような影響があるのか」を正しく理解し、自分自身を守る力を身につけることを目的に、薬物乱用の危険性や医薬品の正しい使い方についてお話しします。	○	○	○	徳島文理大学	香川薬学部	講師	富田 淳子	徳島文理大学高松駅キャンパス 地域連携センター

12	薬の効果を高める技術 ～ Drug delivery system とは？～	薬を効いて欲しい「場所」に、必要な「量」を、必要な「時間」に送達するために薬の剤形や化学構造を変化させている技術をドラッグデリバリーシステム(DDS)といます。DDS 技術を使うことで、治療効果を向上させたり、副作用を軽減することが可能となります。この講義では、DDS 技術の種類と、実際にどのような病気で使用されているかについて紹介します。	—	—	○	徳島文理大学	香川薬学部	助教	跡部 一孝	徳島文理大学高松駅キャンパス 地域連携センター
----	---	---	---	---	---	--------	-------	----	-------	----------------------------

No	テーマ	内容	対象者			大学等名称	学部	氏名		問合せ先
			小学生	中学生	高校生					
1	暮らしを支える化学	我々の社会と生活に無くてはならないエネルギーや各種製品、環境の保持には、化学が深くかかわっている。こうした化学について、実例を挙げて判り易く解説する	—	—	○	香川大学	医学部	教授	和田 健司	香川大学 地域連携推進課
2	神経細胞の発達の仕組み	私たちの脳では、神経細胞が複雑なネットワークを形成している。神経細胞の発達や、神経回路の形成メカニズムについて、最新の知見を踏まえて概説する。	—	—	○	香川大学	医学部	講師	高橋 弘雄	香川大学 地域連携推進課
3	科学することの喜び	科学実験とお話により、科学することの意味を考えます。	○	○	○	香川大学	教育学部	教授	高橋 尚志	香川大学 地域連携推進課
4	表面の科学	物質の表面に光をあてて電子を見る科学 表面物性を実験で見る方法を解説し、生活の中でどう結びつくのかお話しします	—	○	○	香川大学	教育学部	教授	高橋 尚志	香川大学 地域連携推進課
5	真空実験	小・中・高校生向け実験教室	○	○	○	香川大学	教育学部	教授	高橋 尚志	香川大学 地域連携推進課
6	イオン液体の世界	イオン性液体は、化学的・熱的に安定で、液体の温度範囲が広く、蒸気圧が大変低いといった利点があります。その特徴を活かした研究について紹介します。	○	○	○	香川大学	教育学部	教授	高木 由美子	香川大学 地域連携推進課

7	体の中ではたらく分子について	私たちの体は、目には見えない小さな物質(分子)で構成されており、生命活動はこれらの分子の化学反応によって駆動している。主に、タンパク質のはたらきを通して、生命のしくみについて解説する。	—	—	○	香川大学	教育学部	教授	小森 博文	香川大学 地域連携推進課
8	サイエンスカフェ (担当:金田義行、長谷川修一、野々村敬子)	地球の歴史や四国の成り立ちを知ることにより、自然からの恩恵と災害に備える姿勢、とっさの行動を身に着ける。	○	○	○	香川大学	四国危機管理 教育・研究・地 域連携推進機 構	地域強韌 化研究セ ンター 副センター 長	三好 正明	香川大学 地域連携推進課
9	減災科学	災害前、災害時、災害後のそれぞれのステージで活躍できる人材育成とシンクタンク機能についての相談をお受けいたします。	—	○	○	香川大学	四国危機管理 教育・研究・地 域連携推進機 構	特任教授 副機構長 地域強韌 化研究セ ンター長 学長特別 補佐	金田 義行	香川大学 地域連携推進課
10	地域の災害特性を知ろう	災害から身を守るには、自然災害の知識だけでなく、地域の災害特性を知る必要があります。地域の災害特性は、ある程度地形から知ることができます。災害列島における暮らし方を考えてみましょう。	—	—	○	香川大学	地域・産官学 連携 戦略室	特命教授	長谷川 修一	香川大学 地域連携推進課
11	讃岐ジオパーク構想による地方創生	地域への愛着や誇りを持つには、大地の成り立ちから地域の歴史・文化や産業を再評価する必要があります。本セミナーでは魅力やお宝を大地の成り立ちから一緒に再発見する讃岐ジオパーク構想を紹介します。	—	○	○	香川大学	地域・産官学 連携 戦略室	特命教授	長谷川 修一	香川大学 地域連携推進課
12	プラスチック環境汚染	近年、プラスチックによる水環境の汚染が注目を浴びています。プラスチックは私たちの生活になくしてはならないものですが、使用したプラスチックの一部は、雨水や風によって環境中を移動し、川や海を通じて世界中に広がっていきます。この講座では、プラスチックをきっかけとして、身近な環境問題について考えたいと思います。世界人口が増える中、人間による社会活動は質・量ともに変化し、また、雨の降り方も地球温暖化などの自然環境の変化によって、変動しています。今、何が起きているか現状を知り、未来の都市地球の環境変化とリスク回避のために何を考えることが大切なのか、身近な「環境」を理解することの重要性についてお話ししたいと思います。その他、川の流れと歴史、水災害、砂漠、黄砂といった話題も提供できます。	—	—	○	香川大学	創造工学部	教授	石塚 正秀	香川大学 地域連携推進課

13	砂漠と黄砂	近年、地球温暖化により、気候変動が生じています。その一つが豪雨です。雨の降り方が変わることで、これまで想定していた以上の浸水が生じ始めています。そのため、河川の計画や整備の考え方が変わろうとしています。災害に備えるためには、今どの方な変化が生じているのかを知るための計測が必ず必要になります。浸水から命を守るための新しい計測技術を紹介するとともに、過去の被害を知って生活を守るための考えについてお話したいと思います。その他、プラスチック環境汚染、砂漠、黄砂といった話題も提供できます。	－	－	○	香川大学	創造工学部	教授	石塚 正秀	香川大学 地域連携推進課
14	気象情報と地域の雨を考える	雨にもいろんなものがあります。強い雨・弱い雨・怖い雨・素敵な雨、どんな雨に注意が必要でしょうか。そもそも普通の雨って、どれぐらいの量なのでしょう。地域の雨を知ることは水害対策の第一歩です。降雨動画などを見ながら、どんな雨に気をつけないといけないのか、気象情報は何を伝えようとしているのか、考えます。一緒に水害リスクコミュニケーションの実験に挑戦しましょう。	－	－	○	香川大学	創造工学部	准教授	竹之内 健介	香川大学 地域連携推進課
15	地震による地面の強い揺れ	近年、日本列島周辺では地震活動が活発で、毎年のように最大震度6クラスの地震が発生しています。ところが、同じ震度6でも、大きな被害を伴うこともあれば、想定されるほどの被害が生じていない場合があります。みなさんにとっては馴染みがある震度という指標ですが、本来、複雑な地面の揺れは、それぞれ特徴が異なります。本講座では複雑な地面の揺れを詳しく見ていきます。	－	－	○	香川大学	創造工学部	准教授	地元 孝輔	香川大学 地域連携推進課
16	算数から数学へ	数学の問題は公式や方程式を使うことで解けるが何をやっているのかわからないことがある、という声をよく耳にします。講義では、算数に立ち返り試行錯誤しながら数学的思考のよさを確認します。	－	○	○	高松大学	発達科学部	准教授	土井理裕	高松大学・高松短期大学 入学センター
17	みんなで一緒に分かる地学！	理科の授業で学習する「岩石や地層」「火山や地震」「プレートの運動」「地球の歴史や化石」「気象」「星の世界や宇宙」のいずれかの内容について、ご担当の先生と相談しながら授業をします。	○	○	○	高松大学	発達科学部	准教授	糸目真也	高松大学・高松短期大学 入学センター
18	フィールドワークを通して考えよう	まずは実際に実物にふれて、五感で感じることから。校庭の身近な植物を科学的な視点で観察することで得られるさまざまな情報。それを整理分析していくことで、他の分野にもつながるものの見方考え方を深めましょう。	○	○	○	高松大学	発達科学部	准教授	泉谷俊郎	高松大学・高松短期大学 入学センター

19	【体験型】 「あなたはお酒が飲めるタイプ？ 飲めないタイプ？」 お酒は20歳になってから！	お酒を飲んですぐ赤くなる人と、いくら飲んでも変わらない人がいますが何故なのでしょう？ アルコールを分解する酵素の働きには個人差があります。アルコールパッチテストでお酒が強い体質か弱い体質かを確認してみましょう。また、未成年の飲酒が何故いけないのか、20歳になってからのお酒の付き合い方についてもお話しします。	-	○	○	徳島文理大学	香川薬学部	教授	野地 裕美	徳島文理大学高松駅キャンパス 地域連携センター
20	「私たちの体」を守る免疫の仕組み	私たちの周りには、ウイルスや細菌などの病原体が多数存在し、私たちの健康を脅かしています。「免疫」とは、これらの病原体から私たちを守る、重要なしくみです。「免疫」が正常に働かないと、ウイルスや細菌などがからだの中で増殖し、たちまち病気になってしまいます。一方、「免疫」が異常に働きすぎると、花粉症などのアレルギーや関節リウマチなどの自己免疫疾患を発症する原因になります。このように、私たちが健康な生活をおくるためには「免疫」が正しく働くことがとても重要ということがわかります。本講義では、このような「免疫」のしくみに関わる様々な免疫細胞の働きを紹介しながら、「免疫」のしくみの全体像を概説したいと思います。	-	○	○	徳島文理大学	香川薬学部	教授	大岡 嘉治	徳島文理大学高松駅キャンパス 地域連携センター
21	【体験型】 DNA 模型を自分で作ってみよう (生体高分子の構造と機能を理解する)	DNA が生物の遺伝情報を伝える役目を担っていることや、らせん構造であることはよく知られている。実際、どのように二重らせんが組み立てられるのか？ この構造が、なぜ遺伝に必要なのか、自分でDNA 模型を作りながら理解しよう。そして、らせん構造から、どのように生体を作るタンパク質などの設計図が取り出されるのか考えてみよう。子供のころ作った紙飛行機のように、誰でも簡単に作れるDNA 模型を作ろう。きっと本物のDNA が体で感じられるはずだ。	-	-	○	徳島文理大学	香川薬学部	教授	山口健太郎	徳島文理大学高松駅キャンパス 地域連携センター
22	ゾウリムシも考える？ —「脳の話」	池の中を自由に泳ぐ単細胞生物ゾウリムシは考えている？ ヒトなどの高等生物の「考える」仕組みとの共通点を“膜電位応答”を軸に考察します。	-	○	○	徳島文理大学	香川薬学部	教授	富永 貴志	徳島文理大学高松駅キャンパス 地域連携センター
23	「記憶」: 生命現象の最後の謎に挑む	記憶メカニズム解明に向けた基礎研究(サイエンス)の魅力語り、認知症や統合失調症などの記憶障害の解明と治療への方法論(未来の可能性)も、紹介します。科学や創薬の愉しさも感じてほしいです。また、一般的な記憶形成のメカニズムから、効率よく勉強できる方法を提案します。知的に愉しく生きましょう。	-	-	○	徳島文理大学	香川薬学部	教授	山田 麻紀	徳島文理大学高松駅キャンパス 地域連携センター
24	なぜ1kgは1kgなのか？ ～科学を支える「単位」の物語～	私たちの生活では、長さや重さ、温度やエネルギーなど、感覚だけではわかりにくいものを「数字」と「単位」を使って表しています。たとえば、メートルやグラムはとても身近な単位ですが、「なぜ1kgは1kgなのか？」と考えたことはないでしょうか？この授業では、普段の生活で使っている身近な単位から、理科や科学の世界で用いられる国際単位系まで、どうやって決められたのか、どんな意味や特徴があるのかといった疑問を、クイズや身近な例を交えながら紹介します。	-	○	○	徳島文理大学	香川薬学部	教授	原田 研一	徳島文理大学高松駅キャンパス 地域連携センター

25	「香り」を作ろう。 「臭い」を消そう。 「におい」物質と体の仕組み。	「におい」は私たちの身の回りの様々な場所に存在します。私たちはその「におい」の種類を嗅ぎ分けることで、必要なものを見つけたり、危険なもの避けたりしています。また、人工的に作り出される「香り」は芳香剤や柔軟剤、さらには「アロマセラピー」と呼ばれる病気の治療法としても使われています。消臭剤は嫌な「臭い」を消してくれます。そもそも「におい」とは一体なんだろう。人はどうやってそれを感じるのだろう。このような疑問について優しく解説します。また、いい「香り」のする物質を化学的に合成したり、「臭い」を化学的に消したりする体験をします。本講義は講義と実験をセットで行います。	○	○	○	徳島文理大学	香川薬学部	准教授	江角 朋之	徳島文理大学高松駅キャンパス 地域連携センター
26	オートファジー (細胞のリサイクルシステム)	オートファジーは、細胞内の不要なタンパク質や細胞内小器官などを分解する仕組みです。オートファジーの機能不全は、様々な病気につながります。本講義では、オートファジーのメカニズムと病気との関わりをわかりやすく解説します。	—	○	○	徳島文理大学	香川薬学部	准教授	桐山 賀充	徳島文理大学高松駅キャンパス 地域連携センター
27	菌類のお話 —身近なカビやキノコが作る食品から毒・薬まで—	カビやキノコは私たちの身の回りのいたる所で密接に関係しています。あるものは発酵食品や調味料の製造に欠かせない有用微生物である一方、毒や薬を作るといった能力を発揮するものもあります。本講義では知っているようで知らない菌類と私たちとの関係について話題を提供します。	○	○	○	徳島文理大学	香川薬学部	准教授	兼目 裕充	徳島文理大学高松駅キャンパス 地域連携センター
28	食べられない食品 —腐敗・変敗・褐変の仕組み—	食品が「食べられなくなる」現象は、単なる見た目の変化ではなく、微生物学的および化学的な反応の帰結です。本講義では、食品中に含まれるタンパク質や炭水化物が微生物によって分解される「腐敗」、脂質が空気中の酸素によって酸化される「変敗(酸敗)」,そしてアミノ酸と糖が反応して色が変わる「褐変(メイラード反応等)」について、その分子メカニズムを解説します。なぜ冷蔵庫に入れると腐りにくくなるのか、なぜ切ったリンゴは茶色くなるのか。これらの現象を化学反応速度論や酵素反応の視点から紐解き、食品衛生学における「可食」と「不可食」の境界線について科学的に考察します。	—	—	○	徳島文理大学	香川薬学部	准教授	竹内 一	徳島文理大学高松駅キャンパス 地域連携センター
29	頭がよくなる!食べ物に隠された脳への力を探る	「魚を食べると頭が良くなる」という話を聞いたことはありませんか?実は、サバやマグロなどの魚には「DHA(ドコサヘキサエン酸)」という特別な成分が豊富に含まれています。このDHAは、私たちが食べると脳や神経に直接働きかける力があり、脳の神経細胞同士をつなぐ「樹状突起スパイン」という部分の形成を促進します。これにより、神経細胞のネットワークが強化され、記憶力を高めるなど脳の動きが活発になるのです。本講義では、DHAがどのように脳に作用するのか、その仕組みについてわかりやすく解説します。	—	○	○	徳島文理大学	香川薬学部	准教授	鳥山 道則	徳島文理大学高松駅キャンパス 地域連携センター
30	体を守る!細胞から生えた「毛」の動きを知ろう	私たちの体は約37兆個もの細胞できていますが、その中に「毛が生えた細胞」があるのを知っていますか?喉と肺をつなぐ気管には、「繊毛細胞」という特別な細胞があります。この細胞には、たくさんの短い毛(繊毛)が生えていて、休むことなく動き続けています。まるで小さなホウキのように一斉に同じ方向へ動くことで、気管の中に流れを作り出し、細菌やウイルスを体の外へ追い出しています。本講義では、繊毛の形や動く仕組みについて、動画を交えてわかりやすく解説します。	—	○	○	徳島文理大学	香川薬学部	准教授	鳥山 道則	徳島文理大学高松駅キャンパス 地域連携センター

31	コンピュータの計算による神経のはたらきの理解	神経機能の異常による疾病の治療の開発は難易度が高いです。まずは、神経の働きの詳細を明らかにすることが重要です。コンピュータを用いて神経系の病気の治療薬の開発が期待されます。本講義では、その基礎となる神経系に関するコンピュータシミュレーションの実際について解説します。	—	—	○	徳島文理大学	香川薬学部	准教授	白畑 孝明	徳島文理大学高松駅キャンパス 地域連携センター
32	身の回りの化学	高校で学習している化学を、受験に必要な暗記科目としていませんか？身の回りにある化学に思いを馳せると、化学が好きになるかもしれません。	—	—	○	徳島文理大学	香川薬学部	講師	植木 正二	徳島文理大学高松駅キャンパス 地域連携センター
33	ナメクジの脳とヒトの脳	嫌われものナメクジにも脳があってヒトと同じようなしくみではたらいしています。脳の神経細胞たちは電流を同期させながらいろいろ感じたり考えたりしています。ヒトよりずっと昔からそうやって生きてきたナメクジの脳からさまざまなことを考えてみたいと思います。	—	○	○	徳島文理大学	香川薬学部	講師	小林 卓	徳島文理大学高松駅キャンパス 地域連携センター
34	【体験型】 タマネギからDNAを取り出してみよう	生物の細胞の中にある遺伝子は、子孫に「情報」を伝える重要な役割を担っています。この遺伝子の本体はDNAであり、通常、細胞内のDNA自身を見ることは難しいです。この出張講義では、簡便な方法でDNAをタマネギから取り出し、実際に自身の目でDNAを見て、DNAとその役割の理解を深めることを目指します。	○	○	—	徳島文理大学	香川薬学部	講師	小林 隆信	徳島文理大学高松駅キャンパス 地域連携センター
35	PCRの原理	新型コロナウイルスの報道で、PCRという言葉をよく聞くようになりました。生物学の基礎知識とともに、PCRの原理をわかりやすく説明します。	○	○	○	徳島文理大学	香川薬学部	講師	定本 久世	徳島文理大学高松駅キャンパス 地域連携センター
36	動物行動学への招待 ～個体行動から分子まで～	動物行動と、その基となる生物学の基礎的な知識についてわかりやすく解説します。	○	○	○	徳島文理大学	香川薬学部	講師	定本 久世	徳島文理大学高松駅キャンパス 地域連携センター

37	メダカから学ぶ生物学	メダカは誰もが知っている、とても身近な魚ですが、生物学の研究材料としても優れた特性を備えており、生命科学の発展に貢献しています。メダカにまつわる様々な話を通して、生命現象の不思議や環境問題について興味を起こさせることを目的としています。	—	○	○	徳島文理大学	理工学部	教授	箕田 康一	徳島文理大学高松駅キャンパス 地域連携センター
38	くらしの中の微生物	人類ははるか昔より、眼に見えない微生物を上手に利用しながらくらししてきました。それは現代社会でもおなじです。食糧や医療、その他身の回りの生活に関わる微生物によるバイオテクノロジーを紹介します。	—	○	○	徳島文理大学	理工学部	准教授	文谷 政憲	徳島文理大学高松駅キャンパス 地域連携センター
39	数学の諸概念を掘り下げる	数学の科目には、文字や関数、証明等の独特な概念がいくつも出てきますが、それらの諸概念がどうして必要なのかを説明します（なお、講師は東京大学理学部数学科卒です）。	—	—	○	香川短期大学	子ども学科 第I部 第Ⅲ部	准教授	大久保直幸	香川短期大学入試センター

No	テーマ	内容	対象者			大学等名称	学部	氏名		問合せ先
			小学生	中学生	高校生					
1	e-Learningは、いいラーニング？	教育は1950年代からICTの利活用が行われてきた分野であり、2000年頃からe-Learningという言葉が一般的になってきました。この授業では、e-Learningの特徴を説明しながら、e-Learningを利用する学習者として気をつけなければならない点などにも触れたいと思います。	－	－	○	香川大学	情報化推進統合拠点	教授	林 敏浩	香川大学 地域連携推進課
2	スポーツにおけるICT援用	テレビでも、いくつかの競技において、コーチや監督がタブレットを片手に選手に戦略を指示するシーンも目につくようになってきました。現代のスポーツのICT援用技術の紹介と、今後のICT技術を活用したスポーツの未来像について紹介します。	－	－	○	香川大学	情報化推進統合拠点	教授	後藤田 中	香川大学 地域連携推進課
3	皆さんの大切な情報の守り方とは	通信技術の発達によって、様々な情報が大量にやり取りされるようになりました。皆さんも、メッセージアプリやメール、Webサービスなどを便利に利用していると思います。情報はデータという入れ物に入れられます。データは、水がめのようなものと考えてください。陶器でできた水がめを落とすと壊れてしまうように、データも、ふとしたことから壊れてしまいます。データが壊れると、情報も失われてしまいます。例えば、皆さんも、大切な写真(画像情報)を入れたデータが壊れて、見られなくなった経験がありませんか？水がめをプラスチックや金属に変えて強くできるように、データも壊れにくくできます。データを壊れにくくし、皆さんの大切な情報を守る技術を紹介いたします。	－	－	○	香川大学	情報化推進統合拠点	教授	亀井 仁志	香川大学 地域連携推進課
4	「ビデオ映像からのスポーツ分析－ヒトの動きを解析する－」	スマホや家庭用ビデオカメラで撮影されたスポーツ現場でのヒトの動きが入った映像を対象に、家庭用パソコンとインターネットで入手可能なフリーソフトを用いて、簡単に分析できる方法について実例を用いながら学びます。	－	○	○	香川大学	情報化推進統合拠点	教授	後藤田 中	香川大学 地域連携推進課
5	藻場から始まる資源あふれる豊かな瀬戸内海の創生	瀬戸内海沿岸域の都市化や各種開発に伴う流入負荷の増大は、様々な環境問題を引き起こしています。本講義では、水産資源の生産力を向上させ、好適な生物生息場の提供と「豊かな海」を創造するための技術を解説します。	－	－	○	香川大学	資源あふれる豊かで持続可能な瀬戸内海創生拠点運営機構	教授	末永 慶寛	香川大学 地域連携推進課
6	プロダクトデザインについて	プロダクトデザインとは我々の身近にある様々なモノにカタチを与えることです。この講義では実際にデザインされた身近な家電製品、自動車、家具、食器などを事例に、どのような背景や考えでデザインされたかを1点ずつ手を取りながら紹介していきます。デザインにおける自由な発想と問題解決を学んでいきます。	－	－	○	香川大学	創造工学部	教授	井藤 隆志	香川大学 地域連携推進課

7	スポーツにおけるICT活用	テレビでも、いくつかの競技において、コーチや監督がタブレットを片手に選手に戦略を指示するシーンも目につくようになってきました。また、プロアスリートだけでなく、愛好家もICTを活用したスポーツ支援を簡単に受けられる時代になってきました。スポーツにおけるいくつかの活用を事例に、教育現場の部活動や個人の練習でも利用可能な現代のスポーツのICT活用技術の紹介を行うと同時に、今後のICT技術を活用したスポーツの未来像についても紹介いたします。	-	-	○	香川大学	創造工学部	情報化推進統合拠点教授 (創造工学部兼務)	後藤田 中	香川大学 地域連携推進課
8	部活・勉強・時間割？身近な計画問題を最適に決めてみよう！	カーナビゲーションやアマゾンなどの配送サービスは、現代の快適で効率的な社会活動にとって非常に重要です。これらのサービスでは、目的地に行くための最適なルートを選んだり、たくさんの荷物を効率よく配送するために、どの順番で配送するか、また、いつからいつまで作るかを計画することが大切です。この問題を解決し、目的地に行くための一番早い道を見つけたり、配送の順番を最も効率的に決めたりするなどの計画を作成する方法を見つける技術を紹介いたします。	-	-	○	香川大学	創造工学部	教授	小林 敬和	香川大学 地域連携推進課
9	e-Learningは、いいラーニング？	近年、ICT(情報通信技術)の発達により社会の様々な分野にICTが浸透しました。教育は比較的古い時代から ICTの活用が行われてきた分野であり、2000年頃からe-Learningという言葉が一般的になってきました。最近では、地理的に離れた複数地点をTV会議システムで接続したライブ型e-Learning、インターネットに接続されたパソコン端末などを使い一人ですべてどこでも学習ができるオンデマンド型e-Learningなどがあります。この授業ではそのようなe-Learningの特徴に説明しながら、e-Learningを利用する学習者として気をつけなければいけない点などにも触れたいと思います。	-	-	○	香川大学	創造工学部	情報化推進統合拠点教授 (創造工学部兼務)	林 敏浩	香川大学 地域連携推進課
10	商品はどのように企画するのか	我々の身の回りには多くの商品があります。机の上の鉛筆や消しゴムから、家庭電化製品、自動車、飛行機と数限りありません。これらの商品の企画は優秀なプランナーが即座に生み出すのでしょうか。何か方法があるのでしょうか。自動車会社で商品企画を担当していた経験から、一般的な商品企画のプロセスをご紹介します、皆さんの商品に対する理解を深めて頂きたいと思います。	-	-	○	香川大学	創造工学部	教授	平見 尚隆	香川大学 地域連携推進課
11	宇宙構造物の将来と折り紙	宇宙で使われる人工衛星や雨雲観測などに用いるアンテナなどの宇宙構造物は、技術の進歩とともに観測精度などの要求は高まり続けています。特に、大きなアンテナでより詳細に雨雲などを観測するミッションは、近年の異常気象の発生を予測・解明するためにも、重要なミッションです。しかし、宇宙までではロケットを使わないと衛星やアンテナを運ぶことはできません。直径約4mのロケットフェアリングより大きなアンテナは、どのように運ばばよいのでしょうか？そこに使われている技術が、日本の伝統工芸でもある「折り紙」です。今回は、技術として成熟してきた「折り紙工学」について、実際に折り紙を折る体験を交えながらご説明するとともに、折り紙と将来の宇宙構造物との関係についても、ご紹介いたします。	-	-	○	香川大学	創造工学部	教授	勝又 暢久	香川大学 地域連携推進課

12	人間はなぜ「擬人化」を行うのか	ペットなどの動物から、ロボット、パソコン、スマホ、その他家電から人形、ぬいぐるみ、炉端の石まで、私たちはあらゆるものを「擬人化」しています。擬人化という心的メカニズムはどのように進化したのか、そしてこれをどのように工学・デザインに応用できるのかをお話します。	—	—	○	香川大学	創造工学部	准教授	松井 哲也	香川大学 地域連携推進課
13	新幹線の先端や日本刀の造り方	新幹線の先端のような曲面の大きなパネルや日本刀のような硬い刃はどのようにして作っているのでしょうか。削って作るのではなく、ハンマーで叩いて形を変えたり、加熱冷却して鍛えたりして材料を加工します。変形させて作る加工技術について紹介します。(少人数で、理科室などハンマーの打音やガスバーナーの使用が問題なければ、体験も可能です。)	—	—	○	香川大学	創造工学部	准教授	吉村 英徳	香川大学 地域連携推進課
14	ものづくりに関するシミュレーションと最適化	コンピュータシミュレーションは、コンピュータの高速、大容量化に伴って、ものづくりの多くの分野で今や必要不可欠な技術になりました。この授業では、私の経験に基づいて、コンピュータシミュレーションがどのような分野で活用されているかについて解説します。さらに、コンピュータシミュレーションの発展に伴って重要性が増している最適化技術についても触れます。	—	—	○	香川大学	創造工学部	准教授	竹内 謙善	香川大学 地域連携推進課
15	ユニバーサルデザインについて	ユニバーサルデザインとは、すべての年齢や能力の人々に対し、可能な限り最大限に使いやすい製品や環境のデザインです。この講義では、ユニバーサルデザインの7つの原則を様々なユニバーサルデザインの事例とともに紹介します。さらに、これからのユニバーサルデザイン開発に利用可能なタイムアクシスデザイン(時間軸を考えるデザイン)の概念も学び、ユニバーサルデザイン×タイムアクシスデザインを発想する体験も実施します。	—	—	○	香川大学	創造工学部	講師	松岡 慧	香川大学 地域連携推進課
16	感性工学におけるパターンマイニング	感性工学とは、人間の感性やイメージを物理的な要素に分解して、その感性に合った設計を目的とするテクノロジーです。そしてパターンマイニングとは、データをを用いてルールやパターンを発見する手法です。感性工学においてパターンマイニングを行うことにより、分析したいデータの新たな規則性を発見することができます。その結果を用いて、人の感性を反映したものづくりが可能になると期待されます。本講義では、感性工学におけるパターンマイニングとは何かについて解説し、いくつかの事例を紹介します。	—	—	○	香川大学	創造工学部	講師	李 セロン	香川大学 地域連携推進課
17	豪雨による河川の氾濫とまちの浸水 — 最近の計測技術と温故知新—	近年、地球温暖化により、気候変動が生じています。その一つが豪雨です。雨の降り方が変わることによって、これまで想定していた以上の浸水が生じ始めています。そのため、河川の計画や整備の考え方が変わろうとしています。災害に備えるためには、今どきの変化が生じているのかを知るための計測が必ず必要になります。浸水から命を守るための新しい計測技術を紹介するとともに、過去の被害を知って生活を守るための考えについてお話したいと思います。その他、プラスチック環境汚染、砂漠、黄砂といった話題も提供できます。	—	—	○	香川大学	創造工学部	教授	石塚 正秀	香川大学 地域連携推進課

18	頑丈で長持ちする建物のつくりかた	四国においても、他の地域と同様に地震による被害が予想されます。建物の中に居住している人間が、地震時であっても無事であるためには、建物が頑丈であり、この頑丈さが長続きしなくてはなりません。この講義では、頑丈で長持ちする建物のつくりかたについて学びます。	-	-	○	香川大学	創造工学部	教授	岡崎 慎一郎	香川大学 地域連携推進課
19	ため池の環境と様々な役割	多様な生物の生息空間をどのように確保し後世に伝えていくか。これは、私たちが抱えている重要な環境問題の一つです。生物の生息空間として水辺は大きな役割を果たしています。ご存知のように、ため池は産業や生活に欠かせない水を蓄える人造湖です。ため池は人工構造物でありながら多様な生物の生息を支えています。ため池の成立過程、特徴、立地環境などを踏まえ、ため池の魅力について探っていきます。	-	-	○	香川大学	創造工学部	教授	角道 弘文	香川大学 地域連携推進課
20	豊かな海を創造する環境改善技術	瀬戸内海沿岸域の都市化や各種開発に伴う流入負荷の増大は、様々な環境問題を引き起こしています。そこで、自然エネルギー（潮流）を利用することに着目し、既存技術では困難であった流動制御機能を有する構造物を開発しました。これにより、実際の海で悪化した水質・底質環境を改善することに成功しています。本講義では、水産資源の生産力を向上させ、好適な生物生息場の提供と「豊かな海」を創造するための技術を解説します。	-	-	○	香川大学	創造工学部	教授	末永 慶寛	香川大学 地域連携推進課
21	フィールドワークで地球を探る	地球の過去を調べることによって未来を予測することが、地表の岩石を調べることによって地球の深部での出来事を明らかにすることができます。例えば、地球史46億年での重要なイベントや地震が発生した証拠などです。世界各地でのフィールド調査を写真などで紹介し、何をどのようにして明らかにしたかを紹介します。	-	-	○	香川大学	創造工学部	教授	寺林 優	香川大学 地域連携推進課
22	歴史的建造物の保存と活用	神社や寺に代表される日本の歴史的建造物は、地域のシンボルとして大切に受け継がれてきました。近年では観光資源としても活用されており、地域の活性化に貢献しています。講義では、このような歴史的建造物の修復方法や活用方法とともに、地震や台風などの自然災害から建物を守る技術について紹介します。	-	-	○	香川大学	創造工学部	教授	宮本 慎宏	香川大学 地域連携推進課
23	地盤災害の発生メカニズムと防災対策	地盤（土）が引き起こす災害現象としては、台風・豪雨時の土石流や斜面崩壊、地震時の液状化現象やため池決壊等があります。香川県は、雨が少なく自然災害が起きにくい地域だと言われることが多いのですが、地形や地質、さらには平野に堆積する土質特性を考えると、決して災害に強い地域であるとは言えません。この講義では、台風や地震が引き起こす地盤災害の発生メカニズムや、その防災対策について学びます。	-	-	○	香川大学	創造工学部	教授	山中 稔	香川大学 地域連携推進課

24	都市環境と数値シミュレーション	「将来、何が起って、その際、何がどのようになるのか？」と問われた場合、それに対する正解はないかもしれませんが、おおよその予測は可能です。それを実現するのがコンピュータを用いた数値シミュレーションです。コンピュータの発達とともに、現在では、多数の建物を含む都市全体の地震動解析、津波、高潮、ため池の決壊等による都市全体の浸水解析、災害時における住民の都市内避難行動解析などが可能となっています。本講義では、都市の「安全度診断」に一翼を担う数値シミュレーションの世界を紹介します。	-	-	○	香川大学	創造工学部	教授	吉田 秀典	香川大学 地域連携推進課
25	土でつくられた社会基盤構造物の役割と性能	土は我々が生活する地盤を構成しているのみならず、古くから様々な構造物の材料として利用されてきました。現代社会においても、様々な技術・知見を取り入れながら、数多くの社会基盤構造物が土でつくられています。本講義では、土でつくられた社会基盤構造物を対象として、その種類や役割、用いられている技術について、安定や変形といった力学的性能を踏まえながら学びます。	-	-	○	香川大学	創造工学部	准教授	荒木 裕行	香川大学 地域連携推進課
26	不確実性と地球温暖化問題	世界的にも注目されている地球温暖化ですが、我々は何をするべきなのでしょう。再生可能エネルギーの推進や電気自動車の普及など、国レベルでの対策が求められています。地球温暖化のような不確実な現象に対して、我々がとるべき対策を考えるためには「確率」に対する考え方がとても重要になります。本講義では、不確実な事象のとらえ方を考えるとともに、地球温暖化の影響やその対策について紹介します。	-	-	○	香川大学	創造工学部	准教授	玉置 哲也	香川大学 地域連携推進課
27	四国の歴史的建造物	近年の歴史的建造物に関わる動きとして、建造物単体だけではなく、歴史的な町並み景観や、文化的な集落景観の視点から、まちづくりとして保存活用を目指す動きが活発化しています。四国で注目されている魅力的な建造物や景観の事例をご紹介します。	-	-	○	香川大学	創造工学部	准教授	釜床 美也子	香川大学 地域連携推進課
28	施設配置の公平性と効率性	少子高齢化、人口減少の進行に伴い、税収の減少や医療費・社会保障給費の増加による財政上の大きな変化をもたらしています。これにより、従来通りの公共サービスの維持が困難となり、公共公益施設の統廃合が進んでいます。そのため、限られた資本のなかで効率化を図りつつも、いかに公平性を担保するのか、といった視点が求められます。施設をどこに配置すると良いのか、という評価の方法を効率性と公平性の観点から紹介します。	-	-	○	香川大学	創造工学部	准教授	鈴木 達也	香川大学 地域連携推進課
29	建築環境とユニバーサルデザイン	少子高齢化により福祉、医療などへの対策が重要な課題となっています。環境のあり方を工夫して多くの人が不自由なく生活できるようにすることがユニバーサルデザインだと言われています。すべての人が安心して快適に暮らせることを目指す福祉の視点からユーザー本位の施設づくりやまちづくりについて調査事例をもとに紹介します。	-	-	○	香川大学	創造工学部	准教授	中島 美登子	香川大学 地域連携推進課

30	くらしと交通	私たちのくらしは、どんな場所や仕組みに支えられているのでしょうか？家があって、学校や仕事の場があって、遊んだり休んだりする場所もある。そして、それらをつなぐ交通もとても大切です。毎日の生活で意識することは少ないかもしれませんが、交通は血液が身体に酸素や栄養を運ぶように、くらしを支える大切な役割を担っています。この講座では、都市のしくみや道路の役割、そして交通の特性まで、さまざまな視点から「交通」について深掘りしていきます。	—	—	○	香川大学	創造工学部	准教授	長谷川 裕修	香川大学 地域連携推進課
31	「みどり」は「どうして必要か？」	街路樹、植え込みなどの「まちなかのみどり」は、枝葉の伸長・落葉落枝による交通支障や、雑草・虫などの発生を理由として邪魔者扱いされがちです。「みどり」は私たちに様々な恩恵(＝多面的機能)をもたらしてくれるのですが、どのような機能がどのくらいあるのか、見えにくいのが邪魔者扱いされる一因ではないかと考えています。こうした「緑の多面的機能」とその評価の試みについて紹介します。	—	—	○	香川大学	創造工学部	講師	小宅 由似	香川大学 地域連携推進課
32	省エネルギーと環境のバランスをどうとるか	省エネルギー(以下省エネ)の推進は今後ますます必要となりますが、何も我慢することだけが省エネという訳ではありません。省エネとはそもそも何か、どうして必要となったのか、様々な省エネルギーの取り組みによってどの程度の効果が期待できるのか、省エネ行動は周辺にどのような影響を与えるのか…。これらの事柄について、私が専門とするエネルギー需給、温熱環境の点から考えてみたいと思います。	—	—	○	香川大学	創造工学部	講師	山本 高広	香川大学 地域連携推進課
33	災害状況再現・対応能力訓練システム	災害状況再現・対応能力訓練システムの紹介をします。この訓練システムでは、3D-VR(3次元バーチャルリアリティ)を用いて、想定を超える災害状況を再現し、訓練体験者がその危機的な状況の中で状況判断して、意志決定を行い、行動を起こすという一連の訓練を経て実践力の習得を目指します。その一つとして、小学校の先生を対象とした避難訓練シナリオを紹介します。	—	—	○	香川大学	創造工学部	教授	井面 仁志	香川大学 地域連携推進課
34	実践、日常生活におけるリスクマネジメント	本講座では、過去に起きた大災害などの事例集を用い、世の中に溢れるリスクの特徴をご紹介します。そのうえで、普段知らず知らずのうちに実施している皆様のリスクの取扱いを比較したり、ゲーム型のリスクシミュレーションを実施したりすることで、リスクマネジメントに関する気づきの場をご提供します。	—	—	○	香川大学	創造工学部	教授	梶谷 義雄	香川大学 地域連携推進課
35	地理情報の役に立つ使い方	いつ、何が、どこで、どうなっているか、という情報は、私たちを取り巻く環境を理解するために不可欠な情報です。災害直後には道路が寸断され、現場に行くことが困難なことがあります。一方、衛星や航空機から撮影するリモートセンシングデータは、被害の状況を広範囲で捉えることが可能であり、また、地形の微小な変化や岩盤のゆるみなど人間の目では見ることができない情報も取得できることから、災害危険箇所把握の把握にも活用されています。本講義ではリモートセンシングデータの活用事例を紹介します。	—	—	○	香川大学	創造工学部	教授	野々村 敦子	香川大学 地域連携推進課

36	地域コミュニティと私たちの暮らしの防災	私たちの暮らしは、複雑なつながりのもとに成り立っています。ライフラインなどの社会基盤に加えて、ご近所づきあいや知人・友人などの関係基盤により、私たちは支えあい暮らしています。この関係基盤の質を高くすることが、災害時の助け合いやその後の地域の復興に大きく影響します。本講座では、「つながり」の視点で災害について考えます。	-	-	○	香川大学	創造工学部	四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構特命准教授（創造工学部併任）	磯打 千雅子	香川大学 地域連携推進課
37	社会に役に立つ情報システムとは？	本講座ではソフトコンピューティング（ニューラルネットワーク、遺伝的アルゴリズム、マルチエージェントシステム、セルオートマトン等）やWebシステム開発技術を活用した応用アプリケーションの開発事例を紹介しします。	-	-	○	香川大学	創造工学部	准教授	高橋 亨輔	香川大学 地域連携推進課
38	ことばをコンピュータで処理する技術	我々人間が普段何気なく書いたり、読んだり、しゃべったりする「ことば」を自然言語とよびます。そして、自然言語をコンピュータで処理する技術や分野を自然言語処理とよびます。近年、人工知能（Artificial Intelligence：AI）が注目を集めています。自然言語処理は人工知能を実現するための重要技術の一つです。昨今注目されている生成AI、その代表といえるChatGPTも自然言語処理の技術によって生み出されました。「こんなこともできるの？」と思うAIの多くは、実は自然言語処理の技術を応用して実装されています。自然言語処理の歴史や基礎技術、応用技術など、広く浅く紹介します。	-	-	○	香川大学	創造工学部	教授	安藤 一秋	香川大学 地域連携推進課
39	地域活性化のための情報技術活用について	香川大学八重樫研究室では、社会課題の解決をめざした情報システムを開発しています。八重樫研究室が開発した広告表示プリンタシステム「カダポス/KadaPos」や観光日記生成印刷システム「KaDiary/カダイアリー」、観光の思い出を記録する観光ガイドブック生成印刷システム「KadaPam/カダパン」の開発を通して得た知見から、地域活性化のための情報技術活用について説明します。	-	-	○	香川大学	創造工学部	教授	八重樫 理人	香川大学 地域連携推進課
40	教育における情報技術の活用について	情報技術は教育の高度化・豊富化を実現する技術として注目されています。香川大学では、教育の高度化・豊富化を実現するために様々な取り組みをおこなっています。香川大学が実践した情報技術を活用したさまざまな教育実践を紹介するとともに、教育機関における情報技術の活用について説明します。	-	-	○	香川大学	創造工学部	教授	八重樫 理人	香川大学 地域連携推進課
41	ChatGPTなど来たるべき人工知能社会に向けて、何を勉強すべきか？	2022年10月chatGPTが公開され、またたくまに活用されています。人工知能を活用すれば、交通事故を激減させ、ハッカーによるサイバー攻撃に対抗でき、スポーツだって劇的に強くなる可能性があります。メーカの研究所での20年以上にわたる人工知能の応用研究の事例をふまえ、人工知能の本質と、今、学生が何を勉強すべきかを説明します。 事例： ・データバレー：実業団（Vリーグ）の女子バレーボールをAIで優勝 ・コンピュータを言葉で操作：携帯電話の音声対話システム ・セキュリティ：人工知能でハッカーに挑む	-	-	○	香川大学	創造工学部	教授	喜田 弘司	香川大学 地域連携推進課

42	最新の、しかも、たのしい情報セキュリティ 応用技術を紹介	デジタルアート作品の保護などに革命的な技術が利用されはじめています。NFT(Non-Fungible Token)、あるいはブロックチェーンと呼ばれる技術です。近い将来、コンピュータの専門化でなくてもこういった技術を活用できるスキルが求められます。情報セキュリティは、難しくマニアックな印象をもたれる方が多いですが、社会から求められているスキルは、そういったものではありません。本講義では、情報セキュリティ技術の応用例をやさしく紹介し、今何を勉強すべきか、将来の進路などを考えるきっかけをつくります。	—	—	○	香川大学	創造工学部	教授	喜田 弘司	香川大学 地域連携推進課
43	ソフトウェアの高信頼化に関する技術	ソフトウェアの欠陥(バグ)はコンピュータの誤動作を引き起こし、時に利用者や社会に重大な影響を与えます。本講座では、ソフトウェアの開発工程において欠陥を効果的に見つけ出し、高い信頼性を実現するための技術について紹介しなす。	—	—	○	香川大学	創造工学部	教授	高木 智彦	香川大学 地域連携推進課
44	どうやって作るかの前に、誰に何をなぜ作るのかを考えてみよう	情報技術の発展によって、驚くべきスピードで様々なデバイスを使って情報システムを開発できるようになってきました。しかし、苦勞して作った情報システムがニーズに合わずに活用されないことも実社会では起きています。これはなぜでしょうか。どうやって作るか(How)という技術も大切ですが、誰に(Who)、何を(What)、なぜ作るのか(Why)という気づきや発想も今後さらに重要な要素になってきています。情報IIにおいても「問題の発見・解決する方法」や「情報社会の問題を主体的に発見し、明確化し、解決策を考えられるようにすること」が示されています。カードゲーム感覚で実際に手を動かしながら、「誰に、何を、なぜ」をベースに情報システムのアイディアを考えてみませんか。この講座ではパソコン不要でグループワークでの実施を想定しています。	—	—	○	香川大学	創造工学部	教授	山田 哲	香川大学 地域連携推進課
45	データを使って予測してみよう	新聞の記事で人工知能やAIといった言葉を見ない日はないほどですが、この人工知能・AIの働きの一つに「予測する」という機能があります。予測は、「雨雲が見えるので雨が降るに違いない」というように、我々が日常生活の中で普通にやっていることですが、これを、コンピュータの処理に置き換えると「観測データを元に出来事の発生する確率を決める」ということとなります。本講義では、コンピュータの予測の仕方について、楽しく紹介したいと思います。	—	—	○	香川大学	創造工学部	准教授	小川 祐紀雄	香川大学 地域連携推進課
46	プログラミングの世界	コンピュータは現代ではテレビ・自動車・炊飯器など生活のいたるところで使われています。コンピュータの素晴らしいところは、人間では不可能なくらい正確に計算したり、複雑な条件判断を何度でも間違えずにこなしたり、数万回同じことを厭わずに繰り返したりすることなどです。そのコンピュータはプログラムという指令がなければ動きません。コンピュータのプログラムとはどういうものか大雑把に説明するために、お絵かきを題材にしたプログラムを紹介します。	—	—	○	香川大学	創造工学部	准教授	香川 考司	香川大学 地域連携推進課

47	皆さんの大切な情報の守り方とは	通信技術の発達によって、様々な情報が大量にやり取りされるようになりました。皆さんも、メッセージアプリやメール、Webサービスなどを便利に利用していると思います。 情報はデータという入れ物に入れられます。データは、水がめのようなものと考えてください。陶器でできた水がめを落とすと壊れてしまうように、データも、ふとしたことから壊れてしまいます。データが壊れると、情報も失われてしまいます。例えば、皆さんも、大切な写真(画像情報)を入れたデータが壊れて、見られなくなった経験がありませんか？水がめをプラスチックや金属に変えて強くできるように、データも壊れにくくできます。データを壊れにくくし、皆さんの大切な情報を守る技術を紹介しします。	-	-	○	香川大学	創造工学部	情報化推進統合拠点教授 (創造工学部兼務)	亀井 仁志	香川大学 地域連携推進課
48	情報セキュリティ超入門	情報セキュリティについて、もっと知りたいと思ったことはありませんか？もはや私たちの日常生活には欠かせない情報システムですが、その利便性の陰で様々な脅威が潜んでいることをご存知でしょうか。個人情報の流出、不正アクセス、マルウェア感染、違法有害情報の広がりなど、情報セキュリティに関する問題は年々増加しています。 そこで、「情報セキュリティ超入門」と題した出前講座をお届けしたいと思います。この講座では、情報セキュリティの基礎知識から、実際に起きている事例、そして自分自身で出来る対策までを分かりやすく解説します。情報化社会を生きる私たちにとって、情報セキュリティは必須のリテラシーです。この機会に、情報セキュリティについて一緒に学びませんか？	-	-	○	香川大学	創造工学部	准教授	橋本 正樹	香川大学 地域連携推進課
49	使いやすいモノ・使いにくいモノってどうしてあるの？身近なものでヒューマンインターフェースを知ろう	そのモノは見た目が美しく、最新のテクノロジーも取り入れているけれどあまりに使いにくい。このようなソフトウェアや機械を使った経験が誰しも一度はあると思います。この「使いにくい」を改善し、人とモノがより良い関係を築く役割を担うのがヒューマンインタフェースという学問の役割の一つです。 人とモノが良い関係を築けるデザインの中には人の認知、感情、知識への理解やモノへの理解が隠されています。身の回りの道具を参考にしながら隠された事柄を探し出して見ましょう。そして、「使いやすいモノ」から優れたデザインの基本的の基本原則を学びましょう。身近なものへの見方が変わるとさりげなくおいてある標識、普段使う道具さえ興味深いワクワクするものになりますよ。	-	-	○	香川大学	創造工学部	准教授	福森 聡	香川大学 地域連携推進課
50	電気通信今昔ものがたり	電磁気現象の発見を契機に始まった電気通信の歴史とそれを支える技術について、身近な応用例をあげて分かりやすく説明します。有線通信から無線通信への移り変わり、携帯電話開発の裏話、最近の無線通信技術を応用した環境保護や医療技術についても紹介します。	-	-	○	香川大学	創造工学部	教授	石井 光治	香川大学 地域連携推進課
51	電気を作り、送ること	生活の中で何気なく使っている電気ですが、どのように作られ、送られているか、良く知らないのではないのでしょうか？ これを知ることは、私たちが直面しているエネルギーの問題を理解・解決していくために、大いに役立つと思います。この講義では、これらの仕組みについて、分かりやすく説明します。また、電気を今よりも効率良く利用する技術についても紹介します。	-	-	○	香川大学	創造工学部	教授	丹治 裕一	香川大学 地域連携推進課

52	人体内部を視る機器の仕組みと要素技術	人体の輪切り画像を生成するCT(コンピュータトモグラフィ) 機器、眼の奥を撮影する眼底カメラなど、病院等で使用されている医用画像機器には電子・情報工学に関するさまざまな技術が用いられています。これら医用画像機器の仕組みや要素技術を分かりやすく説明します。	—	—	○	香川大学	創造工学部	教授	藤本 憲市	香川大学 地域連携推進課
53	光の干渉を計測や通信に活かす	光を適切に混ぜ合わせて干渉させることで得られるさまざまな現象が、計測、通信、医療などの幅広い分野に活かされています。本講義では、光干渉を利用した速度計測技術や通信に用いられる光デバイスをご紹介します。	—	—	○	香川大学	創造工学部	教授	丸 浩一	香川大学 地域連携推進課
54	光信号の盗聴防止を目的としたセキュリティ技術	IoT社会が進む中で多種多様なデータ情報が光通信で扱われるようになり、データを守るための物理的なセキュリティ技術が注目されています。 ①光通信で実際に利用されている信号について説明します。 ②光ファイバ内で送られる信号を隠す技術についていくつか紹介します。	—	—	○	香川大学	創造工学部	准教授	小玉 崇宏	香川大学 地域連携推進課
55	人工粘菌アルゴリズムで迷路を解こう！	粘菌(アメーバ)は、迷路内の離れた2点に餌を置くと2点間を結ぶ最短経路に変形することが知られています。このような粘菌をモデル化した人工粘菌アルゴリズムと迷路実験への応用などを紹介します。	—	—	○	香川大学	創造工学部	准教授	松下 春奈	香川大学 地域連携推進課
56	GPIOポートを利用した振動センサ機能を持つRFIDリーダー	UHF RFID(超短波帯の無線周波数識別)は、物に小さなタグをつけて、電波で情報を読み取ることができる技術です。たとえば、工場やお店などで物の場所や数をすぐに把握できるため、とても便利です。電池なしでも使えるタイプもあり、省エネで環境にもやさしい点も特徴です。本講座では、このRFIDにセンサ機能を加えた「センサ機能付きRFIDシステム」をご紹介します。	—	—	○	香川大学	創造工学部	助教	宋 沢群	香川大学 地域連携推進課
57	生物の仕組みに学んだ多脚ロボットの歩行制御	中枢パターン生成器と呼ばれる、自発的にリズムミクな運動パターンを生成する神経回路が脊髄などの下位中枢に局在していることが知られています。生物の基本歩行パターンの出力はこの中枢パターン生成器によって自動化されていると考えられており、このような生物が有する優れたメカニズムの歩行ロボットへの応用などについて紹介します。	—	—	○	香川大学	創造工学部	講師	武田 健太郎	香川大学 地域連携推進課

58	光の色鉛筆－光の不思議と生体医用計測への応用－	「夜空の星は、なぜ見えるのだろうか？」って、考えたことがありますか？また、光で力を発生させることができ るって知っていますか？そんな“不思議な”光の基本的な性質と、光を用いた生体医用計測技術の研究について講義します。この光による計測は、日常的な健康管理や、ガンなどの早期診断に役に立つ技術です。	－	－	○	香川大学	創造工学部	教授	石丸 伊知郎	香川大学 地域連携推進課
59	着るロボットとは!?	福祉・介護現場での労働者不足など高齢化社会の到来によって生じている様々な問題を解決する一つの方法として、ロボット技術の最先端研究では、直接身につけるロボット「ウェアラブルロボット」の開発が盛んに行われています。今までの固いロボットとは異なる服のようなソフトな着心地のウェアラブルロボット開発に関する本学の研究事例を紹介します。	－	－	○	香川大学	創造工学部	教授	佐々木 大輔	香川大学 地域連携推進課
60	触り心地を測るとそこに何が見えてくるのか？	私達の指先は「スベスベ」や「しっとり」などの触り心地に敏感です。その指先以上に手触りの違いを見分けることができる「ナノ触覚センサ」をご紹介します。サラサラの髪の毛やスベスベの肌、高級な衣服や革製品の触り心地が「数値化」できると、皆さんの生活や健康管理がどの様になるか、一緒に考えてみましょう。	－	－	○	香川大学	創造工学部	教授	高尾 英邦	香川大学 地域連携推進課
61	ナノの世界から見た機械と生き物	生き物と機械の違いは何でしょうか。髪の毛の太さの一万分の一、ナノメートルの領域から見ると、細胞の中ではたらく、さまざまな分子機械が見えてきます。最先端の研究を紹介しながら、機械の視点からみた生き物、特に細胞のはたらきについて解説します。	－	－	○	香川大学	創造工学部	教授	寺尾 京平	香川大学 地域連携推進課
62	社会に役立つ作業移動ロボットの実現に向けて	移動ロボット技術は、近年、社会の色々な場所で役に立っています。部屋の床を自動で掃除するロボットは普通に使われるようになりました。車の自動運転についても技術的には実用段階に近づいています。それ以外にも、工場での荷物搬送、災害時の情報収集、豚舎や鶏舎等の巡回などにも活躍の場を広げています。これらの基礎となる要素技術の紹介と近い未来に実現されそうなロボットについて紹介します。	－	－	○	香川大学	創造工学部	教授	前山 祥一	香川大学 地域連携推進課
63	窓ふきロボット	窓に張り付いて窓掃除をするロボットを例に、ロボットを実現するために必要な技術や知識を紹介します。	－	－	○	香川大学	創造工学部	教授	石原 秀則	香川大学 地域連携推進課

64	化学結合・化学反応・化学安定性を支配する電子	分子は、化学結合によって原子同士が結びつくことで構成されています。電子が分子の表面にどのように分布しているのかを調べることで、さらに分子同士の化学反応や分子の安定性などについて理解することができます。	—	—	○	香川大学	創造工学部	教授	石井 知彦	香川大学 地域連携推進課
65	身の回りにある界面の不思議	人間の表面に出ている皮膚は、酸素を取り込んだり、二酸化炭素や汗を放出、といった機能を有しています。皮膚のように異なる環境と接する最表面とその近傍を界面といい、生命現象だけでなく日常の生活の中でも、様々な機能を生み出す場となっています。界面での分子の挙動や現れる性質に関して紹介します。	—	—	○	香川大学	創造工学部	教授	上村 忍	香川大学 地域連携推進課
66	蛍光色素の作り方と輝く仕組み	医薬品や電子材料を開発するために、有機合成は欠かせない技術です。この出前講座では、ノーベル化学賞の技術である鈴木-宮浦クロスカップリングを紹介します。この合成技術で得られる材料の例として、蛍光色素に注目し、光る仕組みを解説するとともに、最新の蛍光物質の研究成果を紹介します。	—	—	○	香川大学	創造工学部	准教授	田原 圭志朗	香川大学 地域連携推進課
67	高分子の魔法 ビニールからシリコーンまで、生活を支える高分子	私たちの日常生活は、多くの高分子素材によって支えられています。講義では、高分子の基本的な説明から始まり、具体的な応用例を通じて、その魅力と重要性を分かりやすく説明します。近年ニュースで取り上げられることが多い、高分子のリサイクルと持続可能性の話題にもふれます。	—	—	○	香川大学	創造工学部	准教授	原 光生	香川大学 地域連携推進課
68	すごい材料といえばセラミックス！～エンジン材料から電子材料まで～	人類が最初に作り出した材料は、粘土を固めて焼いた陶器(土器)と呼ばれるセラミックスです。縄文時代には、セラミックスは単なる容器でしかなかったが、現在では様々な改良が加えられて、私達の生活を支える最先端の耐熱材料や電子材料に進化しています。	—	—	○	香川大学	創造工学部	教授	楠瀬 尚史	香川大学 地域連携推進課
69	身近な生体・歯科材料と電子顕微鏡で見る原子の世界	口腔内の衛生状態が悪いと虫歯や歯周病になります。欠損した歯を補う材料にも様々なアイデアや技術が盛り込まれています。本講義では、身近な生体材料をもとに材料に要求されることを考えていきます。電子顕微鏡の発達によって固体結晶中の原子の配列を実際に見ることができます。電子顕微鏡の今後の展望についてわかりやすく説明します。	—	—	○	香川大学	創造工学部	教授	田中 康弘	香川大学 地域連携推進課

70	材料の健康診断	健康診断や診療でレントゲンやCTを受けたことはありますか？いろいろな材料にとってもレントゲンやCTなどで中身を知ることは病気(破壊)予防にはとても大事です。 この講義では材料のレントゲンやCTなどについて「なんで中が見える？」「どんなものが見える？」「どういうことができる？」などについてわかりやすく説明します。	-	-	○	香川大学	創造工学部	准教授	平山 恭介	香川大学 地域連携推進課
71	偉人たちにまつわる意外な「材料の強さ」のエピソード	レオナルドダヴィンチやガリレオガリレイと聞くと、画家や天文学者のイメージはありませんか。例えば、瀬戸大橋の設計は、彼らの意外と知られていない業績が活かされています。偉人たちの意外な業績や、その業績が現代のものづくりのどこに活かされているのかを事例を挙げてわかりやすく解説します。	-	-	○	香川大学	創造工学部	准教授	松田 伸也	香川大学 地域連携推進課
72	ヒット商品と科学技術	最近のヒット商品にはどのようなものがあるのだろうか？どのようにしてヒット商品が生まれるのか？ これらの疑問について答え、科学技術及び材料物質科学との関係、技術者のお仕事についてわかりやすく紹介します。	-	-	○	香川大学	創造工学部	教授	須崎 嘉文	香川大学 地域連携推進課
73	レーザーで風船は割れるのか？～光と物質の不思議な世界～	20世紀三大発明の一つであるレーザーを用いた簡単な実験を行います。レーザー光線で風船を割ることは可能か？物質の様々な色と光の吸収の関係はどのようなものか？などについて量子論をもとに解説いたします。	-	-	○	香川大学	創造工学部	教授	鶴町 徳昭	香川大学 地域連携推進課
74	磁石のしくみと磁性材料	なぜ磁石にひきつけられるものと、そうでないものがあるのでしょうか？磁石のしくみと機能について解説し、電気モーターなど、我々の身の回りで応用されている幾つかの磁性材料についてわかりやすく紹介します。	-	-	○	香川大学	創造工学部	教授	宮川 勇人	香川大学 地域連携推進課
75	量子のふしぎな性質	最近注目されている量子コンピューター。そもそも量子って何？見ることはできるの？量子の不思議な性質を説明し、量子コンピューターを代表する量子を使った最新の技術について簡単に紹介します。	-	-	○	香川大学	創造工学部	講師	小野 貴史	香川大学 地域連携推進課

76	社会を支える情報技術	情報技術を社会を支える必要な基盤技術です。香川大学八重樫研究室では、社会課題の解決をめざした情報システムを開発しています。八重樫研究室が開発した広告表示プリンタシステム「カダボス/KadaPos」や観光日記生成印刷システム「KaDiary/カダイアリー」を紹介するとともに、社会における情報技術の役割について講義します。	-	-	○	香川大学	創造工学部	教授	八重樫 理人	香川大学 地域連携推進課
77	指先を超えるナノ触覚センサー—触り心地を「見える化」すること	私たちの指先は、スベスベした肌やしっとりした表面、サラサラの髪、高級な布や革製品の触り心地の違いを、ごく自然に感じ分けています。この講演では、人間の指先よりも細かく「触り心地の違い」を見分けられるナノ触覚センサーを紹介し、触り心地を「気持ちいい」「イマイチ」といった言葉だけでなく、数値として測れるようになると、もの選びや美容、健康チェックはどのように変わるでしょうか。身近な例を交えながら、一緒に未来のくらしを考えてみましょう。	-	-	○	香川大学	(微細構造デバイス統合研究センター) 創造工学部	教授	高尾 英邦	香川大学 地域連携推進課
78	計画の作成を支援する	カーナビゲーションやアマゾンなどの配送サービスは、現代の快適で効率的な社会活動にとって非常に重要です。これらのサービスでは、目的地に行くための最適なルートを選んだり、たくさんの荷物を効率よく配送するために、どの順番で配送するか、また、いつからいつまで作るかを計画することが大切です。この問題を解決し、目的地に行くための一番早い道を見つけたり、配送の順番を最も効率的に決めたりするなどの計画を作成する方法を見つける技術を紹介し、	-	-	○	香川大学	創造工学部	教授	小林 敬和	香川大学 創造工学部庶務係
79	マイクロプラスチックからみる環境問題	最近、プラスチックによる水環境の汚染が注目を浴びています。水は、川や海を通じて世界中と繋がっていて、さまざまな物質が移動しています。プラスチックもその一つです。プラスチックをきっかけとして、身近な環境問題について考えてみませんか。世界人口が増える中、「水」は地球温暖化などの自然環境の変化と人がつくる政策の両方の影響を受けて日々変化しています。この講義では、今、何が起きているかを知り、未来の地球・都市の環境変化とリスク回避のために何を考えることが大切なのか、方程式では解を求められない「環境」を理解することの面白さと不確かさについてお話ししたいと思います。その他、水災害、川の流れ、瀬戸内海、砂漠、黄砂・キノコ孢子などのエアロゾルといった話題も提供できます。	-	-	○	香川大学	創造工学部	教授	石塚 正秀	香川大学 創造工学部庶務係
80	空気がなくなると—真空技術について—	地上には空気がありますが宇宙にはありません。それを作り出す真空技術は宇宙開発にもインスタント食品にも使われています。講義では真空状態の様子や真空技術の紹介をします。	-	-	○	香川大学	創造工学部	教授	小柴 俊	香川大学 創造工学部庶務係
81	プログラミング入門	プログラミングは難しい、よくわからないという声をよく聞きますが、プログラミングの必要性は年々高くなっています。この講義では、HTML、CSS、JavaScriptを用いてプログラミングの入門的な講義を行います。	-	-	○	高松大学	経営学部	教授	山口直木	高松大学・高松短期大学 入学センター

82	データの分析	箱ひげ図や散布図などを利用してデータを表示することによるデータ分析について、実際にコンピュータを使って、実際のデータを扱いながら紹介します。使用するソフトウェアは、RとJava言語で作成したプログラムなどです。	—	—	○	徳島文理大学	総合政策学部	教授	山本 由和	徳島文理大学高松駅キャンパス 地域連携センター
83	プログラミング入門	最近よく利用されているプログラミング言語とそれを利用したソフトウェア開発について紹介する。特に、Java言語を利用したAndroidで実行できるプログラム、PHPやRuby on Railsを利用したWebアプリケーションについて、コンピュータを使って実行しながら解説する。	—	—	○	徳島文理大学	総合政策学部	教授	山本 由和	徳島文理大学高松駅キャンパス 地域連携センター
84	コンピュータの過去・現在・未来	コンピュータはその誕生以来、電子工学と製造技術等の革新的進歩により、飛躍的に高性能化・小型化・省エネ化を成し遂げてきました。その結果、一昔前の大型コンピュータと同等以上の性能を持つコンピュータがスマートフォン、TV、自動車からロボットに至る広範なシステムに使用され、私たちの暮らしを支えています。コンピュータが現在までどのように進化してきたのかを解説し、合わせて最近のコンピュータ技術およびその応用研究についても紹介します。	—	—	○	徳島文理大学	理工学部	教授	河合 浩行	徳島文理大学高松駅キャンパス 地域連携センター
85	AI:学習するコンピュータの仕組み	AI(人工知能技術)が脚光を浴びています。AI技術は人の脳における情報処理機構をまねた生物模倣技術の一種です。コンピュータがどのように「学習」しているのかを、これまでに開発された代表的な技術から最近注目を集めている生成AI技術までを解説します。また、現在、学習するコンピュータとAI技術が抱える課題についても紹介します。	—	—	○	徳島文理大学	理工学部	教授	河合 浩行	徳島文理大学高松駅キャンパス 地域連携センター
86	光が拓く現代社会	私たちの日常生活の中には光が満ちあふれています。LEDなどいろいろな種類の照明を使っており、スマートフォン・PC・テレビといった多くの表示装置から情報を得ています。光ファイバーが直接家庭に届き大容量の通信が可能になっています。強い光(レーザー)は、ダイヤモンドやプラスチック爆弾まで切断することができます。波長や強度を変えることで、医療にも使われます。現代の科学技術は、高度な光源と光計測技術に支えられ益々進化しており、Society5.0実現のための基盤技術を成しています。これまでとこれからの光技術について紹介します。	—	—	○	徳島文理大学	理工学部	教授	國本 崇	徳島文理大学高松駅キャンパス 地域連携センター
87	理工学部で学ぶ ゲノムサイエンス	ヒトの設計図は約30億の塩基配列(ゲノム)からなります。ゲノムは、親から子へ、子から孫へ、その形や機能を正確に伝えるための設計図です。しかも二重まぶたや鼻が高いなど、この設計図に刻まれた情報は驚くほどに詳細で、正確です。ヒトゲノムプロジェクトが終了し、次はこの羅列された遺伝子暗号の中から「意味のある」ものを探し出し、その機能を解明する研究が始まりました。今回の講義では、かたち作りに重要な遺伝子の同定、解析法とともに、病気や事故によって失われた細胞や組織を創り出す「再生医学」への応用とその最先端の研究について紹介します。	○	○	○	徳島文理大学	理工学部	教授	大島 隆幸	徳島文理大学高松駅キャンパス 地域連携センター

88	消防防災とロボット技術	大規模な火災、爆発の危険性がある現場、危険なガスが充満している現場など、消防隊員でも現場に侵入することは難しいことがあります。そこで、消防隊員に替わって、危険な現場で活動する消防用のロボット研究開発が進められています。本講義では、消防の組織から解説し、消防で使用されているロボット技術について紹介します。	—	—	○	徳島文理大学	理工学部	教授	天野 久徳	徳島文理大学高松駅キャンパス 地域連携センター
89	燃料電池とグリーン燃料製造技術	カーボンニュートラルの実現に向けては、二酸化炭素排出量の削減技術やオフセット技術の開発が重要となります。本講義では、二酸化炭素排出量の削減に大きく寄与し得る燃料電池コージェネレーションシステムや、利用しても二酸化炭素排出量を増加させないグリーン燃料製造技術の研究・開発について紹介します。	—	—	○	徳島文理大学	理工学部	教授	越後 満秋	徳島文理大学高松駅キャンパス 地域連携センター
90	人を支援する技術	近年、人工知能やロボットなど様々な技術が身近な生活の中にも浸透してきています。それらの技術を応用した様々な人を支援する技術を紹介し、特に歩行を支援するロボットや高齢者や障害者を支援する機器が開発されています。世界の最新の技術動向を紹介し、安全で安心な社会や暮らしを支える工学技術のあり方を考えます。	—	—	○	徳島文理大学	理工学部	教授	藤澤正一郎	徳島文理大学高松駅キャンパス 地域連携センター
91	【体験型】 水中ドローンを使った水環境モニタリング	ロボット技術は海や川など人が調査しにくい場所の観測にも利用されています。水中ドローンはプロペラによる推進や遠隔操作によって水中を自由に移動し、カメラやセンサを用いて環境データを取得します。本講義では、水中ドローンの仕組みや瀬戸内海での活用例を紹介します。また、水の濁りを測る簡単な装置を作りながら、環境観測における計測技術について学びます。	○	○	○	徳島文理大学	理工学部	講師	三好 真千	徳島文理大学高松駅キャンパス 地域連携センター
92	画像フィルタの基礎知識	自動運転、無人コンビニ、設備点検等、画像認識は様々な分野で活用されていますが、精度向上には歪みやノイズを除去する画像フィルタが欠かせません。講義では、画像フィルタの種類、アルゴリズム、除去できる歪みやノイズ等について解説します。	—	—	○	徳島文理大学	理工学部	教授	上野 雅浩	徳島文理大学高松駅キャンパス 地域連携センター
93	DX(デジタル・トランスフォーメーション)	DX(デジタル・革命)とはなにか。企業が進めているDXがなぜ必要なのか、進めなければどういう事が起こっていくのか。実際の世の中ではどういうことが起こっているのか。具体例をあげながら、DXを分かりやすく語っていきます。	—	—	○	徳島文理大学	理工学部	教授	古谷 彰教	徳島文理大学高松駅キャンパス 地域連携センター

94	データサイエンス・デジタル社会の基礎知識	2020年のコロナウィルスの大流行によって、デジタル革命の意味やその影響力の大きさが、世界中で脚光を浴びるようになるとは、だれも予想できなかった。デジタル技術の比類なき革新によって、デジタルが我々の日常に浸透してきている具体例をあげながら、デジタル社会がどんな方向へいくのか分かりやすく語っていきます。	—	—	○	徳島文理大学	理工学部	教授	古谷 彰教	徳島文理大学高松駅キャンパス 地域連携センター
95	映像コミュニケーションとリアル	離れたところにいる人と一緒にいるかのように感じられる映像通信技術は、距離の壁を超えることができるので、場所による格差を解消できると期待されている。しかし、ヒトに映像が本物であると思込ませるには、ヒトの感覚を理解し利用することが重要である。このような、リアルな映像表現に向けた研究について紹介する。	—	—	○	徳島文理大学	理工学部	教授	伊達 宗和	徳島文理大学高松駅キャンパス 地域連携センター
96	【体験型】 音をきれいにするノイズ除去の実験	工学技術の応用による問題解決の例として、ノイズ除去をとりあげ、理論がどのようにコンピュータで実現されるかを紹介します。具体的には、携帯電話などに利用されている高速な信号処理装置(DSP)を使用し、ノイズを低減する方法について検討し、効果を確かめます。	—	—	○	徳島文理大学	理工学部	教授	森本 滋郎	徳島文理大学高松駅キャンパス 地域連携センター
97	ロボット・プログラミング入門	ロボットの仕組みと、その制御プログラミングについて紹介する。センサーの情報をもとにモーターを制御することで、ロボットをラインに沿って動かしたり、障害物を回避させるプログラムについて解説し、ロボットによる実演を行う。また、応用例として、スマートフォンによるロボットの遠隔操作について紹介し、操作を体験してもらう。	—	—	○	徳島文理大学	理工学部	講師	河田 淳治	徳島文理大学高松駅キャンパス 地域連携センター
98	IoT体験(演習)	ビジュアルプログラミングを利用して組み込み機器やセンサーによるプログラム制御を行います。『ものづくり×ICT』の世界を体験してみましょう。	—	—	○	香川短期大学	経営情報・デザイン学科 情報ビジネスコース	教授 准教授	森藤義雄 岩倉洋平	香川短期大学入試センター
99	ドローン操縦体験	空撮、物流、農業散布など様々な分野で活躍するドローンについて関係法令や操縦の基本を学びましょう。	○	○	○	香川短期大学	経営情報・デザイン学科 情報ビジネスコース	教授	勘原利幸	香川短期大学入試センター

100	VR体験(演習)	VR/AR/MRってどういうことでしょうか？仮想空間ならではの体験をヘッドマウントディスプレイやモーショントラッキングツールを通して体験してみましょう。(受け入れ施設にて無線LANへのアクセス環境が必要となります)	○	○	○	香川短期大学	経営情報・デザイン学科 情報ビジネスコース	教授 准教授	森藤義雄 岩倉洋平	香川短期大学入試センター
-----	----------	---	---	---	---	--------	-----------------------	--------	-----------	--------------

No	テーマ	内容	対象者			大学等名称	学部	氏名		問合せ先
			小学生	中学生	高校生					
1	希少糖の作り方～砂糖との違い～	希少糖は微生物の酵素によって安価な単糖類を原料にして作られる。希少糖の工程とともに酵素の働きや水との関係について学ぶ。また砂糖との違いについても解説する。	—	○	○	香川大学	国際希少糖研究教育機構	教授	森本 兼司	香川大学 地域連携推進課
2	瀬戸内海の生物と環境問題	瀬戸内海に生息する微細なプランクトンやアサリなどの生態について紹介すると共に、赤潮や漁獲量の減少など、瀬戸内海が抱える環境問題について解説する	—	—	○	香川大学	瀬戸内圏研究センター	教授	一見 和彦	香川大学 地域連携推進課
3	植物色素の色を変える	植物(花や根、食品や生薬など)に含まれている色素についての話と、酸や塩基を用いて色素の色が変わる様子を体験する。	○	○	○	香川大学	農学部	教授	古本 敏夫	香川大学 地域連携推進課
4	植物病理学入門	身近な作物を例に植物も病気になることを紹介し、それを防ぐための植物病理学が社会で重要な学問であることを感じてもらう。	—	○	○	香川大学	農学部	教授	五味 剣二	香川大学 地域連携推進課
5	農業のはなしー食の安全・安心の理解のために	農業は私達の豊かな生活を担う重要な物質です。本セミナーでは「食の安全・安心」を理解するために役立つ農業の話題についてお話します。	—	○	○	香川大学	農学部	教授	佐藤 正資	香川大学 地域連携推進課
6	香川の水環境、農業と水、水辺の生物等	水資源に乏しい香川県の水環境は、他の地域と違った特徴を持っています。水域の生態系や水質を解説するとともに、農業と水の関係について考えます。	○	○	○	香川大学	農学部	教授	山田 佳裕	香川大学 地域連携推進課

7	エチレンー植物の成熟・老化ホルモンとしてのはたらき	私たちが普段食べている野菜や果物、花瓶に生けて観賞する切り花などは新鮮さがとても重要です。本講義では、このような園芸産物の鮮度や熟度と、植物ホルモンの1つであるエチレンの関わりについて解説します。	－	－	○	香川大学	農学部	准教授	小杉 祐介	香川大学 地域連携推進課
8	おいしいお肉の向こうには…	鶏肉や鶏卵生産の裏側には、農家・研究者・行政獣医師の皆さんの工夫や苦勞のおかげである。「鶏の種類」、「鶏を育てる環境」、「鶏の健康を守るために」を知り、現状をお伝えするとともに最新研究を紹介する。	○	○	－	香川大学	農学部	准教授	松本 由樹	香川大学 地域連携推進課
9	おいしいお肉の向こうには…	素材の組み合わせにより吸血ダニを捕殺する技術を開発し、薬剤に頼らず被害低減できた。生物多様性に配慮しつつ、国際的な捕獲調査が可能となった。全世界で活躍する畜産・獣医教育での活用事例を紹介する。	－	－	○	香川大学	農学部	准教授	松本 由樹	香川大学 地域連携推進課
10	お米の起原、品種改良について	私たちの主食であるお米がどのようにして作物として利用されるようになったのか、また、お米の品種改良の方法について紹介します。	－	－	○	香川大学	農学部	准教授	杉田 左江子	香川大学 地域連携推進課
11	食の安全(食品添加物、残留農薬、放射性物質、カビ毒、食中毒、身の回りの毒など)	食の安全を脅かす事柄が多く報道されていますが、必ずしも科学的に正しい情報とは限りません。科学的に正しい食の安全についてわかりやすく講義します。	－	－	○	香川大学	農学部	教授	川村 理	香川大学 地域連携推進課
12	微生物から人まで、細胞機能の巧みな仕組みを眺める	微生物や人などの細胞レベルの解析から分かってきたタンパク質の役割が、細胞の機能に巧妙に繋がっている様子をアニメーションなどを見ながら紹介します。	－	－	○	香川大学	農学部	教授	田中 直孝	香川大学 地域連携推進課

13	微生物とヒトとの関わり-発酵食品、病気、バイオテクノロジー-	講演では、微生物の基礎、応用、微生物による病気そして最新のバイオテクノロジー(ゲノム編集)に至るまで幅広く人類と微生物との関わりについてお話したい。	-	○	○	香川大学	農学部	教授	田淵 光昭	香川大学 地域連携推進課
14	香川県の森林の特徴と植物の生態	香川県の森林の現状と諸問題, 里山に生育する植物の生活, 竹林の拡大の影響とその対策, ほか	○	○	○	香川大学	農学部	准教授	小林 剛	香川大学 地域連携推進課
15	おもしろ植物サイエンス実験	本講座では植物から色素を取り出したり、顕微鏡を使って植物組織を観察したり、また植DNAを取り出して目で見てみるなど、植物科学の面白さを体感しつつ遺伝子も身近に感じてもらいます。	○	-	-	香川大学	農学部	教授	市村 和也	香川大学 地域連携推進課
16	植物の機能とバイオテクノロジー	本講義では植物の代表的な生理機能である光合成と、生長やストレス応答と密接に関わる植物ホルモンについて概説します。次に、遺伝子組換え技術が中核となる植物バイオテクノロジーについても紹介します。	-	-	○	香川大学	農学部	教授	市村 和也	香川大学 地域連携推進課
17	花の咲く仕組みから形づくりまで	花はなぜ咲くのか。市場に流通している花を題材に、花の咲く仕組みから形づくりまでを説明します。	○	○	○	香川大学	農学部	准教授	鳴海 貴子	香川大学 地域連携推進課
18	微生物とバイオテクノロジー	微生物は、自然界の物質循環において重要な役割を果たしているだけでなく、食品の製造や廃水処理など、我々の生活にも深く関わっている。本講義では、微生物が持つ多様な能力およびそのバイオテクノロジーについて紹介する。	-	○	○	香川大学	農学部	教授	渡邊 彰	香川大学 地域連携推進課

19	食品としての希少糖の魅力	希少糖とは何かから始まり、希少糖の性質や食品に添加した場合の作用などについてわかりやすく説明します。	—	—	—	香川大学	農学部	教授	小川 雅廣	香川大学 地域連携推進課
20	目に見えない細菌を知る	生物は、細菌が進化により獲得した代謝などの生命の基本的な機能を利用して生きている。目で見ることができないため、認識しにくい細菌について、その種類やそれぞれの細菌が有する特徴について概説したい。	—	—	○	香川大学	農学部	教授	木村 義雄	香川大学 地域連携推進課
21	希少糖を通してみる糖の世界	日常的に摂取しているブドウ糖や果糖と希少糖の生産方法を説明しつつ、両者の違いを紹介します。話題の中心は糖類や酵素を中心とする生物と化学です。糖質はエネルギー源として欠かせないものですが、取り過ぎはメタボリックシンドロームの原因になります。糖質を制限するために人工甘味料が多用されていますが、果たしてそれで健康を維持できるのかについても概説します。	—	—	○	香川大学	農学部	教授	森本 兼司	香川大学 地域連携推進課
22	菌類のお話 —身近なカビやキノコが作る食品から毒・薬まで—	カビやキノコは私たちの身の回りのいたる所で密接に関係しています。あるものは発酵食品や調味料の製造に欠かせない有用微生物である一方、毒や薬を作るといった能力を発揮するものもあります。本講義では知っているようで知らない菌類と私たちとの関係について話題を提供します。	○	○	○	徳島文理大学	香川薬学部	准教授	兼目 裕充	徳島文理大学高松駅キャンパス 地域連携センター
23	光合成制御による植物の高速栽培技術	気温、日照時間等の気象条件によらず、いつでも、どこでも農作物栽培が可能な環境制御型植物工場では、LEDなどの人工光が光合成反応に用いられている。光照射タイミングと光合成反応サイクルを同期させることで、さらなる省エネルギー化と高速栽培をめざしている次世代植物工場について解説する。	—	—	○	徳島文理大学	理工学部	教授	梶山 博司	徳島文理大学高松駅キャンパス 地域連携センター
24	生鮮野菜と果物の不思議な世界(講義)	野菜や果物は収穫した後も生きているので、新鮮さを保つのがとても困難です。本授業では、新鮮でおいしい生鮮野菜・果物を家庭に届けるための、様々な面白い工夫について紹介します。	—	—	○	香川短期大学	食物栄養学科	教授	牧野義雄	香川短期大学入試センター

No	テーマ	内容	対象者			大学等名称	学部	氏名		問合せ先
			小学生	中学生	高校生					
1	観光資源化する都市祝祭 よさこい/YOSAKOI系祭りの可能性	四国・高知でスタートし、北海道・札幌での模倣がきっかけに日本全国、世界各地で開催される「よさこい/YOSAKOI系祭り」その成り立ちや変貌、グローバルな展開を辿りながら、観光資源としての可能性を考えます	—	—	○	せとうち観光専門 職短期大学	観光振興学科	教授	内田 忠賢	せとうち観光専門職短期大学 広 報課
2	レジャーランドの文化誌	鷺羽山ハイランド、レオマワールドほか、高松市周辺には昭和時代から続く巨大レジャーランドが残ります。それらの先駆けとなった、高度経済成長期の巨大レジャーランド、船橋ヘルスセンター、常磐ハワイアンセンター（現スパリゾート・ハワイアンズ）、奈良・横浜ドリームランド…ユニークでキッチュな巨大レジャーランドを時代背景から読み解き、将来のレジャーを考えます。	—	—	○	せとうち観光専門 職短期大学	観光振興学科	教授	内田 忠賢	せとうち観光専門職短期大学 広 報課
3	海外修学旅行の文化史	戦前、日本の当時の高等教育機関、旧制高校、旧制高等師範、旧制高等商業などでは、将来の日本を背負う人材育成を目論み、朝鮮半島、台湾、満州という当時の植民地への修学旅行を行いました。旅先で若者たちは何を見、何を考えたのか？ 明治初年以後の修学旅行の系譜を辿りながら、若者たちの海外旅行の歴史を考えます。	—	—	○	せとうち観光専門 職短期大学	観光振興学科	教授	内田 忠賢	せとうち観光専門職短期大学 広 報課
4	地域資源の再評価	地方の課題である人口減少・少子高齢化は、地域の経済活動や社会生活の縮小衰退が懸念されている。その様な中で地方創成の切り札と期待されるのが「観光」である。メジャー観光地でなくとも、どんな地域にも存在する日常の地域資源をビジネスとしての観光素材とする考え方や手法を学びます。	—	—	○	せとうち観光専門 職短期大学	観光振興学科	教授	大熊 伸二	せとうち観光専門職短期大学 広 報課
5	観光事業のマネジメント特性とイノベーション	わが国で「21世紀の成長産業」とも言われる観光事業。その観光事業に特徴的な性質とその管理・運営手法について、経営的な視点から紐解き、学んでいきます。また、観光事業分野での事例からイノベーションについて論理的に学びます。	—	—	○	せとうち観光専門 職短期大学	観光振興学科	教授	大熊 伸二	せとうち観光専門職短期大学 広 報課
6	交通産業と社会	鉄道・航空・バスなど公共交通は、社会インフラ・生活サービスなどと言われます。交通は社会や生活とどの様に係り影響するのか、その変遷を紐解き、大都市集中と地方格差の課題の中で問われる公共性、事業性、その間にあるとされ着目され始めた「共助」について考えます。	—	—	○	せとうち観光専門 職短期大学	観光振興学科	教授	大熊 伸二	せとうち観光専門職短期大学 広 報課

7	地域活性化と観光	地域活性化の手段のひとつとして、観光が多くの地域で用いられています。観光は地域活性化においてどのような役割を果たしているのでしょうか。この授業ではまず、そもそも地域活性化とは何であり、何のためにそれが必要であるのかを説明し、次に「観光まちづくり」に関する具体的事例を紹介しながら、地域活性化における観光の役割を明らかにします。	—	—	○	せとうち観光専門職短期大学	観光振興学科	教授	田保 顕	せとうち観光専門職短期大学 広報課
8	ゲストハウスってどんなところ？	ここ数年、ゲストハウスという宿泊施設が多くみられるようになりました。ホテルとは異なり見知らぬもの同士で1つの部屋に宿泊したり、トイレやシャワーを共同利用したりするのが特徴です。安価なので外国人の若者もよく利用します。ゲストたちはどんなふうに通い、ホストはどう切り盛りしているのでしょうか？	—	—	○	せとうち観光専門職短期大学	観光振興学科	教授	田保 顕	せとうち観光専門職短期大学 広報課
9	うどん県の国際化 ～英語が話せなくてもできる国際化とは～	国際化が地域にもたらす活性効果を学ぶ。日本人の常識と海外旅行者の常識を比較し、ダイバーシティとは何かを考え、今後の国際化における重要なポイントを見出す。香川県内の地元住民によるインバウンド客の受け入れ活動などの事例をもとに、国際化の本質とは何かを生徒と一緒に考える。	—	—	○	せとうち観光専門職短期大学	観光振興学科	准教授	石床 渉	せとうち観光専門職短期大学 広報課
10	「観る」観光から「感じる」観光へ～瀬戸内の宝を見つけ、発信しよう～	生徒自らが地域の素晴らしさに気づき、伝えることの大切さを学ぶ。瀬戸内の事例から、なぜ観光地として注目を集めるようになったのかその経緯を理解する。また、グループワークにより身近にあり観光素材を話し合い発表する。【グループワーク】	—	—	○	せとうち観光専門職短期大学	観光振興学科	准教授	石床 渉	せとうち観光専門職短期大学 広報課
11	地方発 一流ホテルマンへの道	ホテルで仕事をするうえで大切なホスピタリティとは何かを考え、必要な人材像を考察する。地方出身者が国内外のホテルで仕事に就き、お客様から感謝されることでやりがいを見出すまでの経緯を自身の経験をもとに説明する。また、ホテルの現場だけでなく、必要とされるスキルや現場で対応できる人材とはどういうものかを考察する。	—	—	○	せとうち観光専門職短期大学	観光振興学科	准教授	石床 渉	せとうち観光専門職短期大学 広報課
12	メディア作品から見た瀬戸内の魅力	瀬戸内を舞台にした映画、テレビ、雑誌などのメディア作品をとおり、観る側の心に響くもの、地元の人気がない地域の誇るべきものは何かを学ぶ。数々の瀬戸内で撮影された映画などをもとに、メディア制作側と地域住民が一体となったフィルムコミッション事業が地域にもたらす波及効果を検証する。	—	—	○	せとうち観光専門職短期大学	観光振興学科	准教授	石床 渉	せとうち観光専門職短期大学 広報課

13	「海外から見た瀬戸内」と「瀬戸内から見た海外」	日本と海外の価値観や文化の違いについて考察する。「瀬戸内の観光」などを題材にグループワークにて簡単なSWOT分析をおこない身近な観光資源に気づく時間を持つ。仕事や旅行など様々な目的で来日するインバウンドへの対応の違いや、リスクを明確にし、課題を考察する。【グループワーク】	-	-	○	せとうち観光専門職短期大学	観光振興学科	准教授	石床 渉	せとうち観光専門職短期大学 広報課
14	ホテルのこれまでと今 そして将来展望～富裕層向け外資系ホテルの客室は果たして20万円以上で売れるのか！	「宿泊施設の目的化」最近、こう言われるように、個性的なホテルが増えてきています。ペットホテル、ライブラリーホテル、カルチャー教室やライブハウス併設のホテル、住宅展示場兼用の宿泊施設等々。また、都市部のみならず、地方にも続々開業している高級外資系ホテルのトレンドを解説したうえで、マンダリンオリエンタルホテル瀬戸内の成否を予想します。	-	-	○	せとうち観光専門職短期大学	観光振興学科	准教授	島田 裕之	せとうち観光専門職短期大学 広報課
15	元ホテルマンから教わる人生で大切なたった一つの事	「人は見た目が9割」、「人は第一印象が大切」、生まれ持った顔やスタイルは変えられません。しかし、高校生の時からあることを意識するだけで人生は劇的に変えられます。メラビアンの法則を改めて学び、【コミュニケーションの実習】をしていきます。 ※上記ホテルの将来展望も併せて内容をコンパクトにして授業することも可能です。	-	-	○	せとうち観光専門職短期大学	観光振興学科	准教授	島田 裕之	せとうち観光専門職短期大学 広報課
16	日常世界とコミュニケーションと観光と	旅行や観光とは非日常の体験です。それらは日常の反対側にあるものです。だから、楽しいのだ、と言えます。それに比べて、日常とは、退屈な世界だといえるのかもしれませんが。しかし、私たちは日常がどのように出来上がっているのかをよく知りません。生きているという実感を与えてくれているのは日常です。そこに安定性があるからこそ私たちは平穩に生きることができるのです。しかし、それは不動の安定性を持ちません。ダイナミックで波乱に富んだものでもあります。ここでは、その日常をコミュニケーションという視点からとらえ、観光の持つ魅力を解き明かします。観光社会学の観点から、「日常」の新たな側面を学べます。	-	-	○	せとうち観光専門職短期大学	観光振興学科	准教授	高橋 紀穂	せとうち観光専門職短期大学 広報課
17	観光と祭り	日本には数多くの祭りがあります。長い歴史を持つ祭りもあれば、近年では芸術祭などの新しい祭りも各地で生まれています。では、そもそも祭りとは何なのでしょう。この授業では、祭りと観光の関わりについて紹介します。	-	-	○	せとうち観光専門職短期大学	観光振興学科	助教	松尾 有起	せとうち観光専門職短期大学 広報課
18	なぜ屋島は観光地になったのか	源平合戦の「屋島の戦い」で知られる屋島は、どのようにして観光地になりえたのでしょうか。特定の地域に人々が足を運ぶようになるまでには、いくつもの理由があります。鎌倉時代から現在まで、屋島が人々を惹きつけてきた理由を、文学、芸能、土産物などを通して、文化史的な観点から探っていきます。	-	-	○	せとうち観光専門職短期大学	観光振興学科	助教	松尾 有起	せとうち観光専門職短期大学 広報課

19	四国のユニークな水族館たち	四国には、いくつかの水族館があるでしょうか？それぞれの地域の特色を活かしたユニークな水族館を紹介しながら、地域における水族館の役割を一緒に考えましょう。	—	—	○	せとうち観光専門職短期大学	観光振興学科	助教	川田 里絵	せとうち観光専門職短期大学 広報課
20	観光と水族館	みなさんは水族館に行ったことがありますか？いつ、誰と、何のために行きましたか？ 社会動向とともに、水族館のあり方や役割は変わってきました。これまでの日本の水族館の歴史を振り返り、観光と水族館の関係について考えてみましょう。【グループワーク】	—	—	○	せとうち観光専門職短期大学	観光振興学科	助教	川田 里絵	せとうち観光専門職短期大学 広報課
21	街中の「サブカルチャー」から社会を知る	街中でよく見かける、スケートボードやダンスをする人々、また壁やシャッターなどへの落書きなどを見たことはありませんか？一見「路上の迷惑行為」として扱われることが多いこれらは、今では五輪競技になったり観光資源になったりと、異質な文化を社会が受け入れ始めている証拠ではないでしょうか？では社会はそれらに一体何を求めているのでしょうか？街中で見かけるサブカルチャーの社会的意味について探っていきましょう。	—	—	○	せとうち観光専門職短期大学	観光振興学科	助教	有國 明弘	せとうち観光専門職短期大学 広報課
22	衣食住の地理 —イランと日本の比較から—	和辻哲郎も『風土』で述べるように、西アジア地域は、東アジアと異なり極めて過酷な自然環境の大地です。この地域の人々の伝統的な生活や文化を自然環境（地域資源）との関係から見ていきたいと思います。「所変われば品変わる」と申しますが、自然環境の違いが衣食住にどのような違いをもたらしたのか、その点を実際に理解してもらえればと思います。	—	—	○	せとうち観光専門職短期大学	観光振興学科	教授	吉田 雄介	せとうち観光専門職短期大学 広報課
23	ペルシア絨毯からみるグローバル・ナショナル・ローカルの結びつき	ペルシア絨毯は、イランの地域資源が生み出したこの地域に独特の産品です。そして、いまだに人間が器用な指先で色糸を一本一本結ぶことで織り上げられます。ただし、その生産が飛躍的に拡大したのは、19世紀の末にヨーロッパ向けの輸出生産が拡大したからです。そこで、このペルシア絨毯から、グローバル・ナショナル・ローカルの関係を読み解いてみたいと思います。	—	—	○	せとうち観光専門職短期大学	観光振興学科	教授	吉田 雄介	せとうち観光専門職短期大学 広報課
24	京阪神の地誌	京阪神、つまり京都・大阪・神戸地域の全体像を、都市や人口など地理的な側面から把握したいと思います。図表を利用してわかりやすく京阪神地域を考えていきたいと思います。	—	—	○	せとうち観光専門職短期大学	観光振興学科	教授	吉田 雄介	せとうち観光専門職短期大学 広報課

25	空を飛ばない 航空会社の仕事	飛行機を飛ばす仕事は、パイロットや客室乗務員だけではなく。本授業では、飛行機を安全に運航するための地上の仕事や、航空会社が利用者には選ばれるための取り組みについて紹介します。	—	—	○	せとうち観光専門職短期大学	観光振興学科	講師	木本 雅人	せとうち観光専門職短期大学 広報課
----	----------------	---	---	---	---	---------------	--------	----	-------	-------------------

No	テーマ	内容	対象者			大学等名称	学部	氏名		問合せ先
			小学生	中学生	高校生					
1	人にやさしい働き方	労働災害、過重労働、過労死から、かけがえのない人を守り、ワークライフバランスを実現し、健康で豊かな社会を実現するために、ともに考えましょう。	○	○	○	香川大学	医学部	教授	平尾 智広	香川大学 地域連携推進課
2	合理的配慮とは？	「障害の社会モデル」、「合理的配慮」などについて学び、共生社会について考えるきっかけとします	—	○	○	香川大学	学生支援センター	准教授	大沼 泰枝	香川大学 地域連携推進課
3	システムの視点から見つける地域課題	システムの視点を学びながら、地域の課題を「発見」・「定義」し、課題を取り巻く状況の複雑性も理解しながら、解決案の提案ができるようになる学習を目指します。	○	○	○	香川大学	教育学部	准教授	河合 史子	香川大学 地域連携推進課
4	自然災害のリスクコミュニケーション	自然災害の種類、自然災害に関するリスクの確認方法（ハザードマップの見方）、災害が発生しそうな時の情報の取り方、その情報によってどのように対応（自助）すればよいのかについて解説します。	—	○	○	香川大学	四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構	特命教授 危機管理 先端教育 研究センター 副センター長	野本 稔浩	香川大学 地域連携推進課
5	自然災害のリスクマネジメント	洪水、土砂災害、高潮などの自然災害に関するリスクを軽減（マネジメント）（公助）する手法について解説します。	—	○	○	香川大学	四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構	特命教授 危機管理 先端教育 研究センター 副センター長	野本 稔浩	香川大学 地域連携推進課
6	まちのお宝情報を持ち寄ってまちあるきマップを作ろう	地域の文化財や親子で楽しめる地域イベントなど、まちのお宝情報を持ち寄って地域の魅力が詰まった自分たちのオリジナルまちあるきマップを作ってみませんか？	—	—	○	香川大学	情報化推進統合拠点	教授	米谷 雄介	香川大学 地域連携推進課

7	人に伝わるコミュニケーション	社会において一人で物事を推進していくことはできません。コミュニケーションを行うことで人に協力して動いてもらうことが不可欠です。人に動いてもらう説得力のあるコミュニケーションを行うには、ロジカルに加え感情に配慮したコミュニケーションの基本的な考え方を身につけることが大切です。人に動いてもらうコミュニケーションを行うためにどのようにすればよいのかについて考え、学んでもらいます。	-	-	○	香川大学	創造工学部	教授	山中 隆史	香川大学 地域連携推進課
8	まちのお宝情報を持ち寄ってまちあるきマップを作ろう	地域の文化財や親子で楽しめる地域イベントなど、まちのお宝情報を持ち寄って地域の魅力が詰まった自分たちのオリジナルまちあるきマップを作ってみませんか？ [モデル授業] (1)まちのお宝情報を登録してまち歩きマップを作ろう(60min) (2)まち歩きマップにまちの魅力写真を加えよう(60min) (3)まちの動くモノをマップに表示させよう(60min) [必要環境／事前相談] ・インターネットに接続できる環境 ・パソコンおよびスマートフォンの持参	-	-	○	香川大学	創造工学部	情報化推進総合拠点 教授 (創造工学部兼務)	米谷 雄介	香川大学 地域連携推進課
9	「仕事」って何だろう？:ある科学研究者の視点から～楽しんで学び、楽しんで仕事をするために～	進路や働き方を考えはじめたとき、「仕事ってそもそも何だろう？」という疑問が浮かびます。この講演では、物理で習う「仕事」と社会での「仕事」を重ね合わせながら、自身が経験した研究や生成AIとの付き合い方のエピソードを交えて、「価値を生み出す」という視点から「仕事」を考え直します。競争ではなく協創をしつつ、楽しみながら働くためのヒントを、一緒に探ってみましょう。	-	-	○	香川大学	(微細構造デバイス統合研究センター) 創造工学部	教授	高尾 英邦	香川大学 地域連携推進課
10	キャリアデザイン:自己分析と職業について学ぼう	自己分析ドリル(人生グラフ、自己改善計画表)を行い、自分について考えてみましょう。またJobtagなどを使って自分の将来の可能性を探ってみましょう。	-	○	○	高松大学	経営学部	教授	松繁寿和	高松大学・高松短期大学 入学センター
11	人生のイベントを見える化！ライフプランとお金の基礎	ライフプランのシミュレーションをおこない、就職、結婚、育児、住宅購入、老後資金など人生の主要なライフイベントにかかるお金の流れを予測し可視化します。お金の基礎知識を体系的に理解し、人生の夢や目標を実現するために主体的に考えます。	○	○	○	高松短期大学	ビジネスデザイン学科	講師	川口規子	高松大学・高松短期大学 入学センター
12	美しい立ち居振る舞いを体得しよう	ショーウィンドウに映る自身の姿を見たことがありますか。きれいな姿勢、きれいな歩き方、きれいなお辞儀と素敵な笑顔を身につけて、入学試験や就職試験の面接に役立ててみませんか。	○	○	○	高松短期大学	ビジネスデザイン学科	講師	佐藤麻衣	高松大学・高松短期大学 入学センター

13	医療費から社会の仕組みを知る。～日本の未来を考えよう！～	医療費のデータを手がかりに、日本の社会の仕組みと未来を考える探究型講義です。医療機関や医療従事者の役割を知り、政策立案ワークを通して、医療×家計×社会のつながりを学び、自分たちの未来をどのようにするかを考える力を育てます。	-	○	○	高松短期大学	ビジネスデザイン学科	講師	川口規子	高松大学・高松短期大学 入学センター
14	チーム医療を知ろう	病院のスタッフは、国家資格を持つ専門職が多く、その専門性を活かして患者を治療しています。医療の専門家がチームを組むと、どのような相乗効果が起こるでしょうか。チーム医療について一緒に考えましょう。	○	○	○	高松短期大学	ビジネスデザイン学科	講師	佐藤麻衣	高松大学・高松短期大学 入学センター
15	キャリアデザインの冒険	キャリアデザインって何？世の中にどんな仕事があるの？社会への興味や関心を見つける楽しい方法を学び、自分自身を理解し、将来の可能性を探求します。グループディスカッションや興味探索活動を通じて、自己発見の旅を楽しみましょう。【グループワーク】	-	-	○	せとうち観光専門 職短期大学	観光振興学科	講師	濱島 朋子	せとうち観光専門職短期大学 広 報課
16	コミュニケーションの落とし穴と秘訣	効果的なコミュニケーションの重要性を理解し、リーダーシップやチームワークのスキルを身に付けます。実践的な演習やビジネスシナリオの解決策を考えるプロセスを通じて、日ごろの会話に磨きをかけましょう。【グループワーク】	-	-	○	せとうち観光専門 職短期大学	観光振興学科	講師	濱島 朋子	せとうち観光専門職短期大学 広 報課